

# がん検診に関する市民アンケート調査結果報告書

平成26年1月8日

青森市保健所 健康づくり推進課

# 目 次

	ページ
1. 調査概要 .....	1
2. 回答者の属性 .....	2
3. がんやがん検診に対する関心について .....	3
4. 胃がん検診について .....	21
5. 大腸がん検診について .....	32
6. 肺がん検診について .....	43
7. 乳がん検診について .....	60
8. 子宮がん検診について .....	65
9. 今後のがん検診について .....	70
10. がん検診についての自由記載 .....	75
<b>参考</b>	
保険者区分別の受診状況 .....	84
(国保・その他の保険区分別受診状況等)	
保険者区分別の受診状況 .....	101
(その他の健康保険 本人・被扶養者別受診状況)	

## 調査概要

# がん検診に関する市民アンケート調査概要

## 1 目的

市民のがん検診受診の受診に関する実態調査を行い、青森市のがん検診受診率向上に向けた施策の展開に活用する。

## 2 調査方法

住民基本台帳から標本個体の無作為抽出(確率比例抽出)により対象を抽出。

標本数は、男女比、年齢別に層化したうえで、市の平成25年7月末人口構成比により割り当て、標本数を定めた。

## 3 標本数

平成25年7月31日現在の人口 299,129 人  
 標本数 男性40歳以上、女性20歳以上 2,000 人

	男性			女性			男女計		
	H25.7月末人口	構成比	人口比標本数(人)	H25.7月末人口	構成比	人口比標本数(人)	H25.7月末人口	構成比	人口比標本数(人)
男女別人口	139,591	46.7%	758	159,538	53.3%	1,242	299,129	100.0%	2,000
20～29歳	-	-	-	13,710	13.7%	170	13,710	8.5%	170
30～39歳	-	-	-	19,283	19.2%	239	19,283	11.9%	239
40～49歳	19,594	32.0%	243	20,803	20.8%	258	40,397	25.0%	501
50～59歳	20,139	32.9%	249	21,747	21.7%	269	41,886	26.0%	518
60～69歳	21,448	35.1%	266	24,712	24.6%	306	46,160	28.6%	572
合計	61,181	100.0%	758	100,255	100.0%	1,242	161,436	100.0%	2,000

## 4 調査期間

平成25年8月15日発送 平成25年8月31日まで回収

## 5 調査方法

調査票の郵送配付・郵送回収

## 6 回収率

男性258人、女性471人の計729人から回答を得た。回収率:36.5% (人)

	男性	女性	男女計
20～29歳	-	37	37
30～39歳	-	67	67
40～49歳	46	105	151
50～59歳	78	102	180
60～69歳	134	160	294
合計	258	471	729

基準日年齢をH25年3月31日時点としたため、アンケート回答時に70歳のかたが1名いるが、60歳代に含めることとする。

## 7 報告書の見方

比率は全てパーセント(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出するため、パーセントの合計が100にならない場合がある。

複数回答が可能な設問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選んだ人が全体からみて何%なのかという見方としているため、各項目の比率を合計しても100%とはならない。

図表中で、選択肢の語句等を、趣旨が変わらない程度に一部簡略化している場合がある。

## 回答者の属性

問1 あなたの性別を教えてください。  
 問2 あなたの年齢は次のどれにあたりますか。

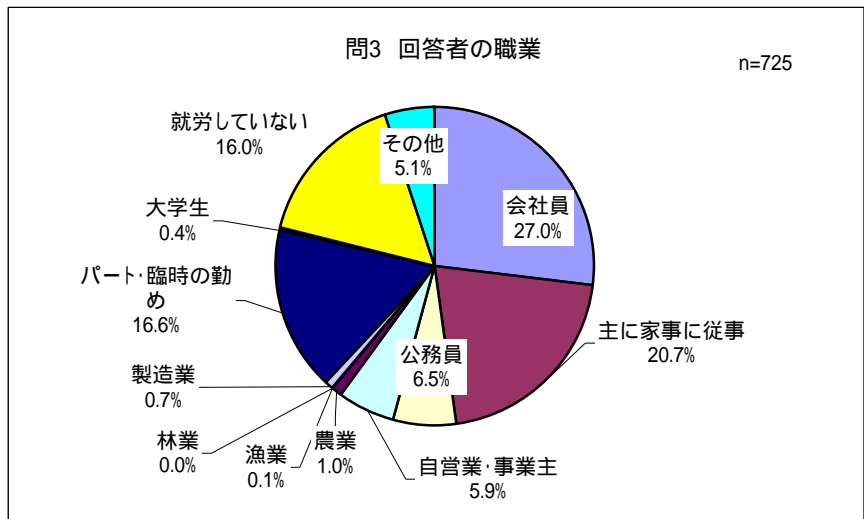
	全体			男性			女性		
	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
20～29歳	170	37	21.8%	-	-	-	170	37	21.8%
30～39歳	239	67	28.0%	-	-	-	239	67	28.0%
40～49歳	501	151	30.1%	243	46	18.9%	258	105	40.7%
50～59歳	518	180	34.7%	249	78	31.3%	269	102	37.9%
60～69歳	572	294	51.4%	266	134	50.4%	306	160	52.3%
合計	2,000	729	36.5%	758	258	34.0%	1,242	471	37.9%

基準日年齢をH25年3月31日時点としたため、アンケート回答時に70歳のかたが1名いるが、60歳代に含めることとする。

問3 あなたの職業は次のどれにあたりますか。

n=725

	(人)
会社員	196
主に家事に従事	150
公務員	47
自営業・事業主	43
農業	7
漁業	1
林業	0
製造業	5
パート・臨時の勤め	120
大学生	3
就労していない	116
その他	37



問4 あなたが加入している健康保険の種類は何ですか。

n=724

	(人)	(%)
国民健康保険	301	41.6%
その他の健康保険	423	58.4%

問5 問4で「その他の健康保険」と回答したかたにうかがいます。あなたの立場はどれですか。

n=416

	(人)	(%)
本人	284	68.3%
被扶養者	132	31.7%

**がんやがん検診に  
対する関心について**

問6 あなたは、「がん」についてどのような印象をもっていますか。

【男性】 n=258

	こわいと思わない	どちらかといえばこわいと思わない	どちらかといえばこわいと思う	こわいと思う	わからない	合計
40歳代 (n=46)	1 (2.2%)	4 (8.7%)	16 (34.8%)	24 (52.2%)	1 (2.2%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	6 (7.7%)	2 (2.6%)	21 (26.9%)	47 (60.3%)	2 (2.6%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=134)	11 (8.2%)	8 (6.0%)	40 (29.9%)	66 (49.3%)	9 (6.7%)	134 (100.0%)
男性全体 (n=258)	18 (7.0%)	14 (5.4%)	77 (29.8%)	137 (53.1%)	12 (4.7%)	258 (100.0%)

【女性】 n=470

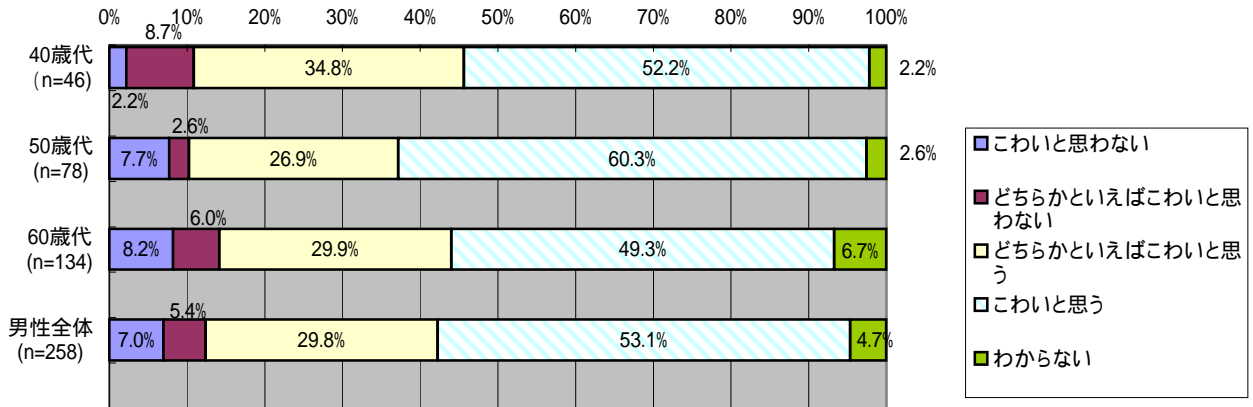
	こわいと思わない	どちらかといえばこわいと思わない	どちらかといえばこわいと思う	こわいと思う	わからない	合計
20歳代 (n=37)	0 (0.0%)	2 (5.4%)	13 (35.1%)	20 (54.1%)	2 (5.4%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	13 (19.4%)	51 (76.1%)	1 (1.5%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=105)	2 (1.9%)	2 (1.9%)	30 (28.6%)	70 (66.7%)	1 (1.0%)	105 (100.0%)
50歳代 (n=102)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	31 (30.4%)	65 (63.7%)	4 (3.9%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=159)	7 (4.4%)	10 (6.3%)	47 (29.6%)	90 (56.6%)	5 (3.1%)	159 (100.0%)
女性全体 (n=470)	12 (2.6%)	15 (3.2%)	134 (28.5%)	296 (63.0%)	13 (2.8%)	470 (100.0%)

【全体】 n=728

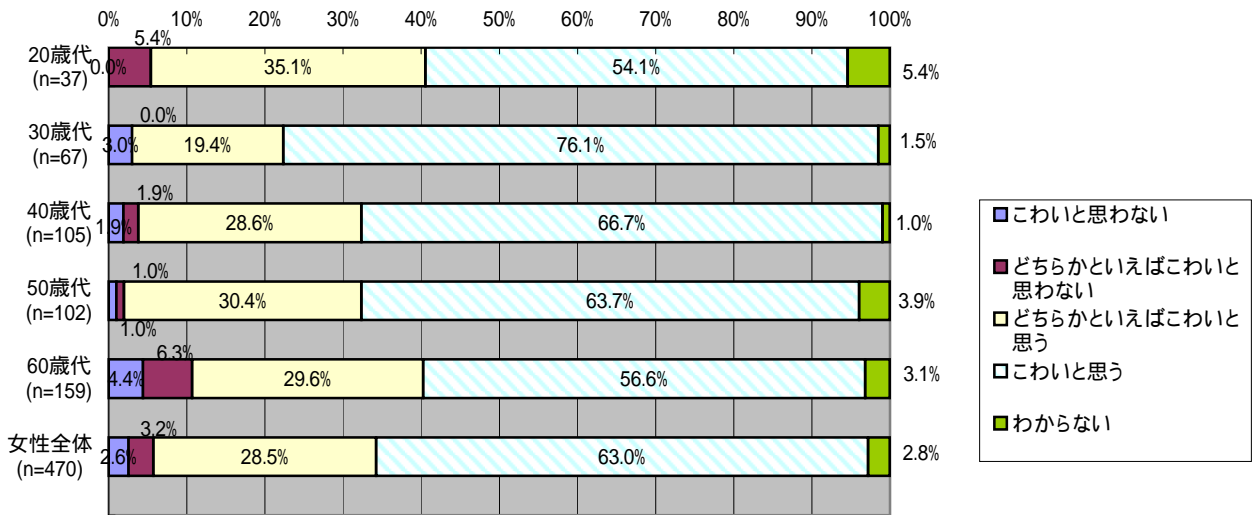
	こわいと思わない	どちらかといえばこわいと思わない	どちらかといえばこわいと思う	こわいと思う	わからない	合計
20歳代 (n=37)	0 (0.0%)	2 (5.4%)	13 (35.1%)	20 (54.1%)	2 (5.4%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	13 (19.4%)	51 (76.1%)	1 (1.5%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=151)	3 (2.0%)	6 (4.0%)	46 (30.5%)	94 (62.3%)	2 (1.3%)	151 (100.0%)
50歳代 (n=180)	7 (3.9%)	3 (1.7%)	52 (28.9%)	112 (62.2%)	6 (3.3%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=293)	18 (6.1%)	18 (6.1%)	87 (29.7%)	156 (53.2%)	14 (4.8%)	293 (100.0%)
全体 (n=728)	30 (4.1%)	29 (4.0%)	211 (29.0%)	433 (59.5%)	25 (3.4%)	728 (100.0%)



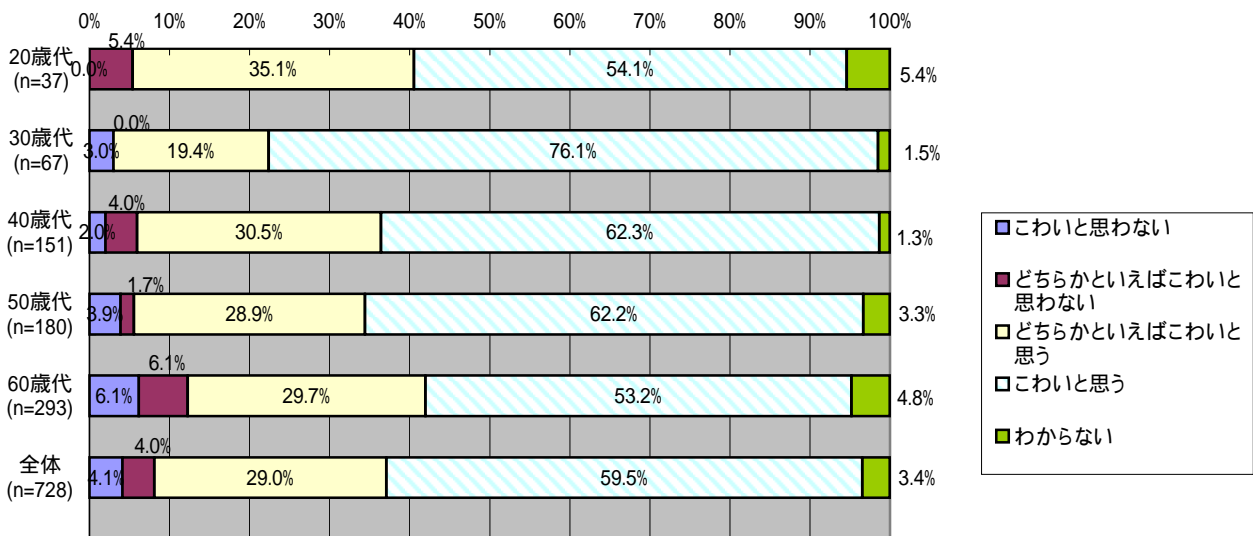
問6 がんについての印象(男性)



問6 がんについての印象(女性)



問6 がんについての印象(全体)



問7 問6で「どちらかといえばこわいと思う」または「こわい」と思うを回答したかたにうかがいます。

【男性】 n=213

複数回答

	がんで死に至る場合があるから	がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから	がんの治療費が高額になる場合があるから	がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるを得ない場合があるから	治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから	がんに対する治療や療養には家族や親しい友人などの協力が必要な場合があるから	その他	わからない
40歳代 (n=40)	29 (72.5%)	17 (42.5%)	23 (57.5%)	20 (50.0%)	12 (30.0%)	12 (30.0%)	1 (2.5%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=68)	55 (80.9%)	35 (51.5%)	40 (58.8%)	33 (48.5%)	18 (26.5%)	22 (32.4%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=105)	71 (67.6%)	49 (46.7%)	74 (70.5%)	24 (22.9%)	32 (30.5%)	38 (36.2%)	3 (2.9%)	1 (1.0%)
男性全体 (n=213)	155 (72.8%)	101 (47.4%)	137 (64.3%)	77 (36.2%)	62 (29.1%)	72 (33.8%)	6 (2.8%)	1 (0.5%)

【女性】 n=429

複数回答

	がんで死に至る場合があるから	がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから	がんの治療費が高額になる場合があるから	がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるを得ない場合があるから	治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから	がんに対する治療や療養には家族や親しい友人などの協力が必要な場合があるから	その他	わからない
20歳代 (n=33)	25 (75.8%)	20 (60.6%)	18 (54.5%)	8 (24.2%)	12 (36.4%)	12 (36.4%)	4 (12.1%)	0 (0.0%)
30歳代 (n=64)	54 (84.4%)	43 (67.2%)	36 (56.3%)	22 (34.4%)	14 (21.9%)	22 (34.4%)	6 (9.4%)	0 (0.0%)
40歳代 (n=100)	86 (86.0%)	72 (72.0%)	69 (69.0%)	40 (40.0%)	40 (40.0%)	39 (39.0%)	3 (3.0%)	2 (2.0%)
50歳代 (n=96)	73 (76.0%)	61 (63.5%)	66 (68.8%)	38 (39.6%)	37 (38.5%)	46 (47.9%)	3 (3.1%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=136)	102 (75.0%)	87 (64.0%)	86 (63.2%)	22 (16.2%)	49 (36.0%)	64 (47.1%)	7 (5.1%)	0 (0.0%)
女性全体 (n=429)	340 (79.3%)	283 (66.0%)	275 (64.1%)	130 (30.3%)	152 (35.4%)	183 (42.7%)	23 (5.4%)	2 (0.5%)

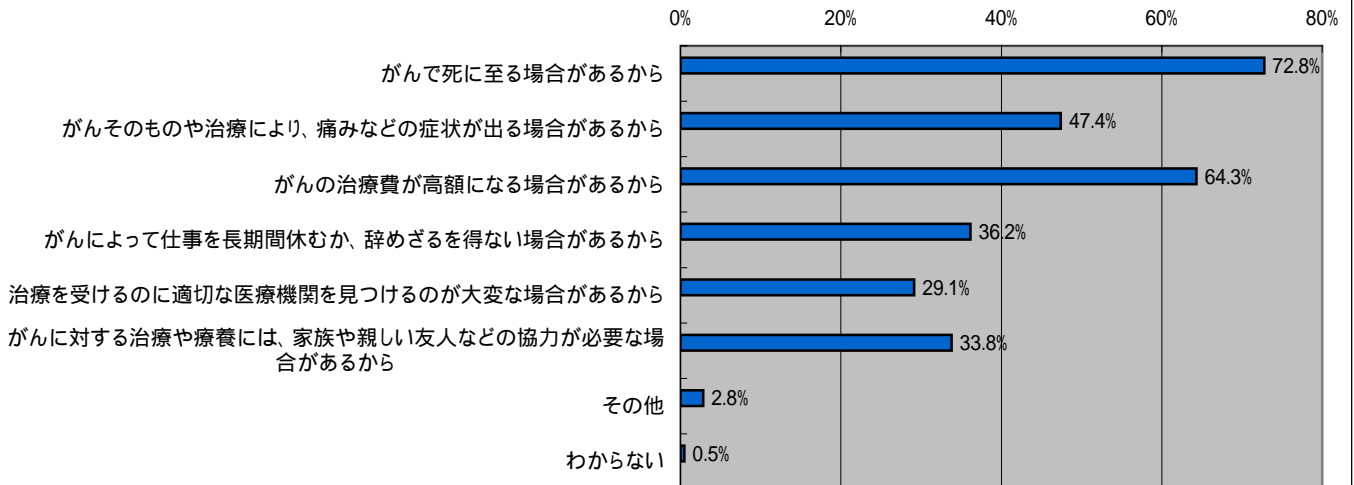
【全体】 n=642

複数回答

	がんで死に至る場合があるから	がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから	がんの治療費が高額になる場合があるから	がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるを得ない場合があるから	治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから	がんに対する治療や療養には家族や親しい友人などの協力が必要な場合があるから	その他	わからない
20歳代 (n=33)	25 (75.8%)	20 (60.6%)	18 (54.5%)	8 (24.2%)	12 (36.4%)	12 (36.4%)	4 (12.1%)	0 (0.0%)
30歳代 (n=64)	54 (84.4%)	43 (67.2%)	36 (56.3%)	22 (34.4%)	14 (21.9%)	22 (34.4%)	6 (9.4%)	0 (0.0%)
40歳代 (n=140)	115 (82.1%)	89 (63.6%)	92 (65.7%)	60 (42.9%)	52 (37.1%)	51 (36.4%)	4 (2.9%)	2 (1.4%)
50歳代 (n=164)	128 (78.0%)	96 (58.5%)	106 (64.6%)	71 (43.3%)	55 (33.5%)	68 (41.5%)	5 (3.0%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=241)	173 (71.8%)	136 (56.4%)	160 (66.4%)	46 (19.1%)	81 (33.6%)	102 (42.3%)	10 (4.1%)	1 (0.4%)
全体 (n=642)	495 (77.1%)	384 (59.8%)	412 (64.2%)	207 (32.2%)	214 (33.3%)	255 (39.7%)	29 (4.5%)	3 (0.5%)

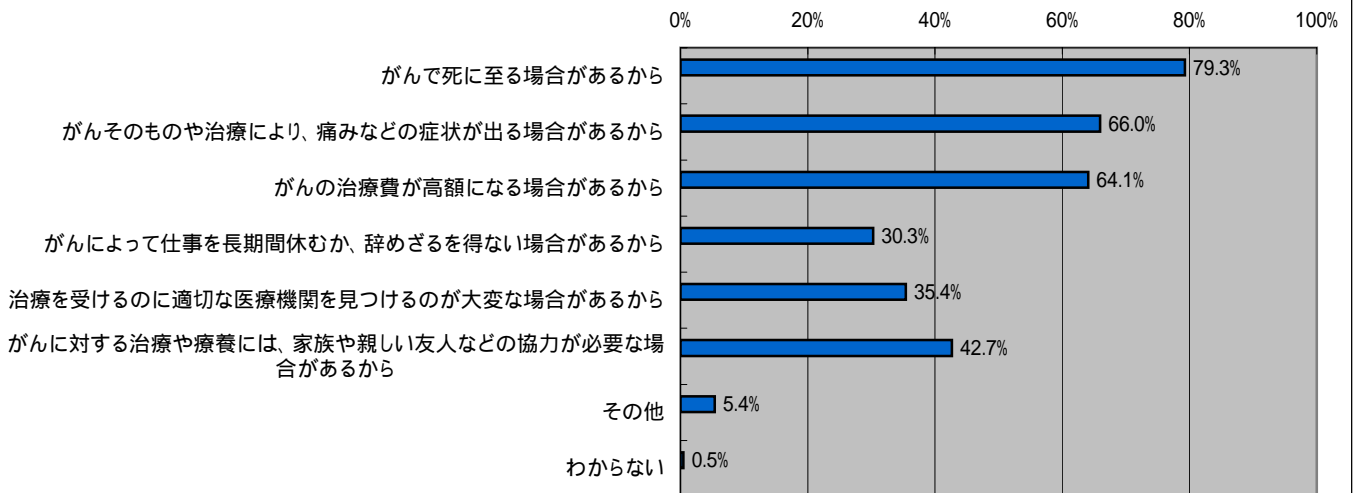
問7 がんをこわいと思う理由(男性)

n=213  
複数回答



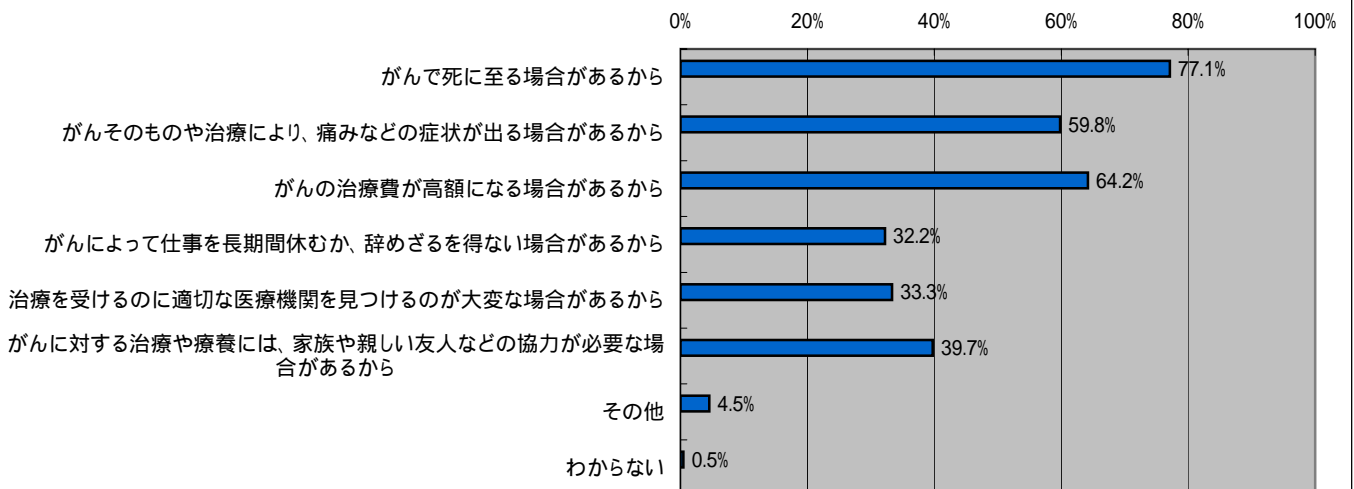
問7 がんをこわいと思う理由(女性)

n=429  
複数回答



問7 がんをこわいと思う理由(全体)

n=642  
複数回答



## 問8 がんについてあなたが知っていることは何ですか

【男性】 n=256

複数回答

	日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している	日本では、約2人に1人が、将来、がんにかかると推測されている	子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある	がんの治療法には、大きく手術療法、化学療法、放射線療法がある	がん全体の5年生存率は50%を超えている	たばこはさまざまながんの原因の中でも重要な因子であり、喫煙は、がん予防できる最大の方法である	わからない
40歳代 (n=46)	17 (37.0%)	5 (10.9%)	17 (37.0%)	29 (63.0%)	4 (8.7%)	25 (54.3%)	3 (6.5%)
50歳代 (n=78)	44 (56.4%)	16 (20.5%)	28 (35.9%)	49 (62.8%)	15 (19.2%)	49 (62.8%)	6 (7.7%)
60歳代 (n=132)	77 (58.3%)	37 (28.0%)	47 (35.6%)	94 (71.2%)	18 (13.6%)	72 (54.5%)	14 (10.6%)
男性全体 (n=256)	138 (53.9%)	58 (22.7%)	92 (35.9%)	172 (67.2%)	37 (14.5%)	146 (57.0%)	23 (9.0%)

【女性】 n=464

複数回答

	日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している	日本では、約2人に1人が、将来、がんにかかると推測されている	子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある	がんの治療法には、大きく手術療法、化学療法、放射線療法がある	がん全体の5年生存率は50%を超えている	たばこはさまざまながんの原因の中でも重要な因子であり、喫煙は、がん予防できる最大の方法である	わからない
20歳代 (n=37)	14 (37.8%)	7 (18.9%)	34 (91.9%)	17 (45.9%)	4 (10.8%)	19 (51.4%)	2 (5.4%)
30歳代 (n=67)	29 (43.3%)	11 (16.4%)	61 (91.0%)	31 (46.3%)	4 (6.0%)	35 (52.2%)	3 (4.5%)
40歳代 (n=104)	53 (51.0%)	14 (13.5%)	84 (80.8%)	70 (67.3%)	19 (18.3%)	63 (60.6%)	5 (4.8%)
50歳代 (n=101)	56 (55.4%)	33 (32.7%)	71 (70.3%)	78 (77.2%)	16 (15.8%)	61 (60.4%)	4 (4.0%)
60歳代 (n=155)	84 (54.2%)	57 (36.8%)	104 (67.1%)	114 (73.5%)	33 (21.3%)	98 (63.2%)	5 (3.2%)
女性全体 (n=464)	236 (50.9%)	122 (26.3%)	354 (76.3%)	310 (66.8%)	76 (16.4%)	276 (59.5%)	19 (4.1%)

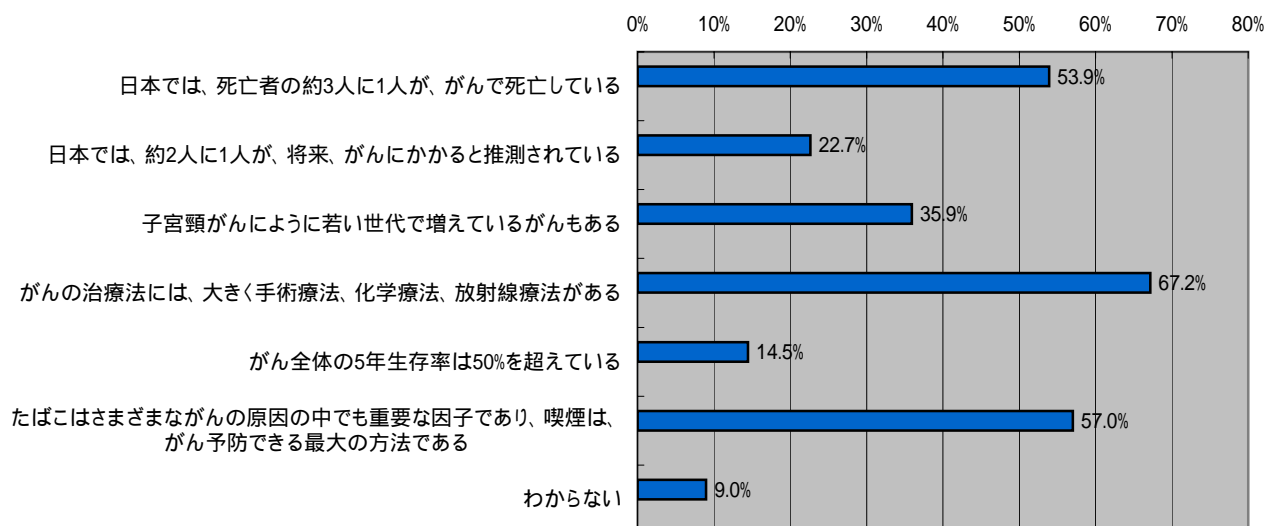
【全体】 n=720

複数回答

	日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している	日本では、約2人に1人が、将来、がんにかかると推測されている	子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある	がんの治療法には、大きく手術療法、化学療法、放射線療法がある	がん全体の5年生存率は50%を超えている	たばこはさまざまながんの原因の中でも重要な因子であり、喫煙は、がん予防できる最大の方法である	わからない
20歳代 (n=37)	14 (37.8%)	7 (18.9%)	34 (91.9%)	17 (45.9%)	4 (10.8%)	19 (51.4%)	2 (5.4%)
30歳代 (n=67)	29 (43.3%)	11 (16.4%)	61 (91.0%)	31 (46.3%)	4 (6.0%)	35 (52.2%)	3 (4.5%)
40歳代 (n=150)	70 (46.7%)	19 (12.7%)	101 (67.3%)	99 (66.0%)	23 (15.3%)	88 (58.7%)	8 (5.3%)
50歳代 (n=179)	100 (55.9%)	49 (27.4%)	99 (55.3%)	127 (70.9%)	31 (17.3%)	110 (61.5%)	10 (5.6%)
60歳代 (n=287)	161 (56.1%)	94 (32.8%)	151 (52.6%)	208 (72.5%)	51 (17.8%)	170 (59.2%)	19 (6.6%)
全体 (n=720)	374 (51.9%)	180 (25.0%)	446 (61.9%)	482 (66.9%)	113 (15.7%)	422 (58.6%)	42 (5.8%)

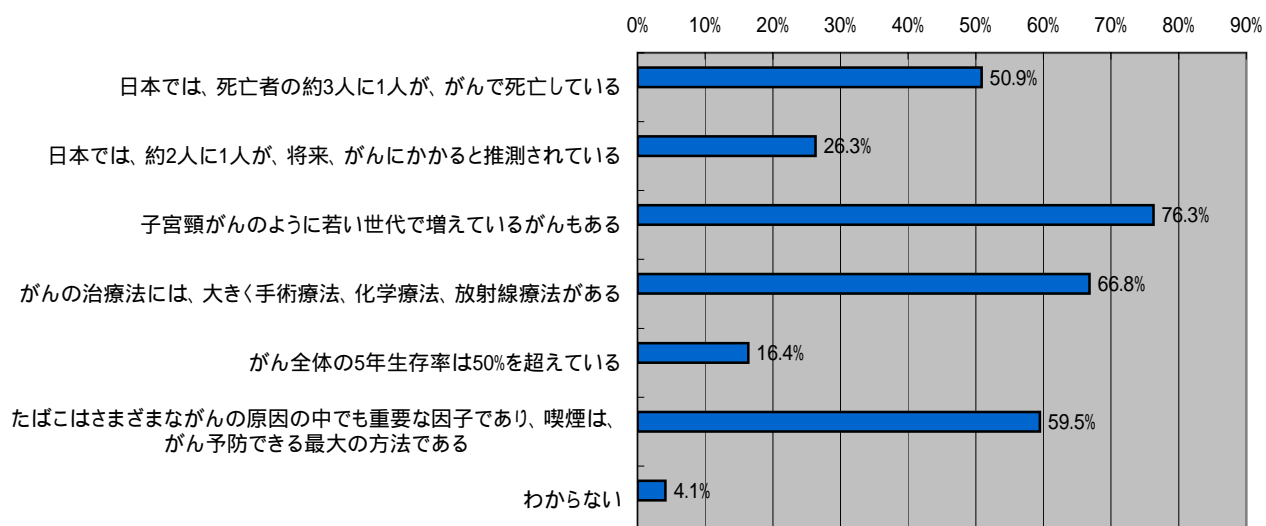
問8 がんについて知っていること(男性)

n=256  
複数回答



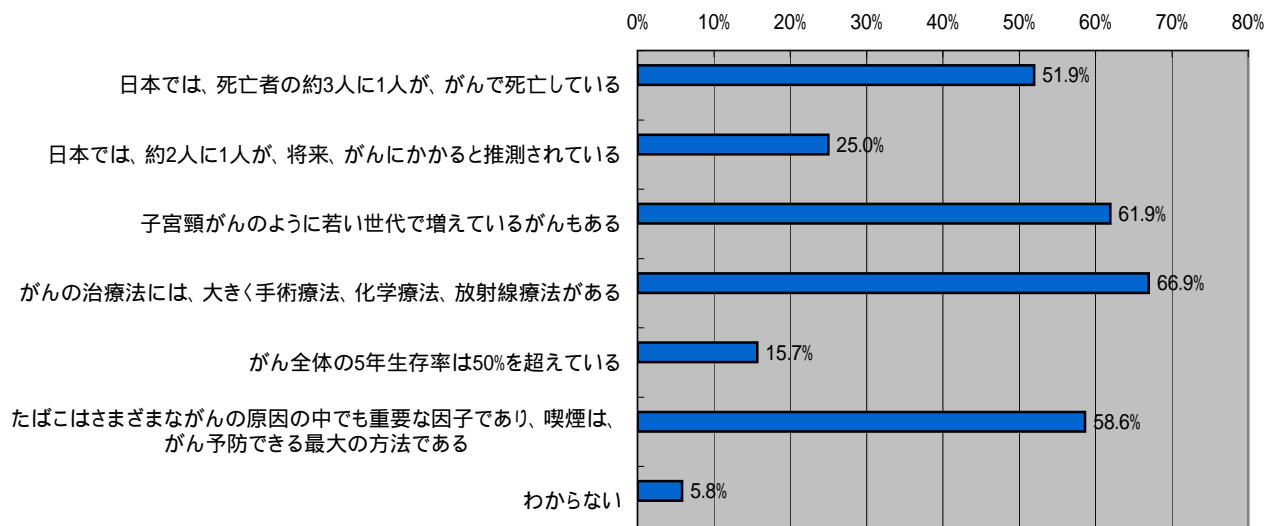
問8 がんについて知っていること(女性)

n=464  
複数回答



問8 がんについて知っていること(全体)

n=720  
複数回答



問9 がんは自分を含めて誰でもなる可能性があると思いますか。

【男性】 n=257

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	全くそう思わな い	合計
40歳代 (n=46)	41 (89.1%)	1 (2.2%)	3 (6.5%)	1 (2.2%)	0 (0.0%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	63 (80.8%)	10 (12.8%)	5 (6.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=133)	94 (70.7%)	25 (18.8%)	9 (6.8%)	4 (3.0%)	1 (0.8%)	133 (100.0%)
男性全体 (n=257)	198 (77.0%)	36 (14.0%)	17 (6.6%)	5 (1.9%)	1 (0.4%)	257 (100.0%)

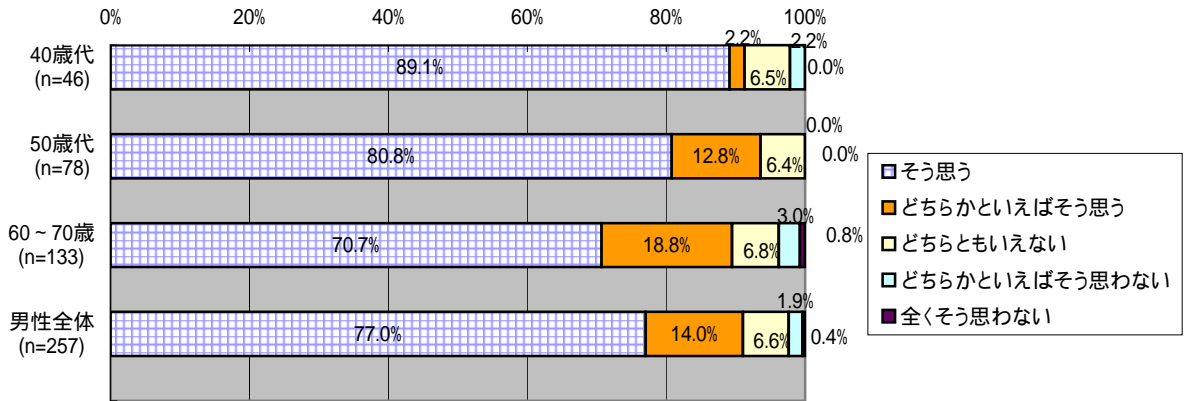
【女性】 n=469

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	全くそう思わな い	合計
20歳代 (n=37)	29 (78.4%)	3 (8.1%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	48 (71.6%)	12 (17.9%)	7 (10.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=104)	81 (77.9%)	18 (17.3%)	5 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=101)	82 (81.2%)	11 (10.9%)	4 (4.0%)	4 (4.0%)	0 (0.0%)	101 (100.0%)
60歳代 (n=160)	114 (71.3%)	36 (22.5%)	9 (5.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	160 (100.0%)
女性全体 (n=469)	354 (75.5%)	80 (17.1%)	29 (6.2%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)	469 (100.0%)

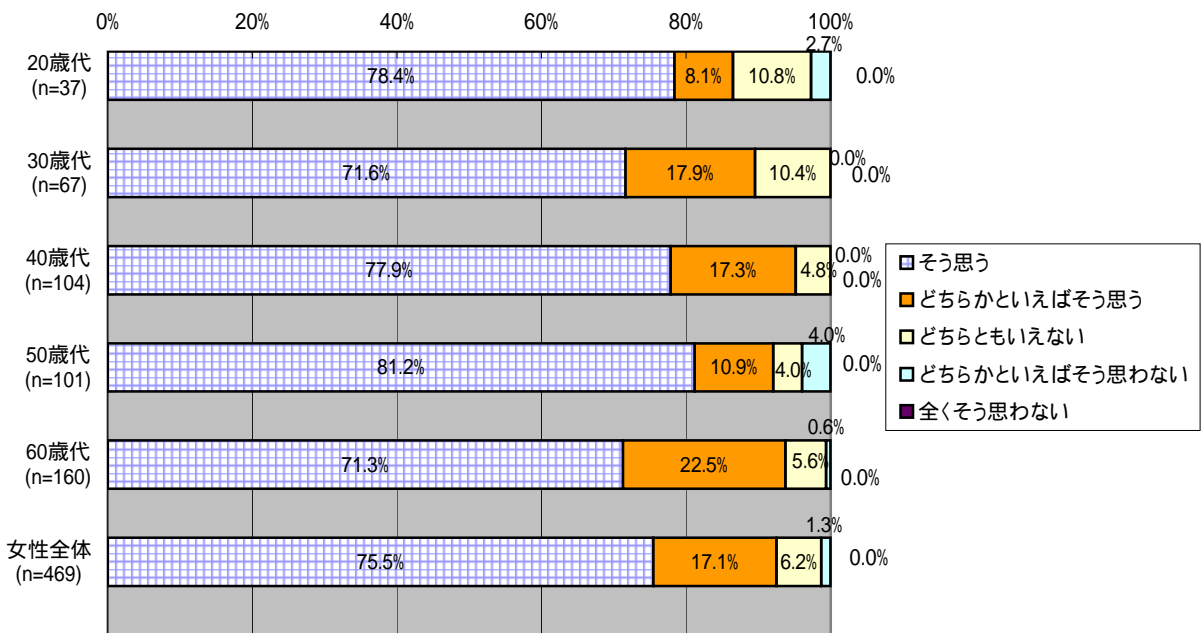
【全体】 n=726

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	全くそう思わな い	合計
20歳代 (n=37)	29 (78.4%)	3 (8.1%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	48 (71.6%)	12 (17.9%)	7 (10.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=150)	122 (81.3%)	19 (12.7%)	8 (5.3%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=179)	145 (81.0%)	21 (11.7%)	9 (5.0%)	4 (2.2%)	0 (0.0%)	179 (100.0%)
60歳代 (n=293)	208 (71.0%)	61 (20.8%)	18 (6.1%)	5 (1.7%)	1 (0.3%)	293 (100.0%)
全体 (n=726)	552 (76.0%)	116 (16.0%)	46 (6.3%)	11 (1.5%)	1 (0.1%)	726 (100.0%)

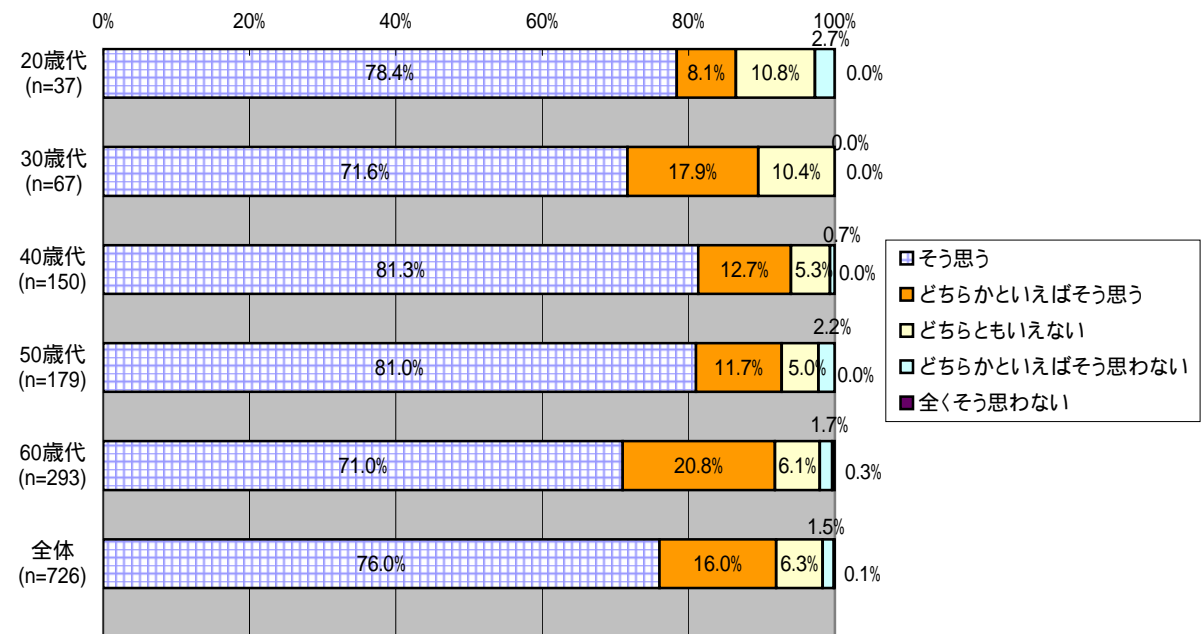
問9 自分もがんになると思うか(男性)



問9 自分もがんになると思うか(女性)



問9 自分もがんになると思うか(全体)



問10 がん検診は、がんの早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思いますか。

【男性】 n=258

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない	合計
40歳代 (n=46)	38 (82.6%)	6 (13.0%)	1 (2.2%)	0 (0.0%)	1 (2.2%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	63 (80.8%)	13 (16.7%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=134)	108 (80.6%)	19 (14.2%)	6 (4.5%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	134 (100.0%)
男性全体 (n=258)	209 (81.0%)	38 (14.7%)	7 (2.7%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)	258 (100.0%)

【女性】 n=470

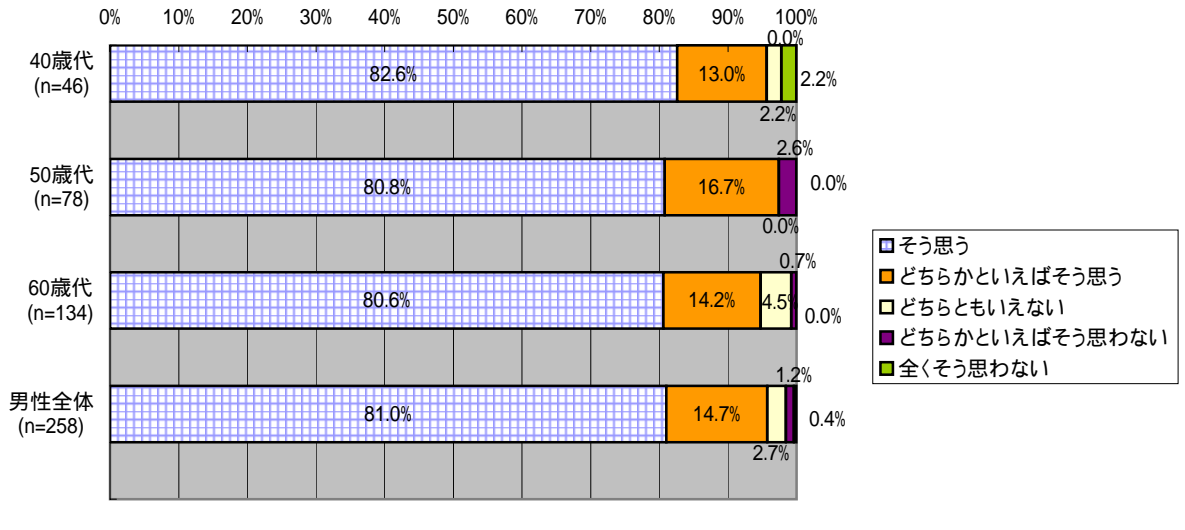
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない	合計
20歳代 (n=37)	33 (89.2%)	4 (10.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	60 (89.6%)	5 (7.5%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=104)	78 (75.0%)	22 (21.2%)	3 (2.9%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=102)	79 (77.5%)	18 (17.6%)	3 (2.9%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=160)	123 (76.9%)	23 (14.4%)	10 (6.3%)	3 (1.9%)	1 (0.6%)	160 (100.0%)
女性全体 (n=470)	373 (79.4%)	72 (15.3%)	18 (3.8%)	6 (1.3%)	1 (0.2%)	470 (100.0%)

【全体】 n=728

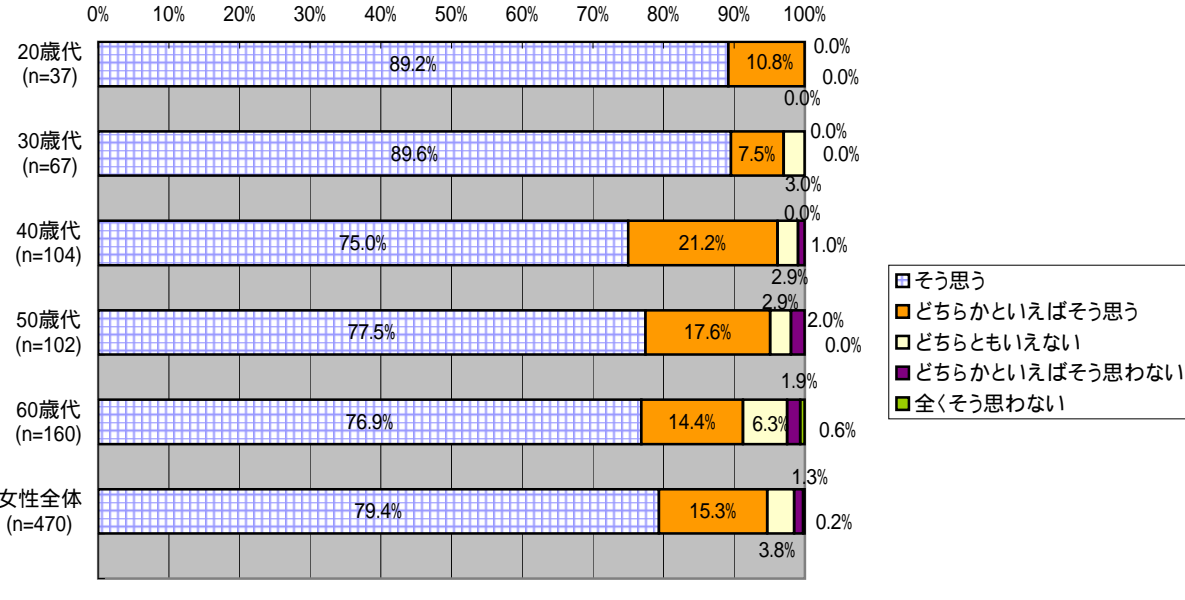
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない	合計
20歳代 (n=37)	33 (89.2%)	4 (10.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	60 (89.6%)	5 (7.5%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=150)	116 (77.3%)	28 (18.7%)	4 (2.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=180)	142 (78.9%)	31 (17.2%)	3 (1.7%)	4 (2.2%)	0 (0.0%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=294)	231 (78.6%)	42 (14.3%)	16 (5.4%)	4 (1.4%)	1 (0.3%)	294 (100.0%)
全体 (n=728)	582 (79.9%)	110 (15.1%)	25 (3.4%)	9 (1.2%)	2 (0.3%)	728 (100.0%)



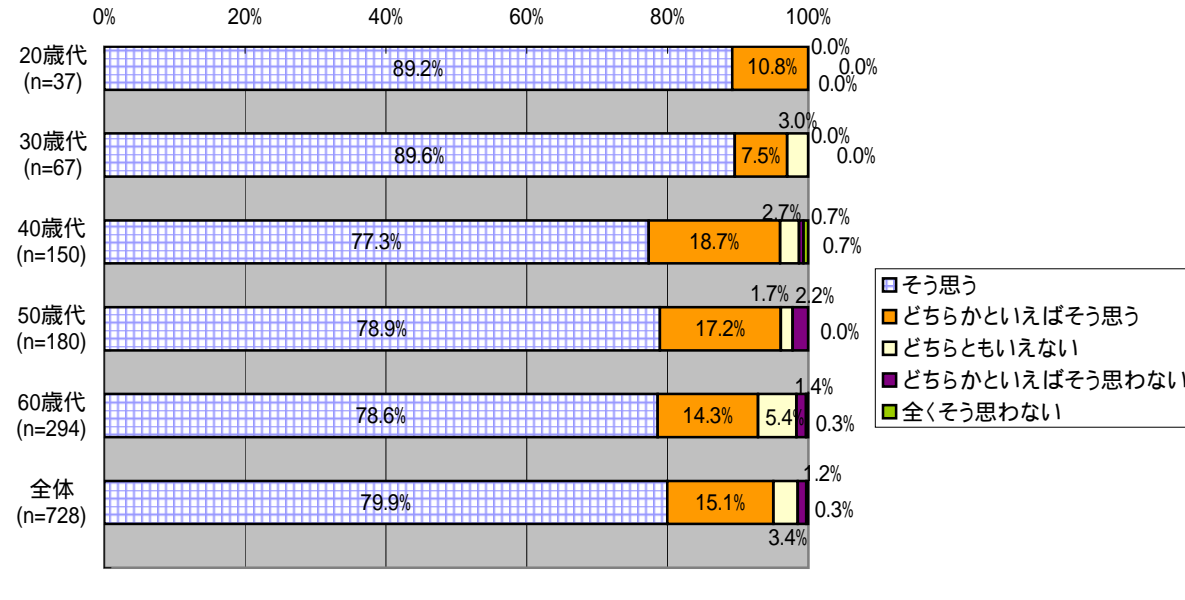
問10 がん検診は早期発見・早期治療につながると思うか(男性)



問10 がん検診は早期発見・早期治療につながると思うか(女性)



問10 がん検診は早期発見・早期治療につながると思うか(全体)



問11 がん検診について、家族や職場、地域などで話題になることはありますか。

【男性】 n=258

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
40歳代 (n=46)	4 (8.7%)	20 (43.5%)	22 (47.8%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	8 (10.3%)	50 (64.1%)	20 (25.6%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=134)	34 (25.4%)	71 (53.0%)	29 (21.6%)	134 (100.0%)
男性全体 (n=258)	46 (17.8%)	141 (54.7%)	71 (27.5%)	258 (100.0%)

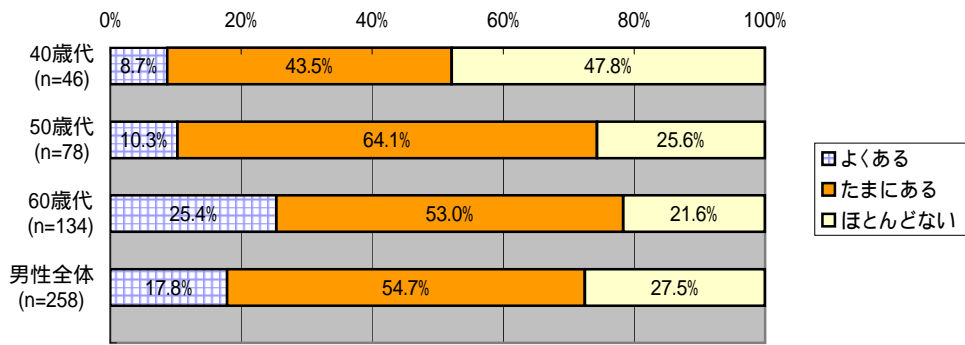
【女性】 n=468

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
20歳代 (n=37)	2 (5.4%)	15 (40.5%)	20 (54.1%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	6 (9.0%)	36 (53.7%)	25 (37.3%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=104)	14 (13.5%)	69 (66.3%)	21 (20.2%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=102)	21 (20.6%)	66 (64.7%)	15 (14.7%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=158)	43 (27.2%)	101 (63.9%)	14 (8.9%)	158 (100.0%)
女性全体 (n=468)	86 (18.4%)	287 (61.3%)	95 (20.3%)	468 (100.0%)

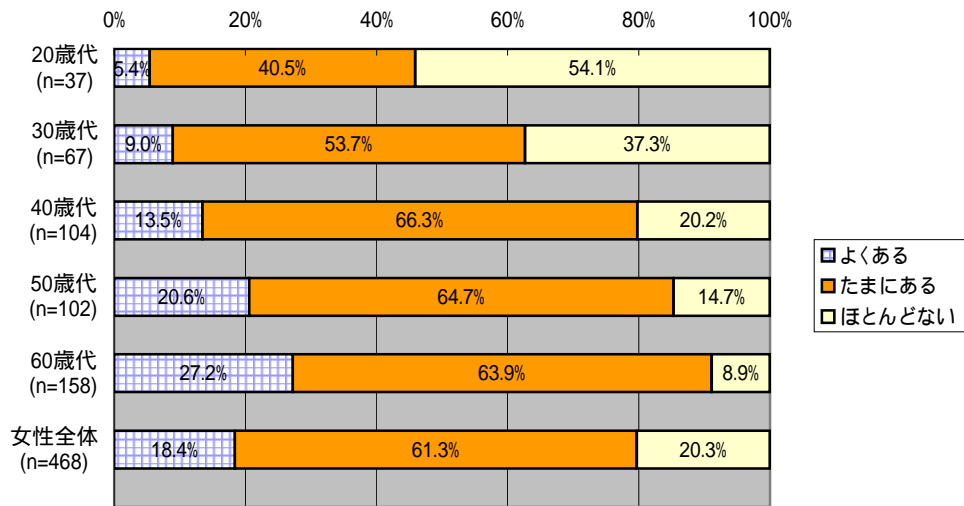
【全体】 n=726

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
20歳代 (n=37)	2 (5.4%)	15 (40.5%)	20 (54.1%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=67)	6 (9.0%)	36 (53.7%)	25 (37.3%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=150)	18 (12.0%)	89 (59.3%)	43 (28.7%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=180)	29 (16.1%)	116 (64.4%)	35 (19.4%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=292)	77 (26.4%)	172 (58.9%)	43 (14.7%)	292 (100.0%)
全体 (n=726)	132 (18.2%)	428 (59.0%)	166 (22.9%)	726 (100.0%)

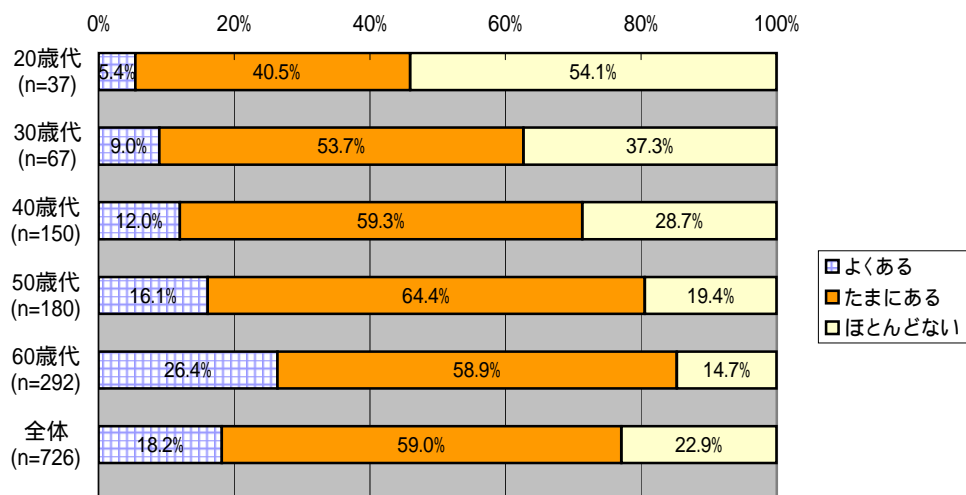
問11 がん検診について話題になることはあるか(男性)



問11 がん検診について話題になることはあるか(女性)



問11 がん検診について話題になることはあるか(全体)



問12 がん検診について、家族や職場、地域などで受けることを勧めたり、勧められたりすることはありますか。

【男性】 n=257

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
40歳代 (n=46)	3 (6.5%)	22 (47.8%)	21 (45.7%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	15 (19.2%)	36 (46.2%)	27 (34.6%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=133)	36 (27.1%)	66 (49.6%)	31 (23.3%)	133 (100.0%)
男性全体 (n=257)	54 (21.0%)	124 (48.2%)	79 (30.7%)	257 (100.0%)

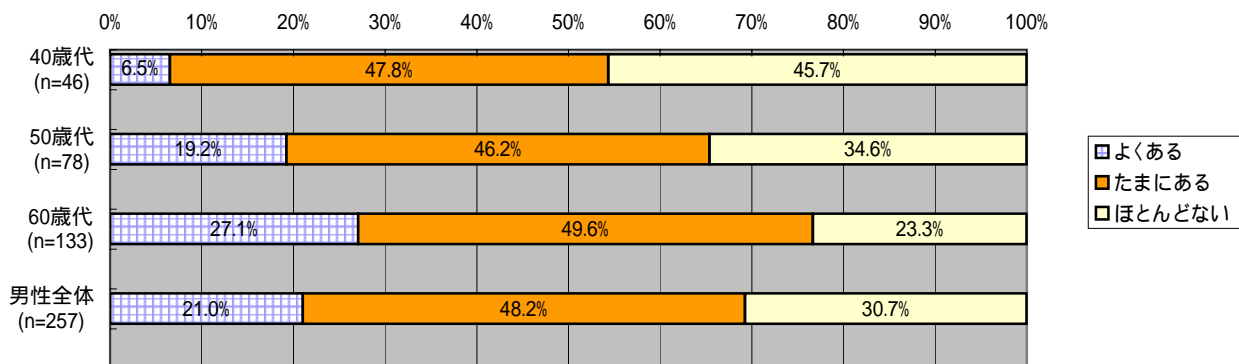
【女性】 n=465

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
20歳代 (n=37)	5 (13.5%)	17 (45.9%)	15 (40.5%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=66)	11 (16.7%)	37 (56.1%)	18 (27.3%)	66 (100.0%)
40歳代 (n=104)	28 (26.9%)	55 (52.9%)	21 (20.2%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=102)	34 (33.3%)	48 (47.1%)	20 (19.6%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=156)	45 (28.8%)	72 (46.2%)	39 (25.0%)	156 (100.0%)
女性全体 (n=465)	123 (26.5%)	229 (49.2%)	113 (24.3%)	465 (100.0%)

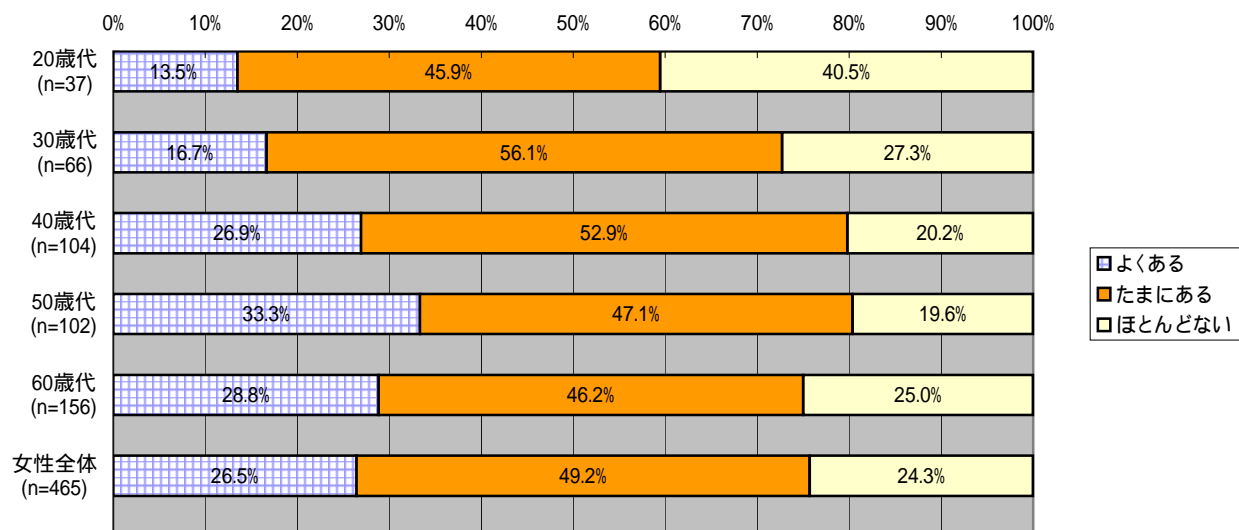
【全体】 n=722

	よくある	たまにある	ほとんどない	合計
20歳代 (n=37)	5 (13.5%)	17 (45.9%)	15 (40.5%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=66)	11 (16.7%)	37 (56.1%)	18 (27.3%)	66 (100.0%)
40歳代 (n=150)	31 (20.7%)	77 (51.3%)	42 (28.0%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=180)	49 (27.2%)	84 (46.7%)	47 (26.1%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=289)	81 (28.0%)	138 (47.8%)	70 (24.2%)	289 (100.0%)
全体 (n=722)	177 (24.5%)	353 (48.9%)	192 (26.6%)	722 (100.0%)

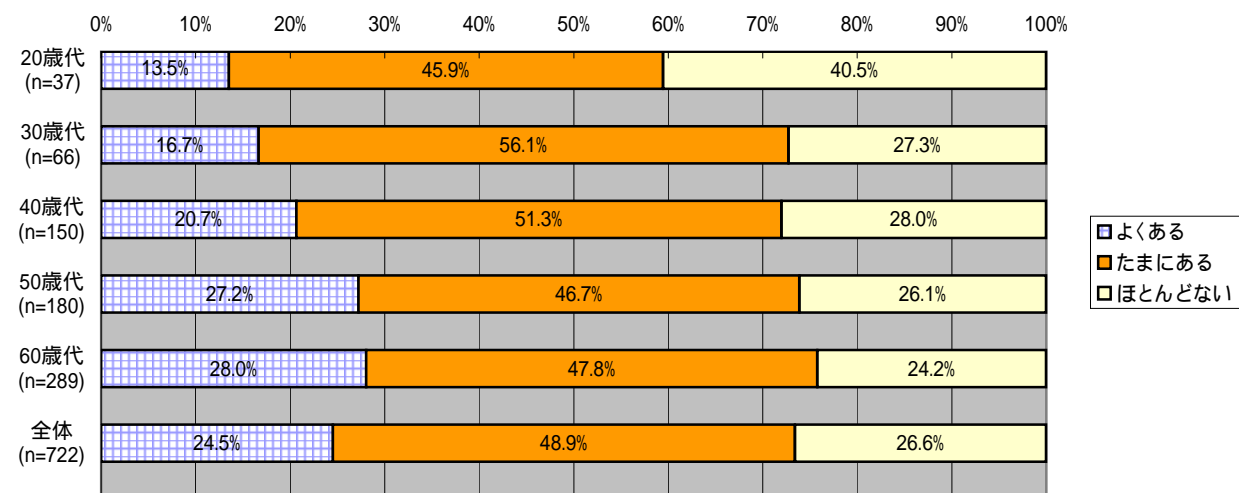
問12 がん検診について勧めたり勧められたりするか(男性)



問12 がん検診について勧めたり勧められたりするか(女性)



問12 がん検診について勧められたり勧めたりするか(全体)



問13 がん検診について、どのようにお考えですか

【男性】 n=258

複数回答

	自分の健康は自分で守るものなので受けることが必要であると思う	家族や仲間のために元気であることが大切なので、受けることが必要であると思う	受ける、受けないは本人が決めることなので、周囲からとやかく言われたくない	具合が悪ければ病院へ行けばよいと思うので、検診は特に受けなくてもよいと思う	受けても受けなくても、がんになるときはなるので、検診は特に必要ないと思う	受診することあまり関心はない	その他
40歳代 (n=46)	38 (82.6%)	23 (50.0%)	4 (8.7%)	1 (2.2%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=78)	53 (67.9%)	51 (65.4%)	8 (10.3%)	2 (2.6%)	4 (5.1%)	1 (1.3%)	3 (3.8%)
60歳代 (n=134)	102 (76.1%)	83 (61.9%)	18 (13.4%)	11 (8.2%)	5 (3.7%)	7 (5.2%)	2 (1.5%)
男性全体 (n=258)	193 (74.8%)	157 (60.9%)	30 (11.6%)	14 (5.4%)	9 (3.5%)	10 (3.9%)	5 (1.9%)

【女性】 n=466

複数回答

	自分の健康は自分で守るものなので受けることが必要であると思う	家族や仲間のために元気であることが大切なので、受けることが必要であると思う	受ける、受けないは本人が決めることなので、周囲からとやかく言われたくない	具合が悪ければ病院へ行けばよいと思うので、検診は特に受けなくてもよいと思う	受けても受けなくても、がんになるときはなるので、検診は特に必要ないと思う	受診することあまり関心はない	その他
20歳代 (n=36)	30 (83.3%)	16 (44.4%)	6 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	2 (5.6%)
30歳代 (n=67)	59 (88.1%)	43 (64.2%)	4 (6.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	1 (1.5%)
40歳代 (n=104)	79 (76.0%)	72 (69.2%)	9 (8.7%)	4 (3.8%)	7 (6.7%)	4 (3.8%)	6 (5.8%)
50歳代 (n=101)	82 (81.2%)	68 (67.3%)	11 (10.9%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	5 (5.0%)
60歳代 (n=158)	128 (81.0%)	95 (60.1%)	22 (13.9%)	5 (3.2%)	3 (1.9%)	8 (5.1%)	6 (3.8%)
女性全体 (n=466)	378 (81.1%)	294 (63.1%)	52 (11.2%)	12 (2.6%)	13 (2.8%)	17 (3.6%)	20 (4.3%)

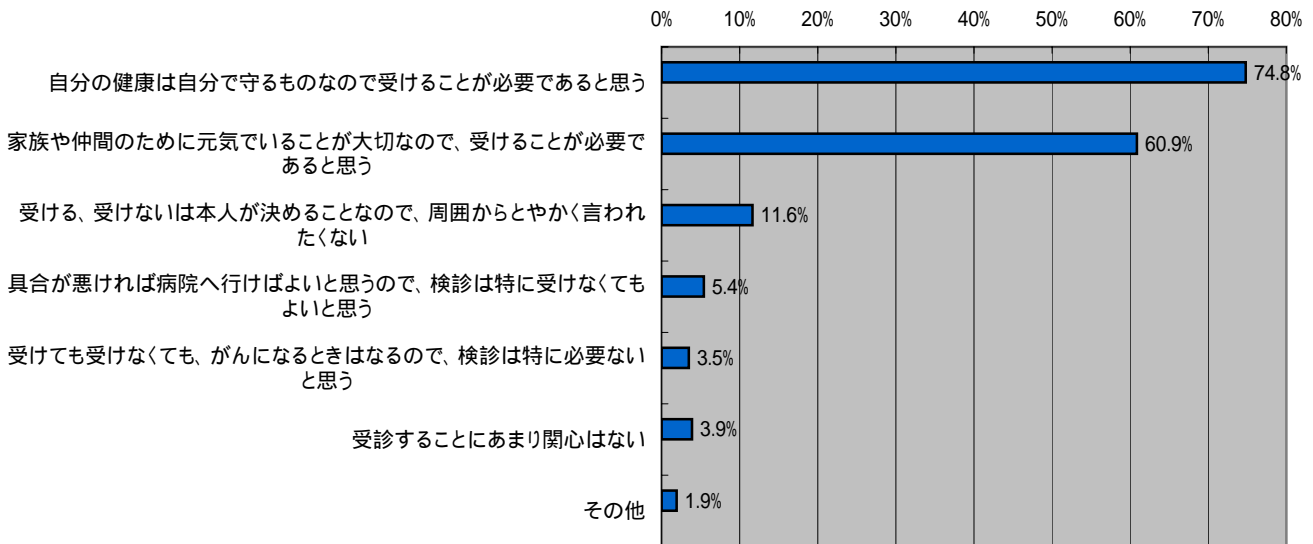
【全体】 n=724

複数回答

	自分の健康は自分で守るものなので受けることが必要であると思う	家族や仲間のために元気であることが大切なので、受けることが必要であると思う	受ける、受けないは本人が決めることなので、周囲からとやかく言われたくない	具合が悪ければ病院へ行けばよいと思うので、検診は特に受けなくてもよいと思う	受けても受けなくても、がんになるときはなるので、検診は特に必要ないと思う	受診することあまり関心はない	その他
20歳代 (n=36)	30 (83.3%)	16 (44.4%)	6 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	2 (5.6%)
30歳代 (n=67)	59 (88.1%)	43 (64.2%)	4 (6.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	1 (1.5%)
40歳代 (n=150)	117 (78.0%)	95 (63.3%)	13 (8.7%)	5 (3.3%)	7 (4.7%)	6 (4.0%)	6 (4.0%)
50歳代 (n=179)	135 (75.4%)	119 (66.5%)	19 (10.6%)	5 (2.8%)	7 (3.9%)	4 (2.2%)	8 (4.5%)
60歳代 (n=292)	230 (78.8%)	178 (61.0%)	40 (13.7%)	16 (5.5%)	8 (2.7%)	15 (5.1%)	8 (2.7%)
全体 (n=724)	571 (78.9%)	451 (62.3%)	82 (11.3%)	26 (3.6%)	22 (3.0%)	27 (3.7%)	25 (3.5%)

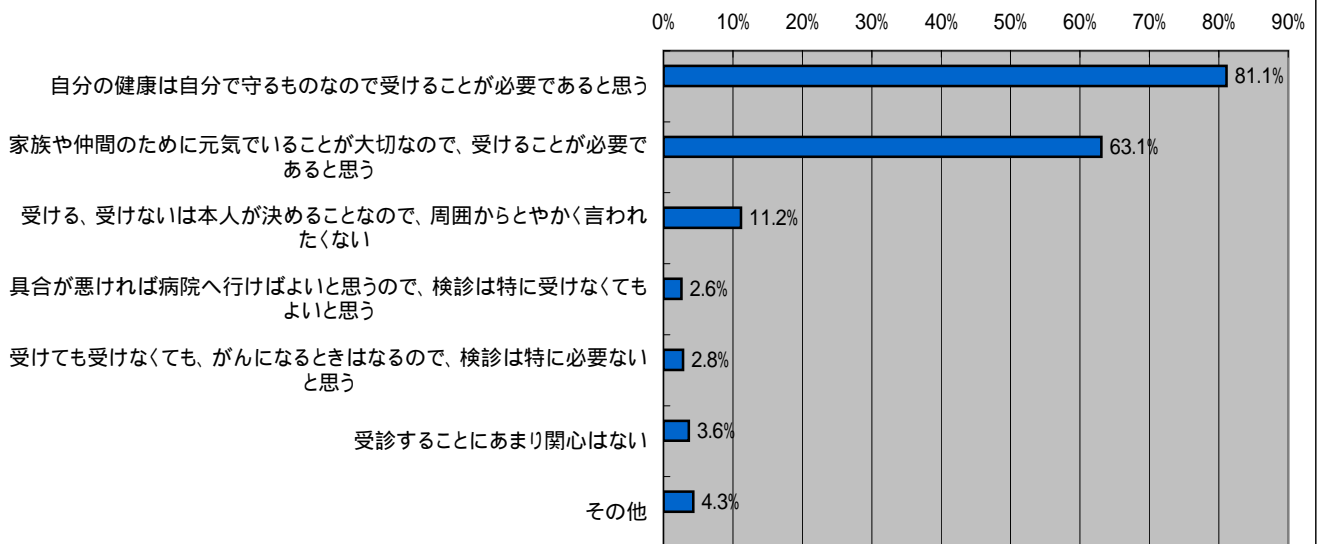
問13 がんに対する考え(男性)

n=258  
複数回答



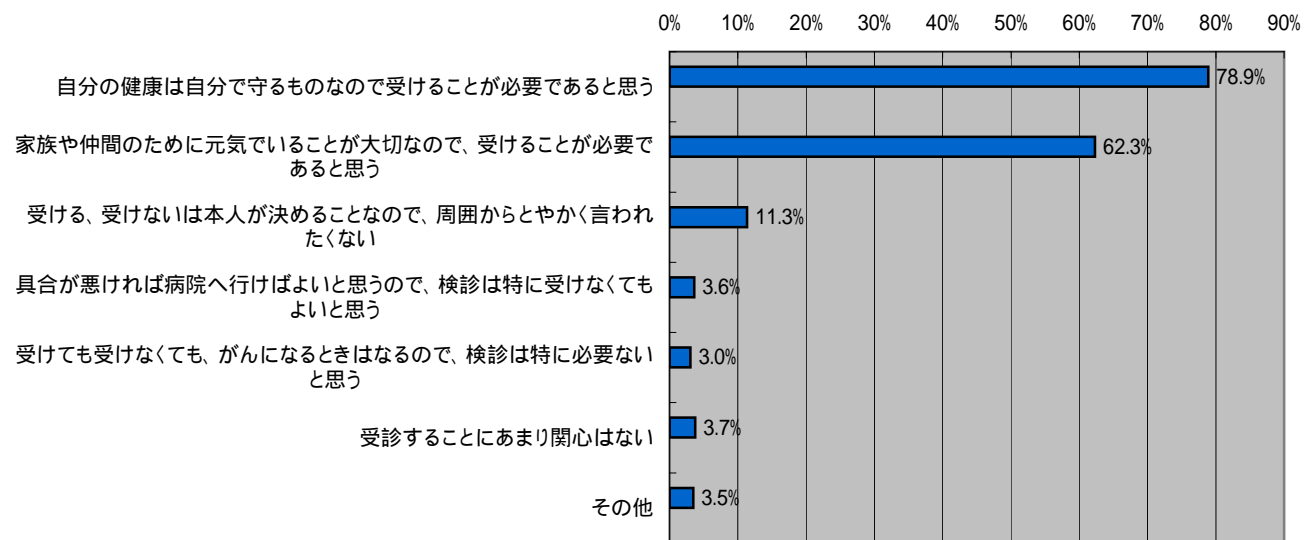
問13 がんに対する考え(女性)

n=466  
複数回答



問13 がんに対する考え(全体)

n=724  
複数回答



問14 あなたは、これまでに何らかのがん検診を受けたことがありますか。

【男性】 n=255

	ある	ない	わからない	合計
40歳代 (n=46)	37 (80.4%)	9 (19.6%)	0 (0.0%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	66 (84.6%)	12 (15.4%)	0 (0.0%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=131)	100 (76.3%)	30 (22.9%)	1 (0.8%)	131 (100.0%)
男性全体 (n=255)	203 (79.6%)	51 (20.0%)	1 (0.4%)	255 (100.0%)

【女性】 n=467

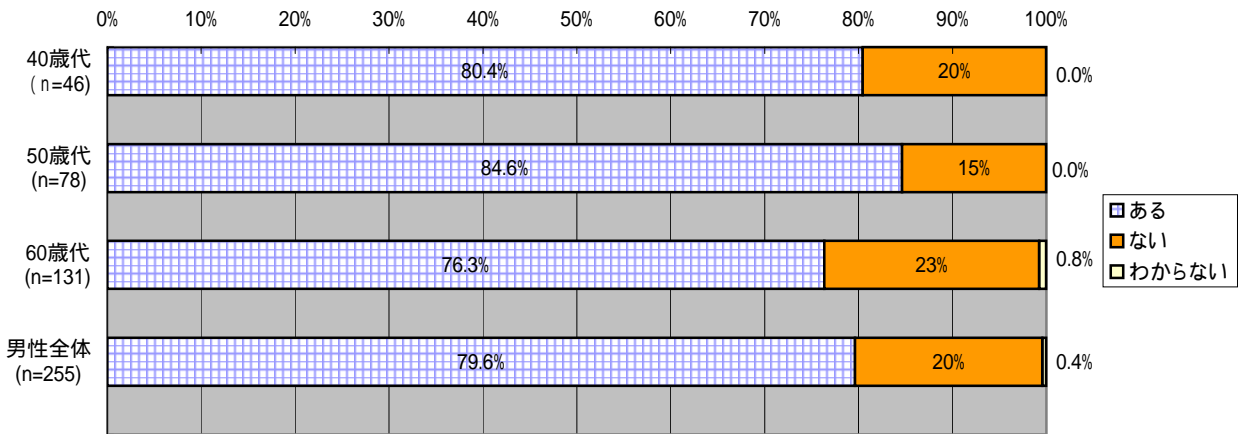
	ある	ない	わからない	合計
20歳代 (n=35)	19 (54.3%)	16 (45.7%)	0 (0.0%)	35 (100.0%)
30歳代 (n=67)	60 (89.6%)	6 (9.0%)	1 (1.5%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=104)	99 (95.2%)	5 (4.8%)	0 (0.0%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=102)	95 (93.1%)	7 (6.9%)	0 (0.0%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=159)	137 (86.2%)	22 (13.8%)	0 (0.0%)	159 (100.0%)
女性全体 (n=467)	410 (87.8%)	56 (12.0%)	1 (0.2%)	467 (100.0%)

【全体】 n=722

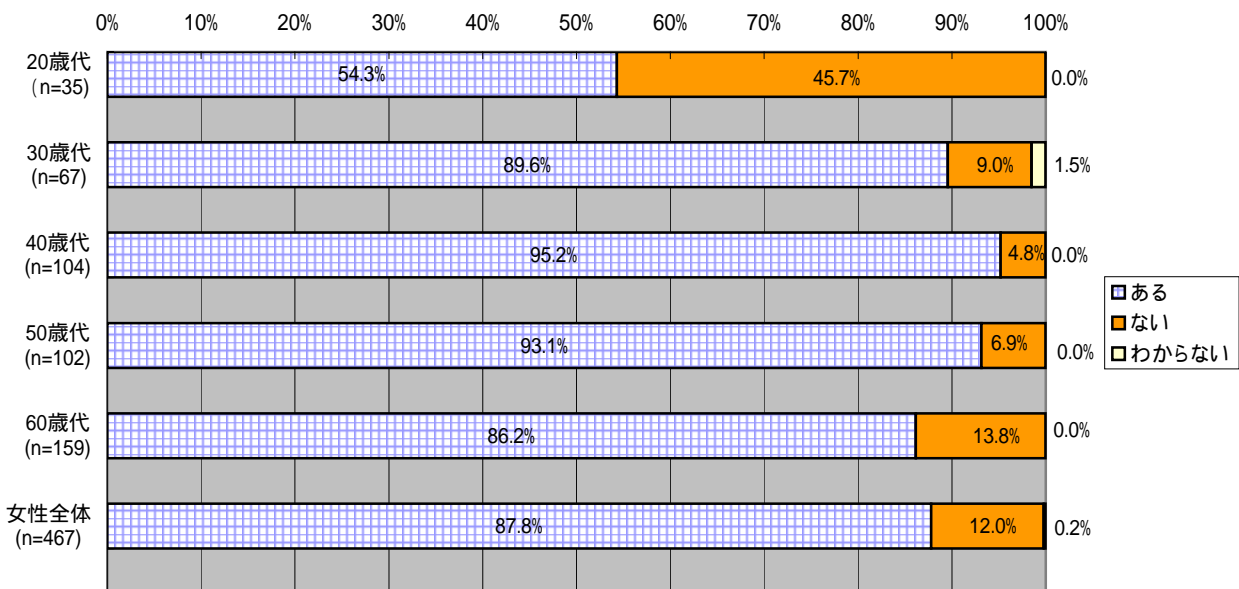
	ある	ない	わからない	合計
20歳代 (n=35)	19 (54.3%)	16 (45.7%)	0 (0.0%)	35 (100.0%)
30歳代 (n=67)	60 (89.6%)	6 (9.0%)	1 (1.5%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=150)	136 (90.7%)	14 (9.3%)	0 (0.0%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=180)	161 (89.4%)	19 (10.6%)	0 (0.0%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=290)	237 (81.7%)	52 (17.9%)	1 (0.3%)	290 (100.0%)
全体 (n=722)	613 (84.9%)	107 (14.8%)	2 (0.3%)	722 (100.0%)



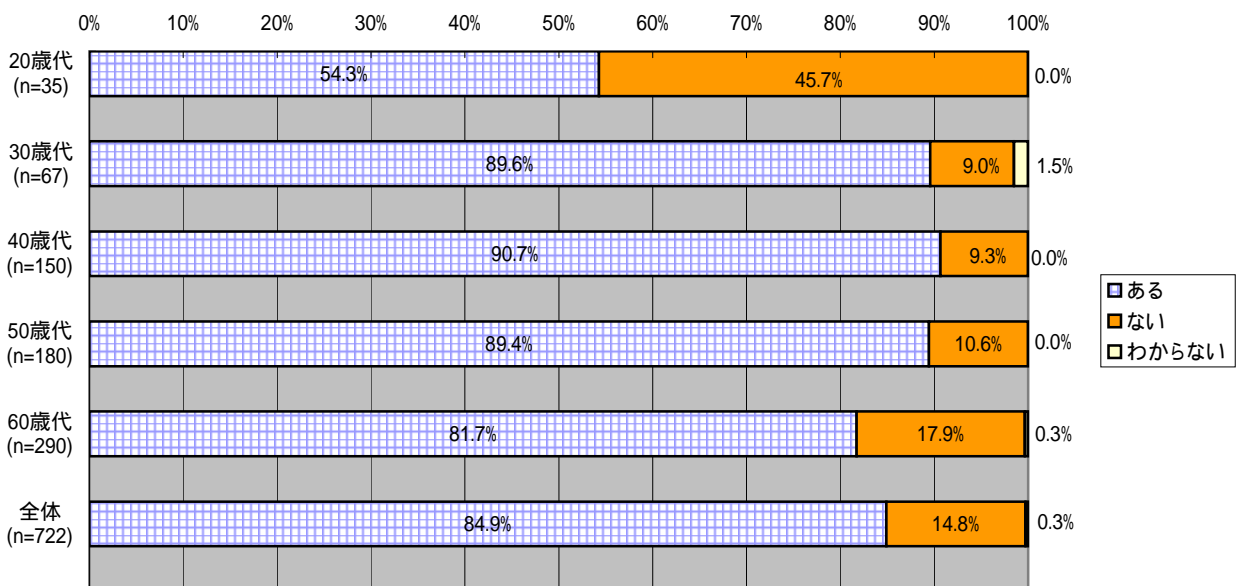
問14 これまでがん検診を受けたことがあるか(男性)



問14 これまでがん検診を受けたことがあるか(女性)



問14 これまでがん検診を受けたことがあるか(全体)





## 胃がん検診について

**問15 あなたは昨年度、胃がん検診を受けましたか。**

【男性】 n=255

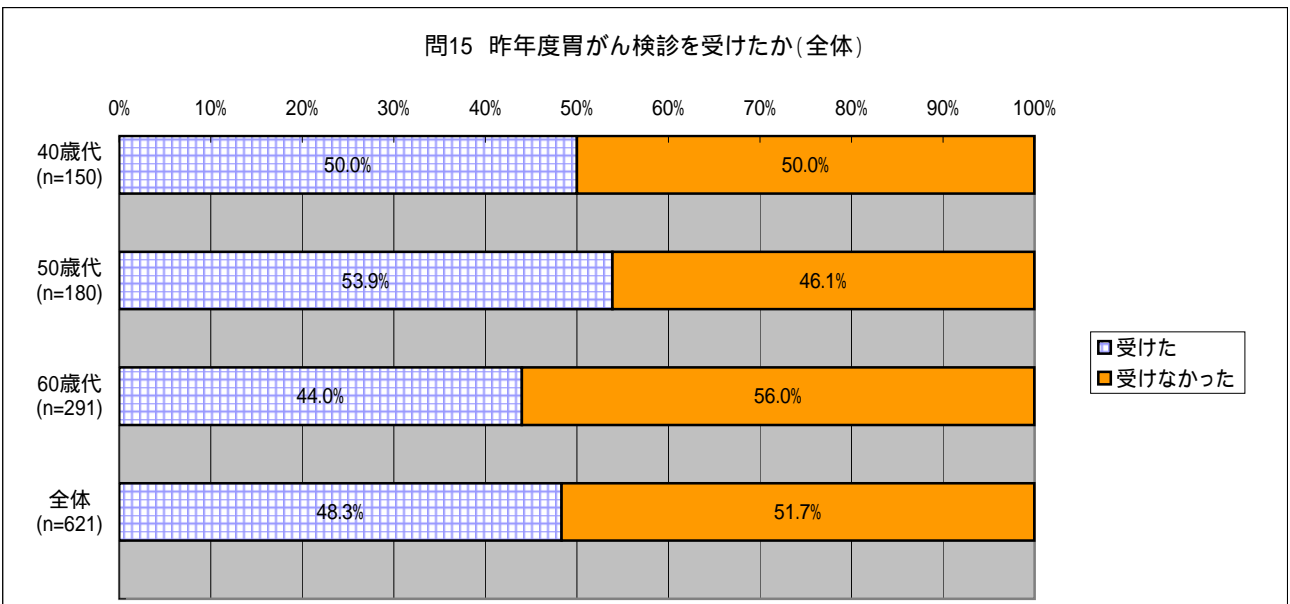
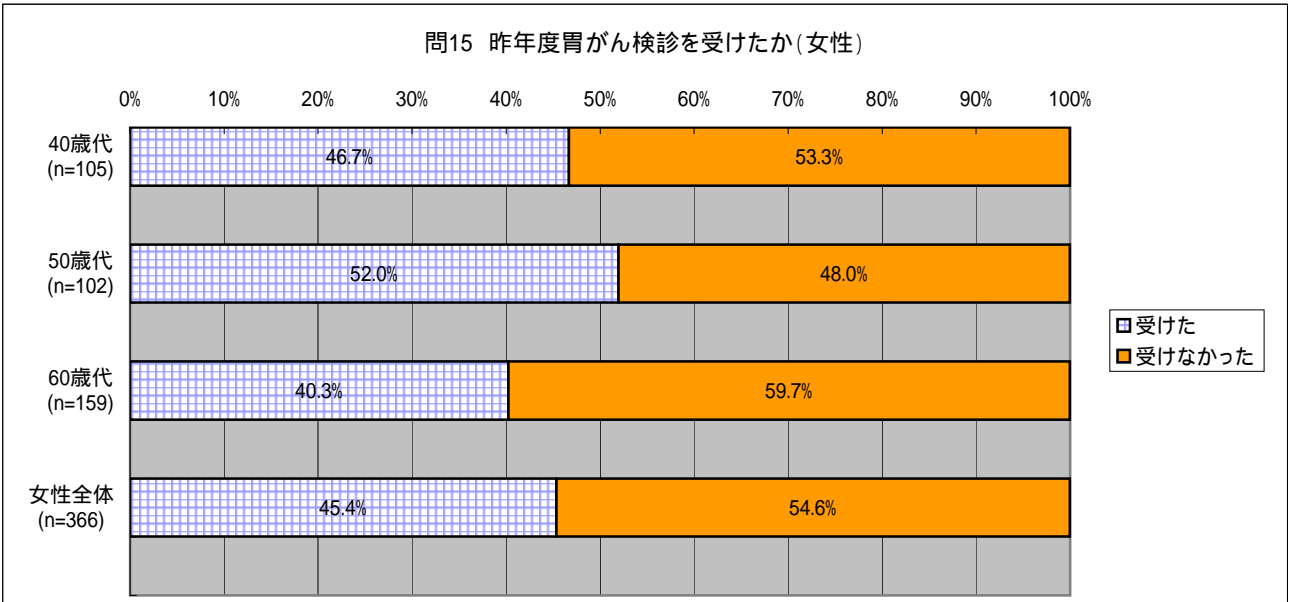
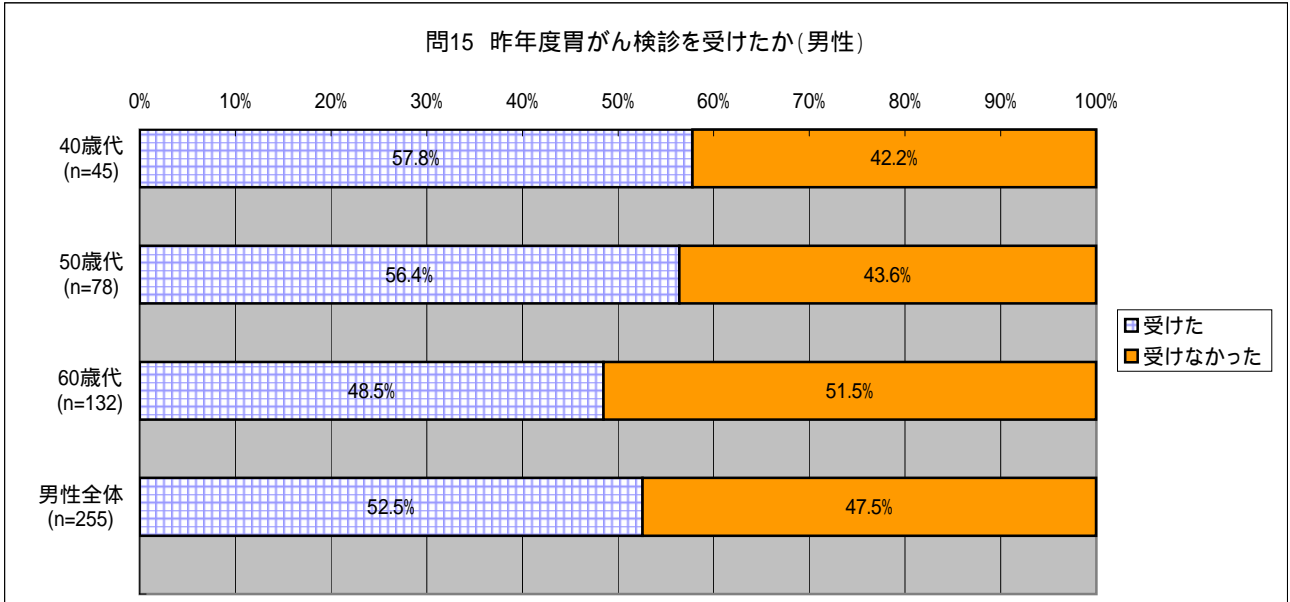
	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=45)	26 (57.8%)	19 (42.2%)	45 (100.0%)
50歳代 (n=78)	44 (56.4%)	34 (43.6%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=132)	64 (48.5%)	68 (51.5%)	132 (100.0%)
男性全体 (n=255)	134 (52.5%)	121 (47.5%)	255 (100.0%)

【女性】 n=366

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=105)	49 (46.7%)	56 (53.3%)	105 (100.0%)
50歳代 (n=102)	53 (52.0%)	49 (48.0%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=159)	64 (40.3%)	95 (59.7%)	159 (100.0%)
女性全体 (n=366)	166 (45.4%)	200 (54.6%)	366 (100.0%)

【全体】 n=621

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=150)	75 (50.0%)	75 (50.0%)	150 (100.0%)
50歳代 (n=180)	97 (53.9%)	83 (46.1%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=291)	128 (44.0%)	163 (56.0%)	291 (100.0%)
全体 (n=621)	300 (48.3%)	321 (51.7%)	621 (100.0%)



問16 問15で「受けた」と回答したかたにうかがいます。  
 昨年度、胃がん検診は、どのような形で受けましたか。

【男性】 n=131

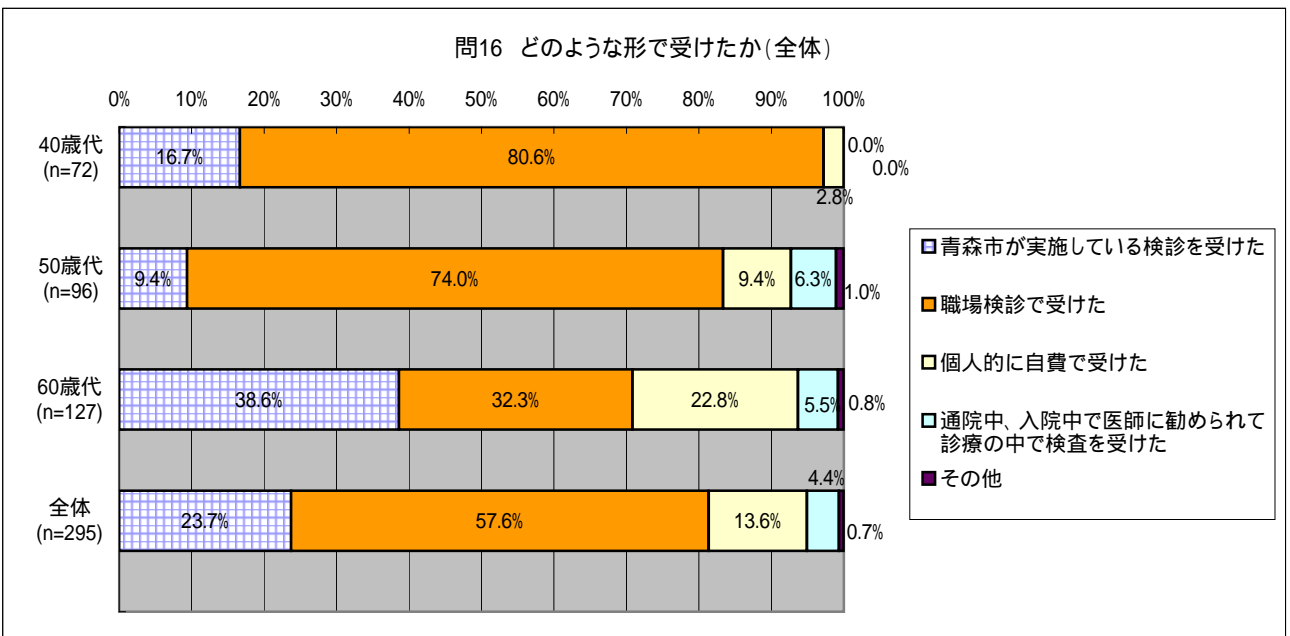
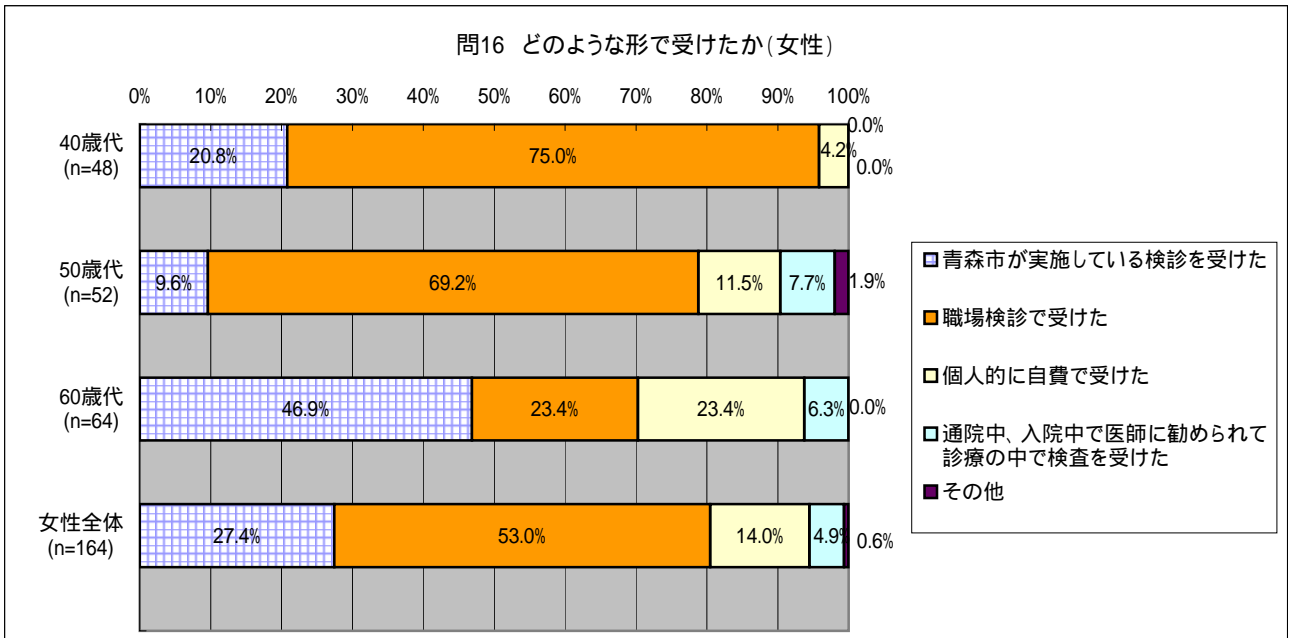
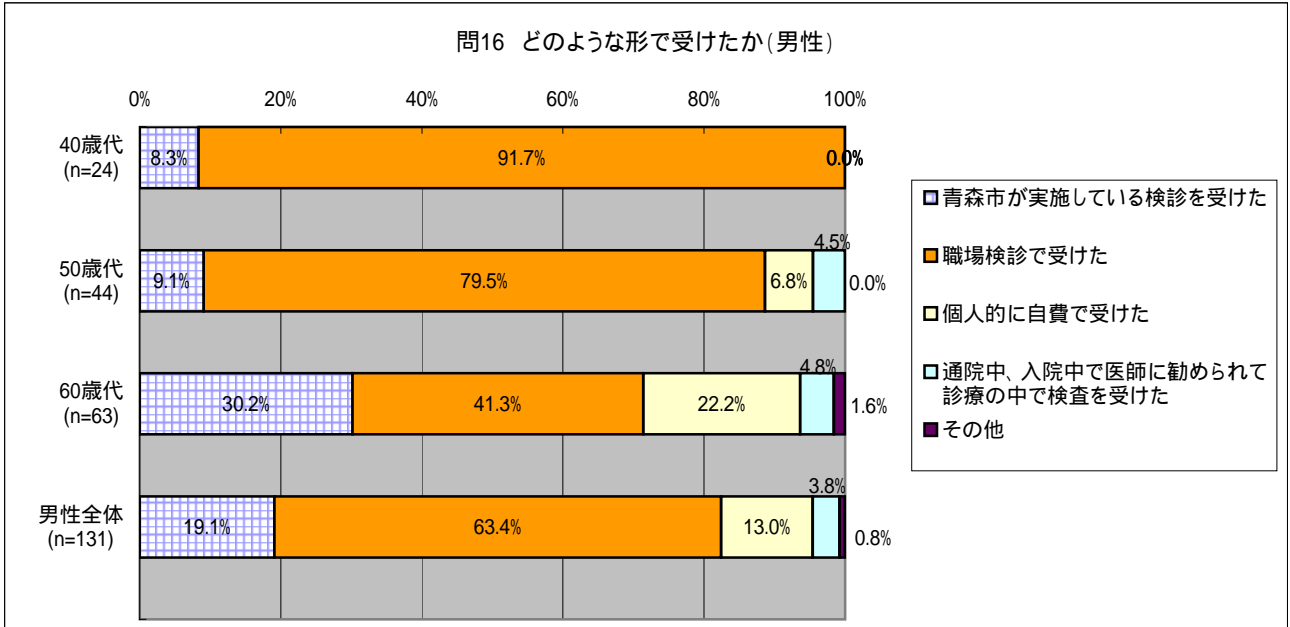
	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=24)	2 (8.3%)	22 (91.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	24 (100.0%)
50歳代 (n=44)	4 (9.1%)	35 (79.5%)	3 (6.8%)	2 (4.5%)	0 (0.0%)	44 (100.0%)
60歳代 (n=63)	19 (30.2%)	26 (41.3%)	14 (22.2%)	3 (4.8%)	1 (1.6%)	63 (100.0%)
男性全体 (n=131)	25 (19.1%)	83 (63.4%)	17 (13.0%)	5 (3.8%)	1 (0.8%)	131 (100.0%)

【女性】 n=164

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=48)	10 (20.8%)	36 (75.0%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	48 (100.0%)
50歳代 (n=52)	5 (9.6%)	36 (69.2%)	6 (11.5%)	4 (7.7%)	1 (1.9%)	52 (100.0%)
60歳代 (n=64)	30 (46.9%)	15 (23.4%)	15 (23.4%)	4 (6.3%)	0 (0.0%)	64 (100.0%)
女性全体 (n=164)	45 (27.4%)	87 (53.0%)	23 (14.0%)	8 (4.9%)	1 (0.6%)	164 (100.0%)

【全体】 n=295

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=72)	12 (16.7%)	58 (80.6%)	2 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	72 (100.0%)
50歳代 (n=96)	9 (9.4%)	71 (74.0%)	9 (9.4%)	6 (6.3%)	1 (1.0%)	96 (100.0%)
60歳代 (n=127)	49 (38.6%)	41 (32.3%)	29 (22.8%)	7 (5.5%)	1 (0.8%)	127 (100.0%)
全体 (n=295)	70 (23.7%)	170 (57.6%)	40 (13.6%)	13 (4.4%)	2 (0.7%)	295 (100.0%)



問17 あなたが昨年度、胃がん検診を受けた理由は何ですか。

【男性】 n=134

複数回答

	胃がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=26)	6 (23.1%)	9 (34.6%)	5 (19.2%)	2 (7.7%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	21 (80.8%)	2 (7.7%)	1 (3.8%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=44)	16 (36.4%)	25 (56.8%)	12 (27.3%)	9 (20.5%)	0 (0.0%)	3 (6.8%)	26 (59.1%)	-	5 (11.4%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)
60歳代 (n=64)	36 (56.3%)	50 (78.1%)	32 (50.0%)	12 (18.8%)	0 (0.0%)	12 (18.8%)	17 (26.6%)	-	7 (10.9%)	3 (4.7%)	1 (1.6%)
男性全体 (n=134)	58 (43.3%)	84 (62.7%)	49 (36.6%)	23 (17.2%)	0 (0.0%)	16 (11.9%)	64 (47.8%)	2 (1.5%)	13 (9.7%)	7 (5.2%)	2 (1.5%)

【女性】 n=165

複数回答

	胃がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=49)	24 (49.0%)	28 (57.1%)	14 (28.6%)	11 (22.4%)	1 (2.0%)	8 (16.3%)	29 (59.2%)	4 (8.2%)	2 (4.1%)	2 (4.1%)	2 (4.1%)
50歳代 (n=52)	23 (44.2%)	31 (59.6%)	17 (32.7%)	7 (13.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	29 (55.8%)	-	4 (7.7%)	9 (17.3%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=64)	34 (53.1%)	47 (73.4%)	36 (56.3%)	9 (14.1%)	2 (3.1%)	11 (17.2%)	9 (14.1%)	-	5 (7.8%)	4 (6.3%)	2 (3.1%)
女性全体 (n=165)	81 (49.1%)	106 (64.2%)	67 (40.6%)	27 (16.4%)	4 (2.4%)	19 (11.5%)	67 (40.6%)	4 (2.4%)	11 (6.7%)	15 (9.1%)	4 (2.4%)

【全体】 n=299

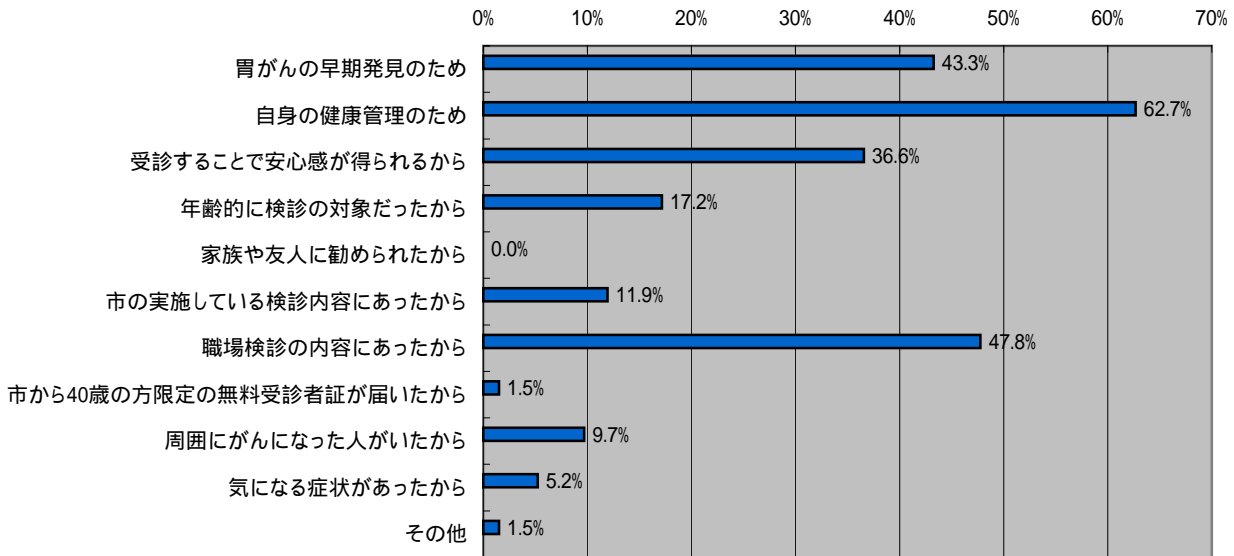
複数回答

	胃がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=75)	30 (40.0%)	37 (49.3%)	19 (25.3%)	13 (17.3%)	1 (1.3%)	9 (12.0%)	50 (66.7%)	6 (8.0%)	3 (4.0%)	3 (4.0%)	2 (2.7%)
50歳代 (n=96)	39 (40.6%)	56 (58.3%)	29 (30.2%)	16 (16.7%)	1 (1.0%)	3 (3.1%)	55 (57.3%)	-	9 (9.4%)	12 (12.5%)	1 (1.0%)
60歳代 (n=128)	70 (54.7%)	97 (75.8%)	68 (53.1%)	21 (16.4%)	2 (1.6%)	23 (18.0%)	26 (20.3%)	-	12 (9.4%)	7 (5.5%)	3 (2.3%)
全体 (n=299)	139 (46.5%)	190 (63.5%)	116 (38.8%)	50 (16.7%)	4 (1.3%)	35 (11.7%)	131 (43.8%)	6 (2.0%)	24 (8.0%)	22 (7.4%)	6 (2.0%)



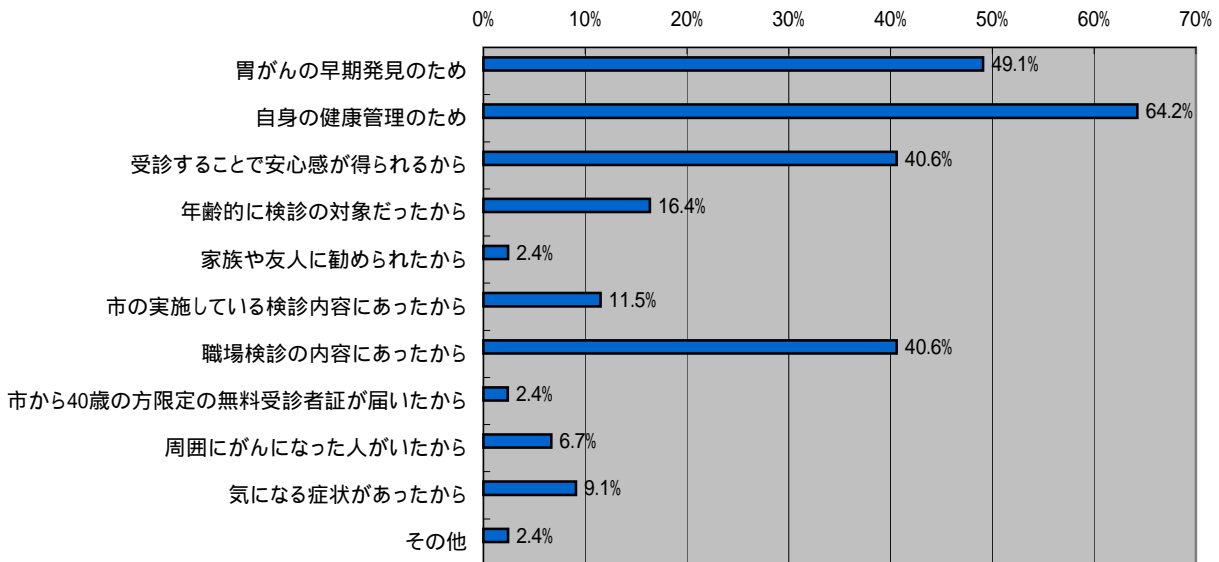
問17 胃がん検診を受けた理由(男性)

n=134  
複数回答



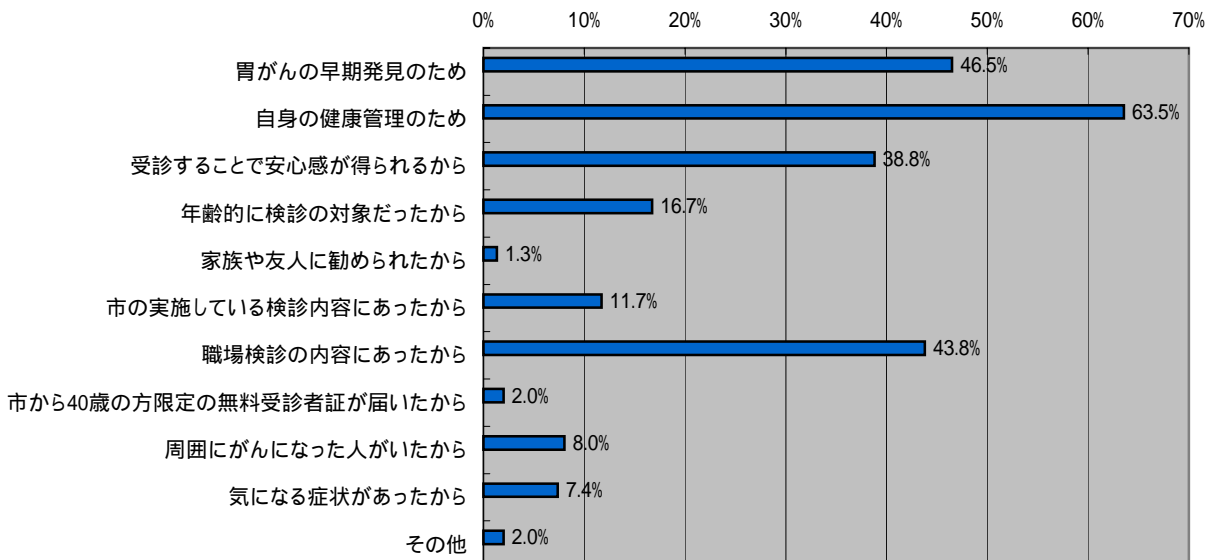
問17 胃がん検診を受けた理由(女性)

n=165  
複数回答



問17 胃がん検診を受けた理由(全体)

n=299  
複数回答



問18 問15で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが、昨年度、胃がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【男性】 n=121

複数回答

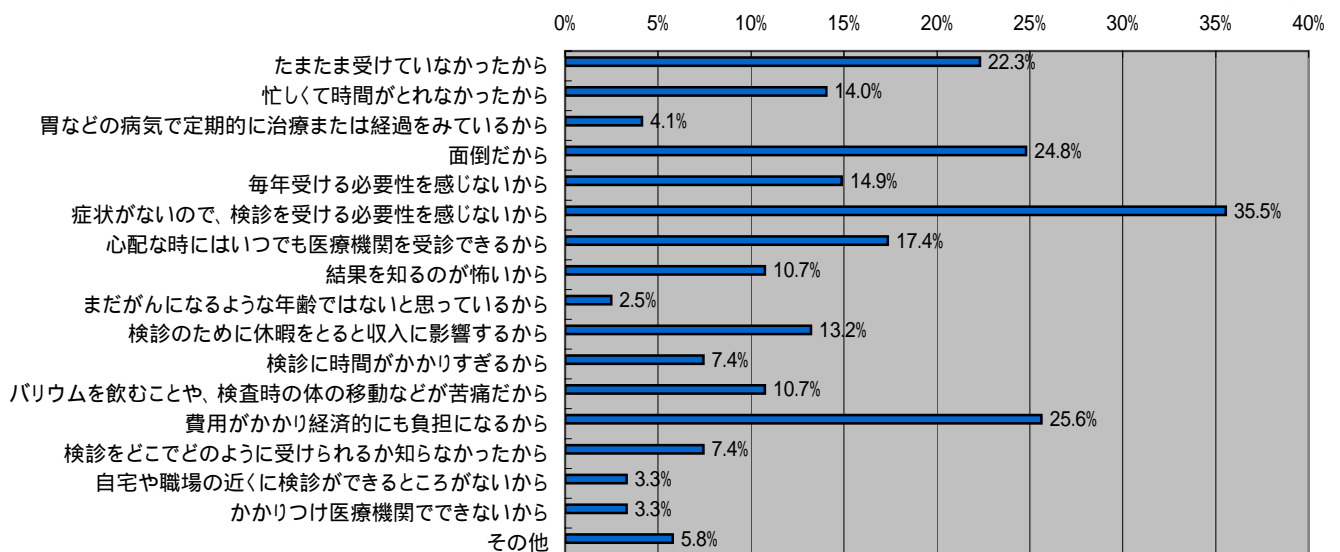
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	胃などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=19)	3 (15.8%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	4 (21.1%)	3 (15.8%)	7 (36.8%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)
50歳代 (n=34)	6 (17.6%)	5 (14.7%)	2 (5.9%)	8 (23.5%)	6 (17.6%)	7 (20.6%)	4 (11.8%)	5 (14.7%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=68)	18 (26.5%)	8 (11.8%)	3 (4.4%)	18 (26.5%)	9 (13.2%)	29 (42.6%)	15 (22.1%)	7 (10.3%)	2 (2.9%)
男性全体 (n=121)	27 (22.3%)	17 (14.0%)	5 (4.1%)	30 (24.8%)	18 (14.9%)	43 (35.5%)	21 (17.4%)	13 (10.7%)	3 (2.5%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=19)	7 (36.8%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	7 (36.8%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=34)	6 (17.6%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)	11 (32.4%)	2 (5.9%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)	5 (14.7%)
60歳代 (n=68)	3 (4.4%)	7 (10.3%)	8 (11.8%)	13 (19.1%)	4 (5.9%)	3 (4.4%)	3 (4.4%)	2 (2.9%)
男性全体 (n=121)	16 (13.2%)	9 (7.4%)	13 (10.7%)	31 (25.6%)	9 (7.4%)	4 (3.3%)	4 (3.3%)	7 (5.8%)

問18 胃がん検診を受けなかった理由 (男性)

n=121  
複数回答



【女性】 n=194

複数回答

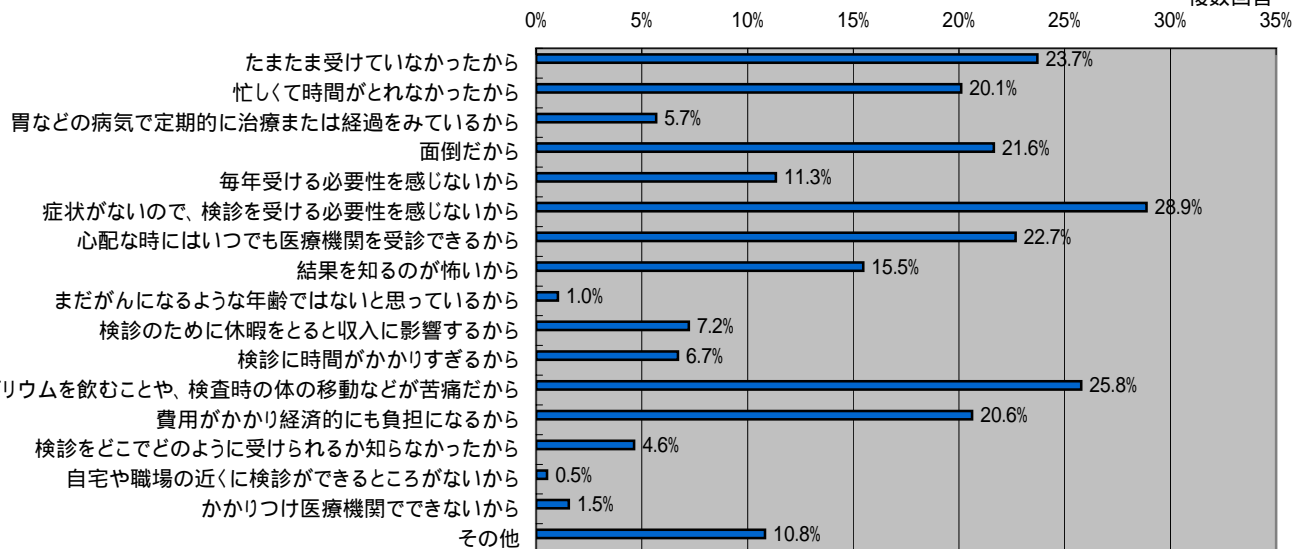
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	胃などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	必要な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=56)	12 (21.4%)	12 (21.4%)	3 (5.4%)	14 (25.0%)	4 (7.1%)	17 (30.4%)	9 (16.1%)	7 (12.5%)	2 (3.6%)
50歳代 (n=47)	11 (23.4%)	10 (21.3%)	2 (4.3%)	9 (19.1%)	5 (10.6%)	17 (36.2%)	12 (25.5%)	6 (12.8%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=91)	23 (25.3%)	17 (18.7%)	6 (6.6%)	19 (20.9%)	13 (14.3%)	22 (24.2%)	23 (25.3%)	17 (18.7%)	0 (0.0%)
女性全体 (n=194)	46 (23.7%)	39 (20.1%)	11 (5.7%)	42 (21.6%)	22 (11.3%)	56 (28.9%)	44 (22.7%)	30 (15.5%)	2 (1.0%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=56)	3 (5.4%)	2 (3.6%)	16 (28.6%)	11 (19.6%)	2 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (12.5%)
50歳代 (n=47)	8 (17.0%)	5 (10.6%)	14 (29.8%)	14 (29.8%)	4 (8.5%)	1 (2.1%)	2 (4.3%)	9 (19.1%)
60歳代 (n=91)	3 (3.3%)	6 (6.6%)	20 (22.0%)	15 (16.5%)	3 (3.3%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	5 (5.5%)
女性全体 (n=194)	14 (7.2%)	13 (6.7%)	50 (25.8%)	40 (20.6%)	9 (4.6%)	1 (0.5%)	3 (1.5%)	21 (10.8%)

問18 胃がん検診を受けなかった理由 (女性)

n=194  
複数回答



[全体] n=315

複数回答

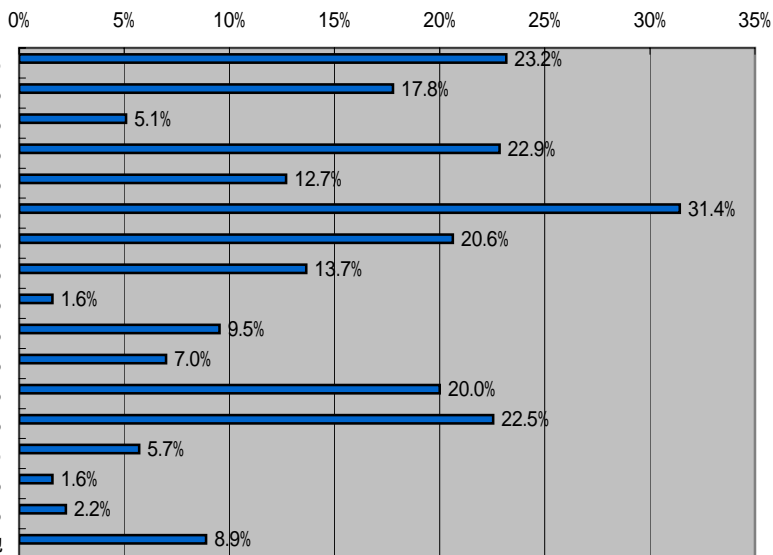
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	胃などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	必要な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=75)	15 (20.0%)	16 (21.3%)	3 (4.0%)	18 (24.0%)	7 (9.3%)	24 (32.0%)	11 (14.7%)	8 (10.7%)	3 (4.0%)
50歳代 (n=81)	17 (21.0%)	15 (18.5%)	4 (4.9%)	17 (21.0%)	11 (13.6%)	24 (29.6%)	16 (19.8%)	11 (13.6%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=159)	41 (25.8%)	25 (15.7%)	9 (5.7%)	37 (23.3%)	22 (13.8%)	51 (32.1%)	38 (23.9%)	24 (15.1%)	2 (1.3%)
全体 (n=315)	73 (23.2%)	56 (17.8%)	16 (5.1%)	72 (22.9%)	40 (12.7%)	99 (31.4%)	65 (20.6%)	43 (13.7%)	5 (1.6%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=75)	10 (13.3%)	3 (4.0%)	20 (26.7%)	18 (24.0%)	5 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (9.3%)
50歳代 (n=81)	14 (17.3%)	6 (7.4%)	15 (18.5%)	25 (30.9%)	6 (7.4%)	2 (2.5%)	3 (3.7%)	14 (17.3%)
60歳代 (n=159)	6 (3.8%)	13 (8.2%)	28 (17.6%)	28 (17.6%)	7 (4.4%)	3 (1.9%)	4 (2.5%)	7 (4.4%)
全体 (n=315)	30 (9.5%)	22 (7.0%)	63 (20.0%)	71 (22.5%)	18 (5.7%)	5 (1.6%)	7 (2.2%)	28 (8.9%)

問18 胃がん検診を受けなかった理由 (全体)

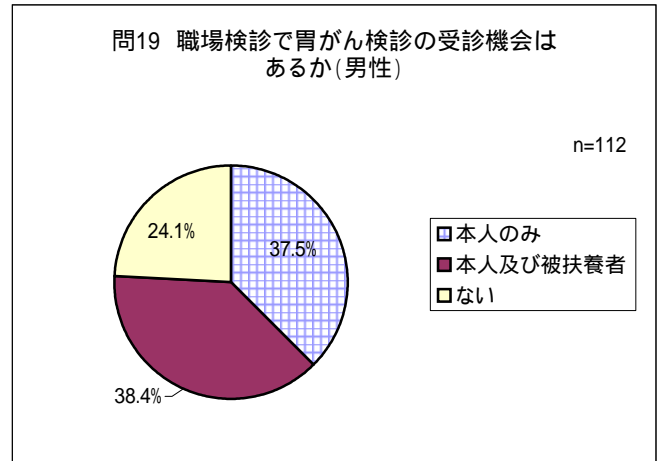
n=315  
複数回答



**問19 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。  
職場健診の中に胃がん検診を受診する機会がありますか。**

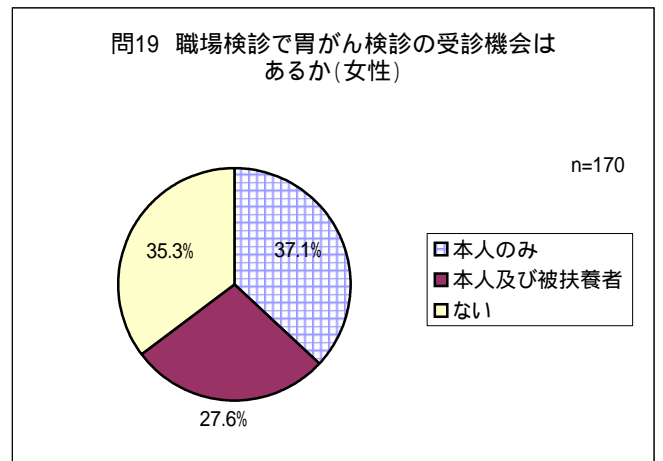
【男性】 n=112

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=32)	9 (28.1%)	12 (37.5%)	11 (34.4%)	32 (100.0%)
50歳代 (n=40)	19 (47.5%)	17 (42.5%)	4 (10.0%)	40 (100.0%)
60歳代 (n=40)	14 (35.0%)	14 (35.0%)	12 (30.0%)	40 (100.0%)
男性全体 (n=112)	42 (37.5%)	43 (38.4%)	27 (24.1%)	112 (100.0%)



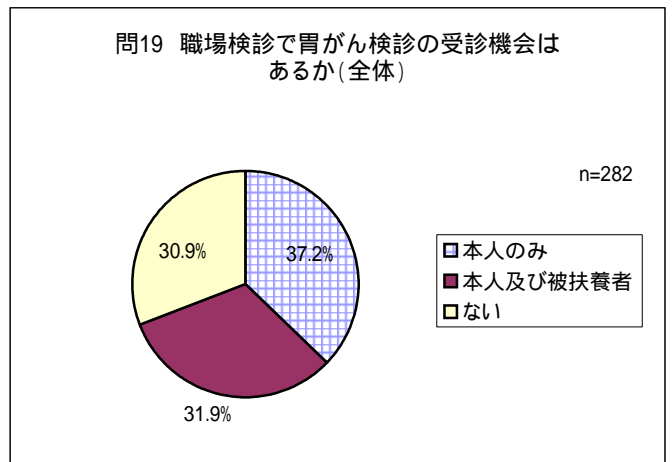
【女性】 n=170

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=71)	27 (38.0%)	19 (26.8%)	25 (35.2%)	71 (100.0%)
50歳代 (n=65)	27 (41.5%)	15 (23.1%)	23 (35.4%)	65 (100.0%)
60歳代 (n=34)	9 (26.5%)	13 (38.2%)	12 (35.3%)	34 (100.0%)
女性全体 (n=170)	63 (37.1%)	47 (27.6%)	60 (35.3%)	170 (100.0%)



【全体】 n=282

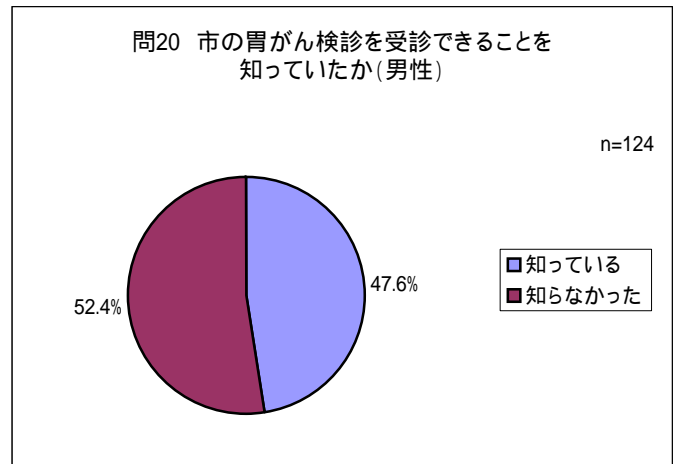
	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=103)	36 (35.0%)	31 (30.1%)	36 (35.0%)	103 (100.0%)
50歳代 (n=105)	46 (43.8%)	32 (30.5%)	27 (25.7%)	105 (100.0%)
60歳代 (n=74)	23 (31.1%)	27 (36.5%)	24 (32.4%)	74 (100.0%)
全体 (n=282)	105 (37.2%)	90 (31.9%)	87 (30.9%)	282 (100.0%)



**問20 職場健診の中で胃がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている胃がん検診を受診できることを知っていましたか。**

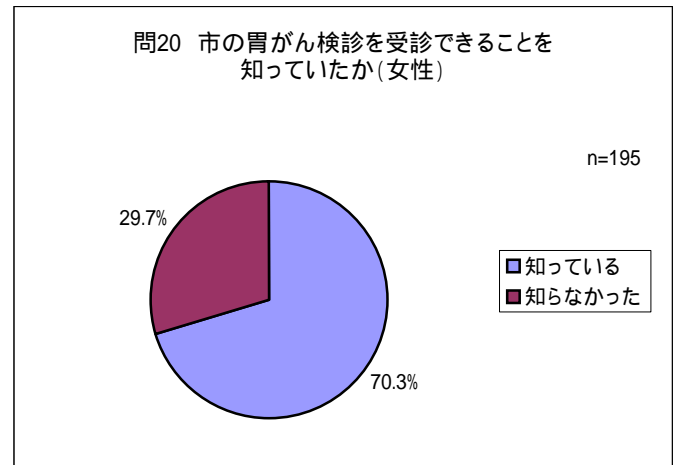
【男性】 n=124

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=35)	12 (34.3%)	23 (65.7%)	35 (100.0%)
50歳代 (n=49)	27 (55.1%)	22 (44.9%)	49 (100.0%)
60歳代 (n=40)	20 (50.0%)	20 (50.0%)	40 (100.0%)
男性全体 (n=124)	59 (47.6%)	65 (52.4%)	124 (100.0%)



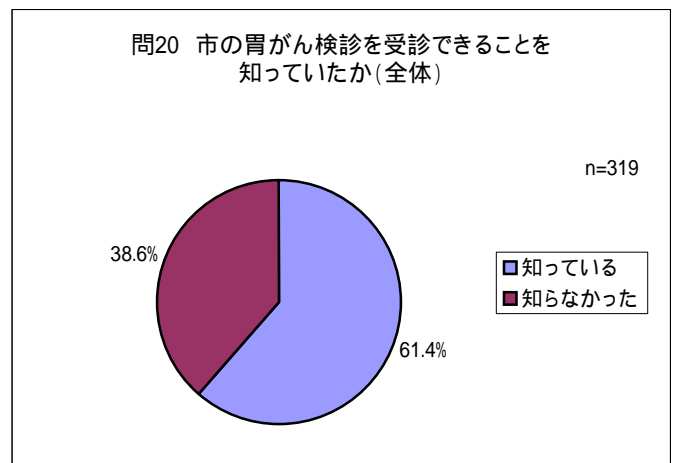
【女性】 n=195

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=82)	61 (74.4%)	21 (25.6%)	82 (100.0%)
50歳代 (n=74)	47 (63.5%)	27 (36.5%)	74 (100.0%)
60歳代 (n=39)	29 (74.4%)	10 (25.6%)	39 (100.0%)
女性全体 (n=195)	137 (70.3%)	58 (29.7%)	195 (100.0%)



【全体】 n=319

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=117)	73 (62.4%)	44 (37.6%)	117 (100.0%)
50歳代 (n=123)	74 (60.2%)	49 (39.8%)	123 (100.0%)
60歳代 (n=79)	49 (62.0%)	30 (38.0%)	79 (100.0%)
全体 (n=319)	196 (61.4%)	123 (38.6%)	319 (100.0%)



## 大腸がん検診について

問21 あなたは昨年度、大腸がん検診を受けましたか。

【男性】 n=257

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=46)	22 (47.8%)	24 (52.2%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	42 (53.8%)	36 (46.2%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=133)	63 (47.4%)	70 (52.6%)	133 (100.0%)
男性全体 (n=257)	127 (49.4%)	130 (50.6%)	257 (100.0%)

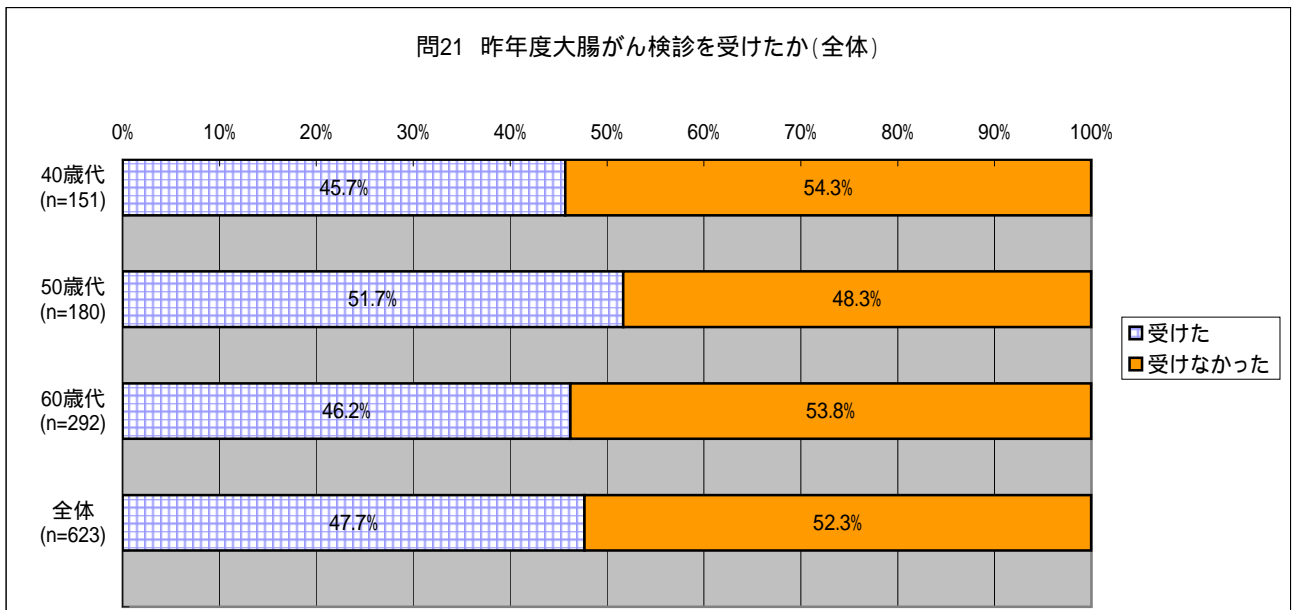
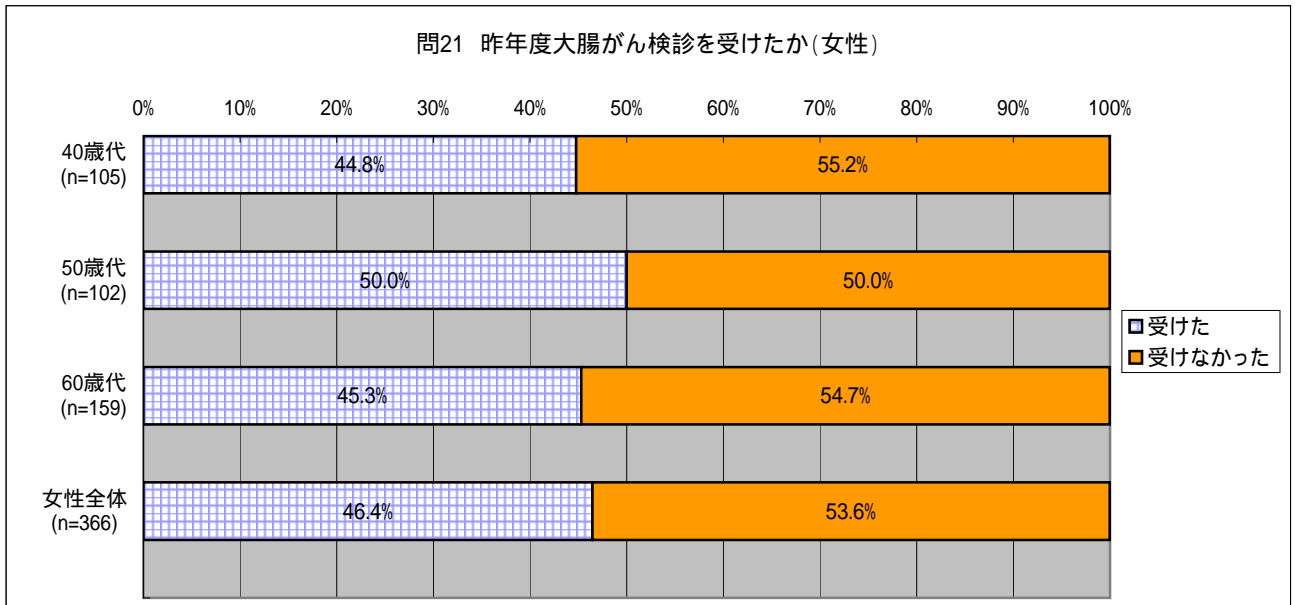
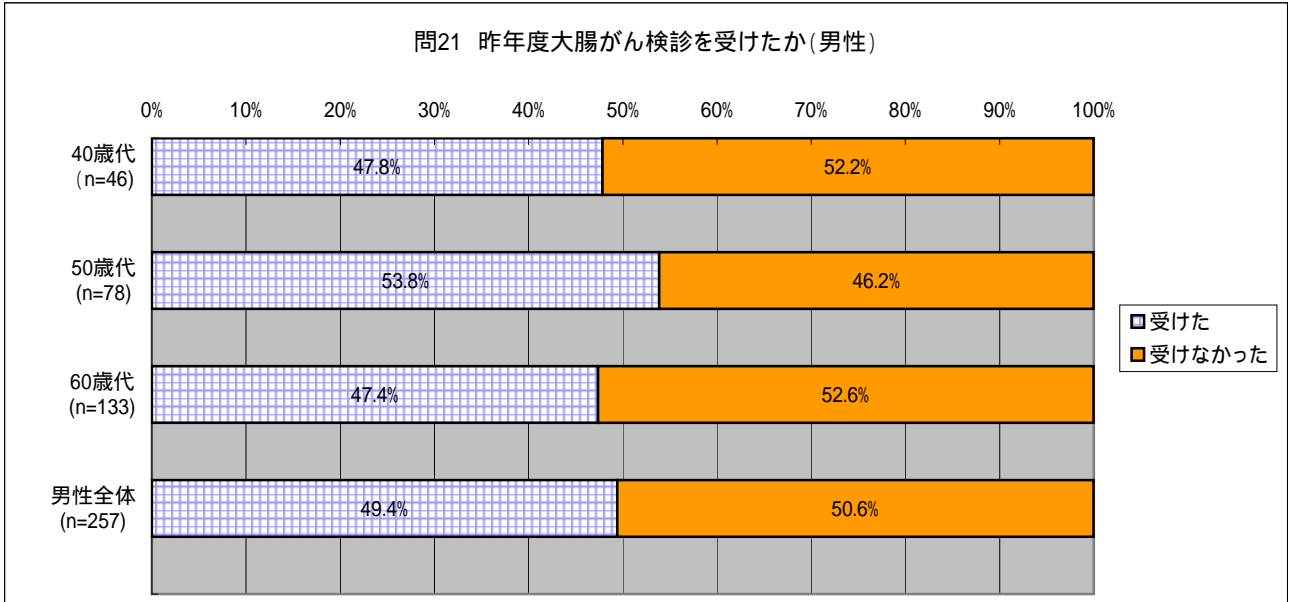
【女性】 n=366

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=105)	47 (44.8%)	58 (55.2%)	105 (100.0%)
50歳代 (n=102)	51 (50.0%)	51 (50.0%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=159)	72 (45.3%)	87 (54.7%)	159 (100.0%)
女性全体 (n=366)	170 (46.4%)	196 (53.6%)	366 (100.0%)

【全体】 n=623

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=151)	69 (45.7%)	82 (54.3%)	151 (100.0%)
50歳代 (n=180)	93 (51.7%)	87 (48.3%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=292)	135 (46.2%)	157 (53.8%)	292 (100.0%)
全体 (n=623)	297 (47.7%)	326 (52.3%)	623 (100.0%)





問22 問21で「受けた」と回答したかたにうかがいます。  
 昨年度、大腸がん検診は、どのような形で受けましたか。

【男性】 n=124

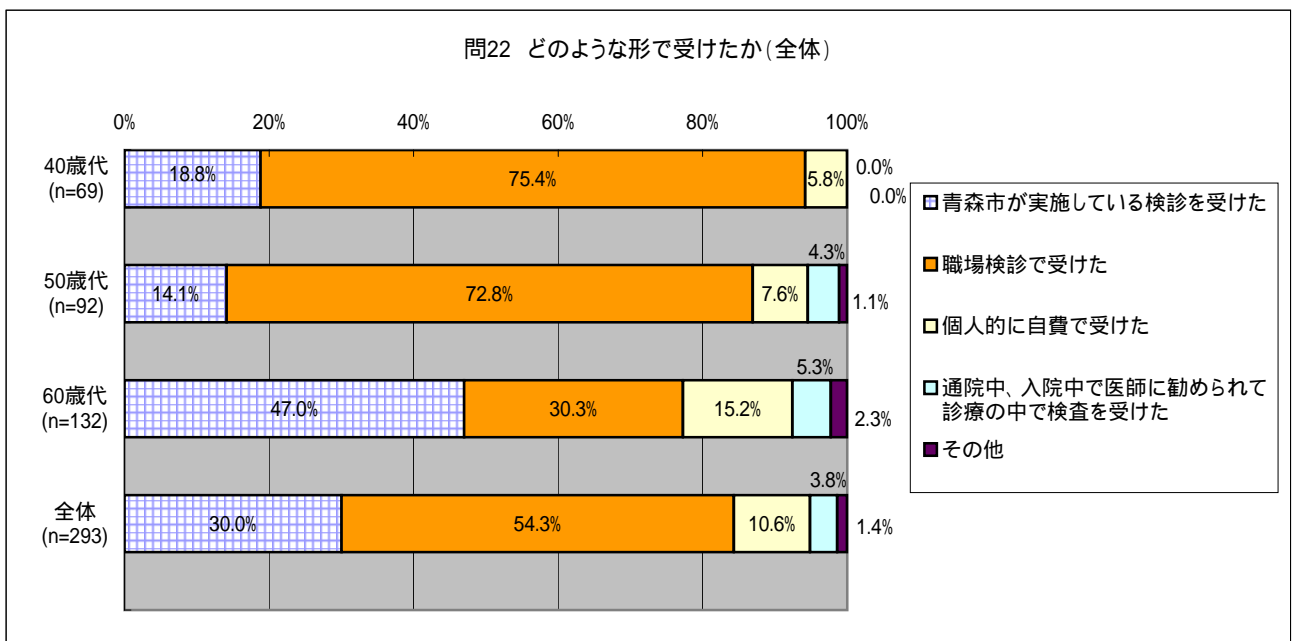
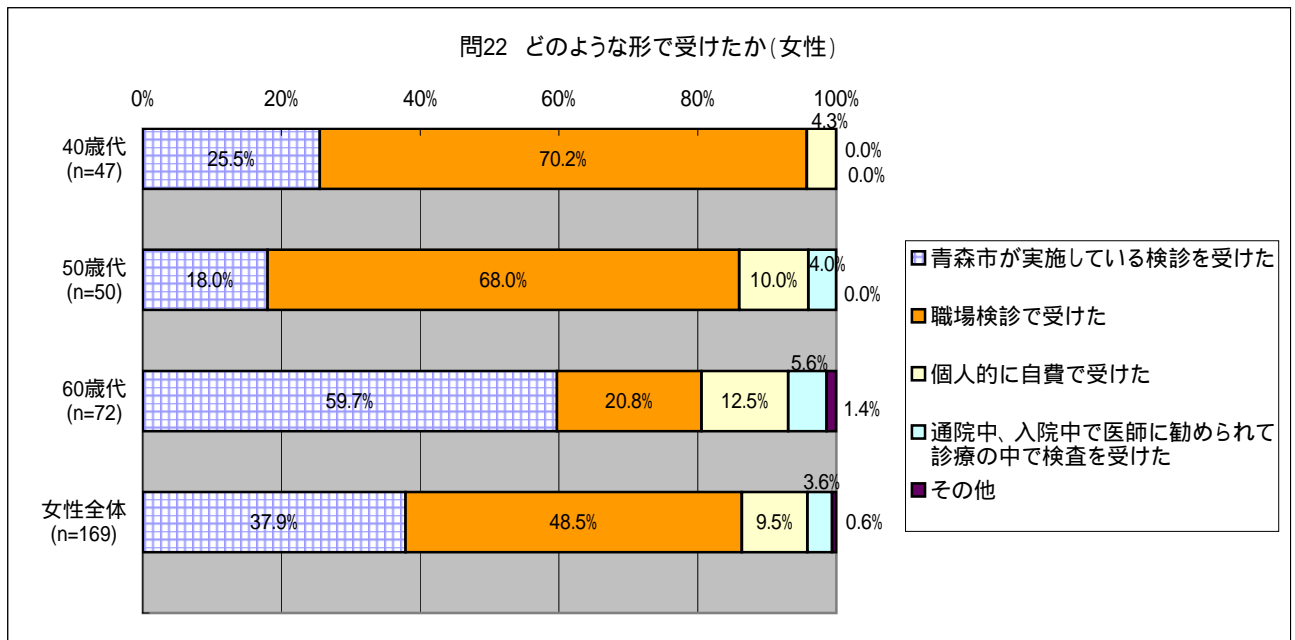
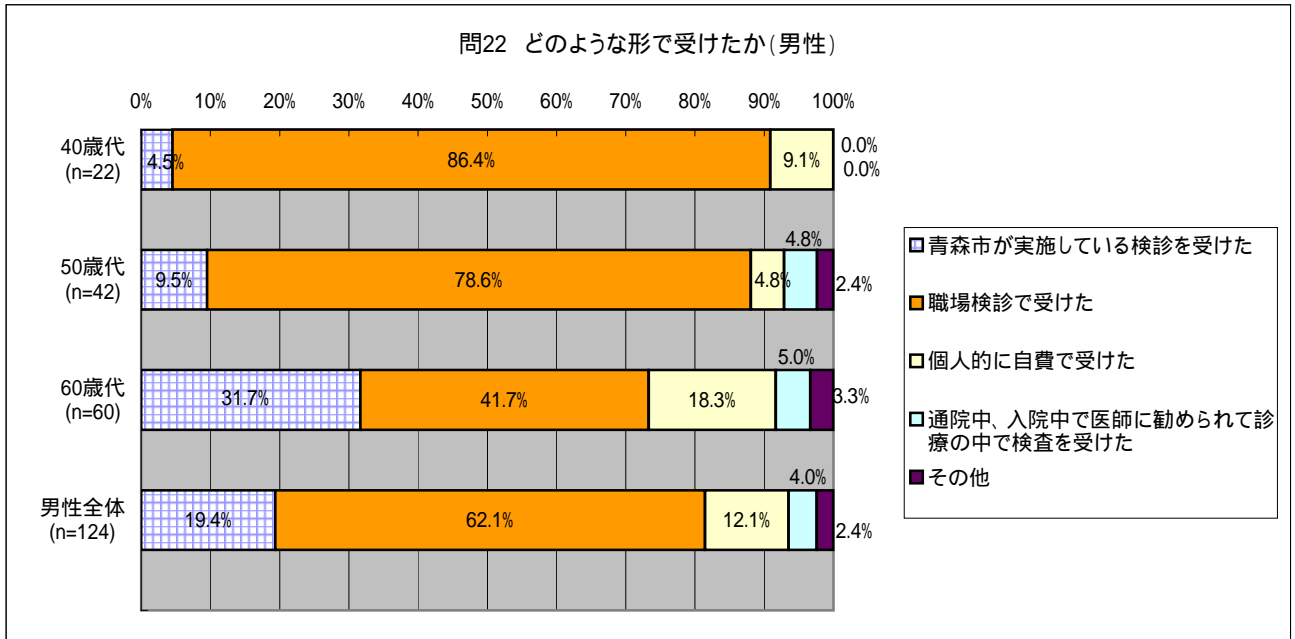
	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=22)	1 (4.5%)	19 (86.4%)	2 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (100.0%)
50歳代 (n=42)	4 (9.5%)	33 (78.6%)	2 (4.8%)	2 (4.8%)	1 (2.4%)	42 (100.0%)
60歳代 (n=60)	19 (31.7%)	25 (41.7%)	11 (18.3%)	3 (5.0%)	2 (3.3%)	60 (100.0%)
男性全体 (n=124)	24 (19.4%)	77 (62.1%)	15 (12.1%)	5 (4.0%)	3 (2.4%)	124 (100.0%)

【女性】 n=169

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=47)	12 (25.5%)	33 (70.2%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	47 (100.0%)
50歳代 (n=50)	9 (18.0%)	34 (68.0%)	5 (10.0%)	2 (4.0%)	0 (0.0%)	50 (100.0%)
60歳代 (n=72)	43 (59.7%)	15 (20.8%)	9 (12.5%)	4 (5.6%)	1 (1.4%)	72 (100.0%)
女性全体 (n=169)	64 (37.9%)	82 (48.5%)	16 (9.5%)	6 (3.6%)	1 (0.6%)	169 (100.0%)

【全体】 n=293

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=69)	13 (18.8%)	52 (75.4%)	4 (5.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	69 (100.0%)
50歳代 (n=92)	13 (14.1%)	67 (72.8%)	7 (7.6%)	4 (4.3%)	1 (1.1%)	92 (100.0%)
60歳代 (n=132)	62 (47.0%)	40 (30.3%)	20 (15.2%)	7 (5.3%)	3 (2.3%)	132 (100.0%)
全体 (n=293)	88 (30.0%)	159 (54.3%)	31 (10.6%)	11 (3.8%)	4 (1.4%)	293 (100.0%)



問23 あなたが昨年度、大腸がん検診を受けた理由は何ですか。

【男性】 n=125

複数回答

	大腸がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	市から無料クーポンが届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=21)	6 (28.6%)	8 (38.1%)	4 (19.0%)	4 (19.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (71.4%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=42)	24 (57.1%)	27 (64.3%)	18 (42.9%)	11 (26.2%)	0 (0.0%)	4 (9.5%)	21 (50.0%)	-	2 (4.8%)	2 (4.8%)	1 (2.4%)	1 (2.4%)
60歳代 (n=62)	47 (75.8%)	46 (74.2%)	28 (45.2%)	7 (11.3%)	0 (0.0%)	9 (14.5%)	13 (21.0%)	-	2 (3.2%)	8 (12.9%)	4 (6.5%)	1 (1.6%)
男性全体 (n=125)	77 (61.6%)	81 (64.8%)	50 (40.0%)	22 (17.6%)	0 (0.0%)	13 (10.4%)	49 (39.2%)	1 (0.8%)	4 (3.2%)	10 (8.0%)	7 (5.6%)	2 (1.6%)

【女性】 n=169

複数回答

	大腸がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	市から無料クーポンが届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=47)	24 (51.1%)	28 (59.6%)	15 (31.9%)	19 (40.4%)	1 (2.1%)	9 (19.1%)	23 (48.9%)	5 (10.6%)	7 (14.9%)	3 (6.4%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)
50歳代 (n=51)	26 (51.0%)	28 (54.9%)	19 (37.3%)	9 (17.6%)	0 (0.0%)	3 (5.9%)	24 (47.1%)	-	5 (9.8%)	2 (3.9%)	1 (2.0%)	1 (2.0%)
60歳代 (n=71)	46 (64.8%)	49 (69.0%)	37 (52.1%)	12 (16.9%)	3 (4.2%)	21 (29.6%)	7 (9.9%)	-	6 (8.5%)	5 (7.0%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)
女性全体 (n=169)	96 (56.8%)	105 (62.1%)	71 (42.0%)	40 (23.7%)	4 (2.4%)	33 (19.5%)	54 (32.0%)	5 (3.0%)	18 (10.7%)	10 (5.9%)	2 (1.2%)	3 (1.8%)

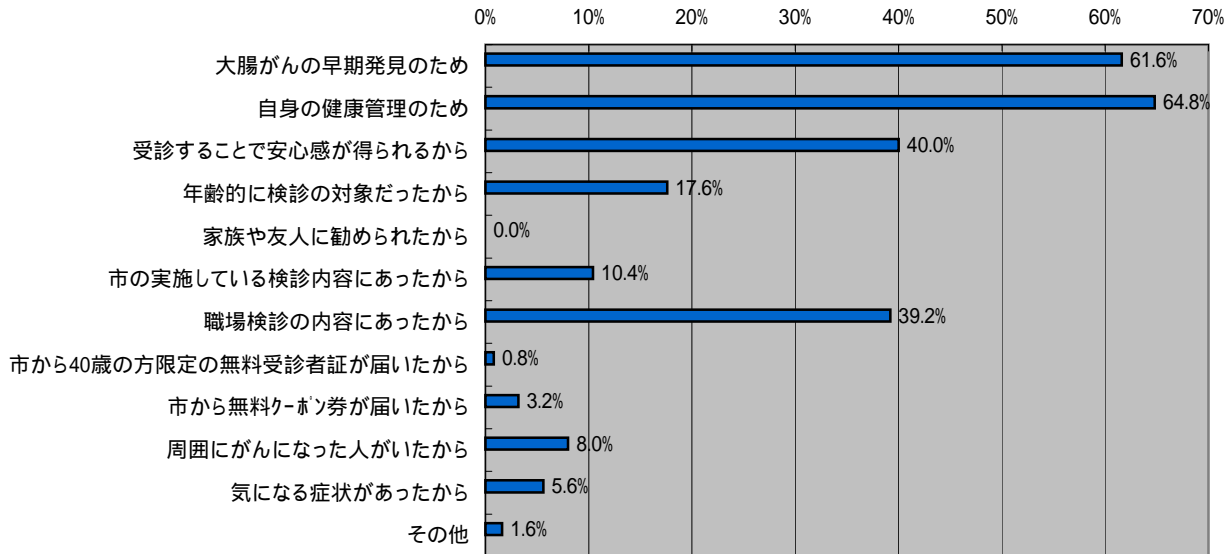
【全体】 n=294

複数回答

	大腸がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから	市から無料クーポンが届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=68)	30 (44.1%)	36 (52.9%)	19 (27.9%)	23 (33.8%)	1 (1.5%)	9 (13.2%)	38 (55.9%)	6 (8.8%)	7 (10.3%)	3 (4.4%)	2 (2.9%)	1 (1.5%)
50歳代 (n=93)	50 (53.8%)	55 (59.1%)	37 (39.8%)	20 (21.5%)	0 (0.0%)	7 (7.5%)	45 (48.4%)	-	7 (7.5%)	4 (4.3%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)
60歳代 (n=133)	93 (69.9%)	95 (71.4%)	65 (48.9%)	19 (14.3%)	3 (2.3%)	30 (22.6%)	20 (15.0%)	-	8 (6.0%)	13 (9.8%)	5 (3.8%)	2 (1.5%)
全体 (n=294)	173 (58.8%)	186 (63.3%)	121 (41.2%)	62 (21.1%)	4 (1.4%)	46 (15.6%)	103 (35.0%)	6 (2.0%)	22 (7.5%)	20 (6.8%)	9 (3.1%)	5 (1.7%)

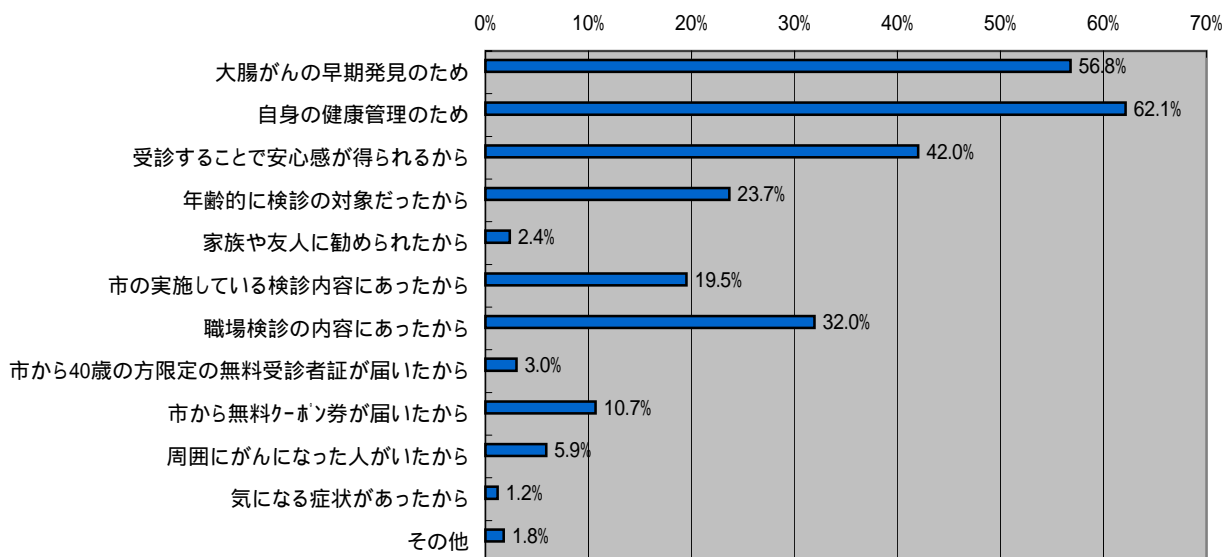
問23 大腸がん検診を受けた理由(男性)

n=125  
複数回答



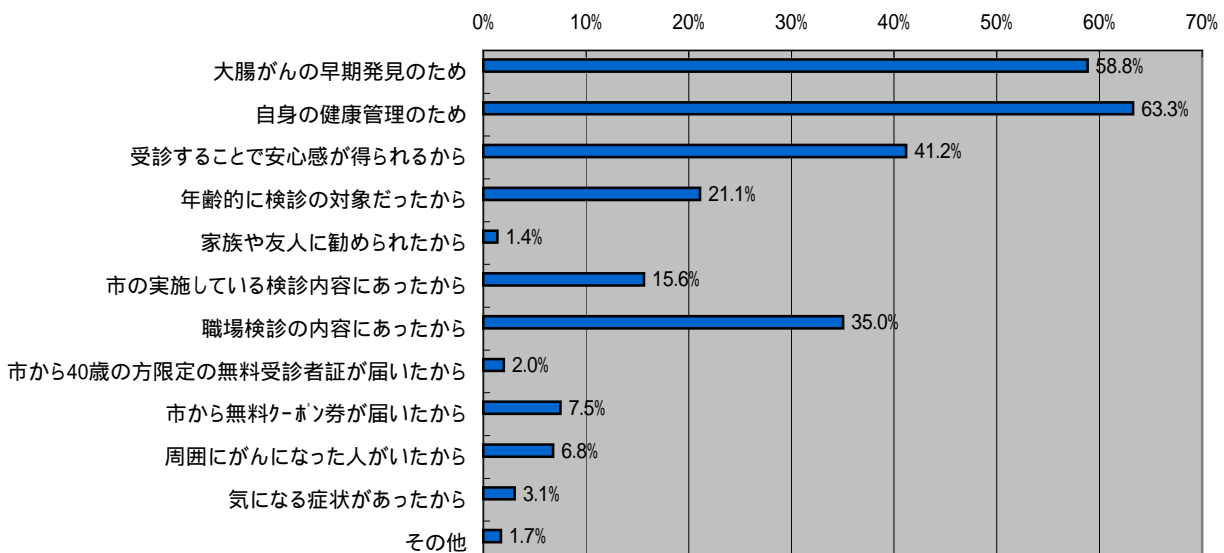
問23 大腸がん検診を受けた理由(女性)

n=169  
複数回答



問23 大腸がん検診を受けた理由(全体)

n=294  
複数回答



問24 問21で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
 あなたが、昨年度、大腸がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【男性】 n=125

複数回答

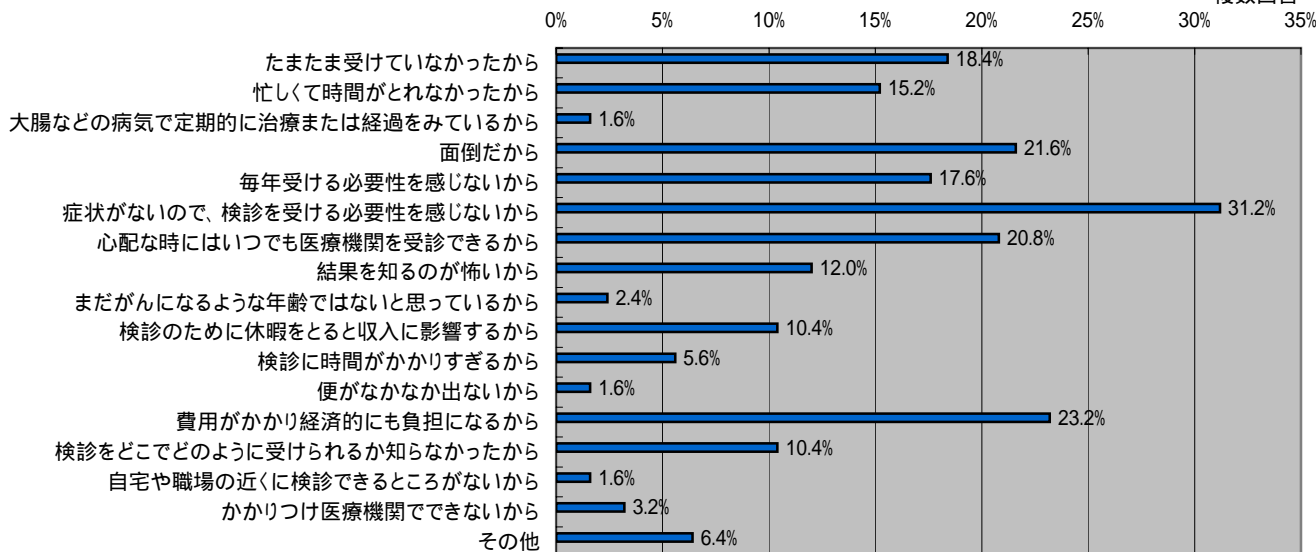
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=23)	3 (13.0%)	6 (26.1%)	0 (0.0%)	4 (17.4%)	4 (17.4%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)
50歳代 (n=35)	5 (14.3%)	6 (17.1%)	0 (0.0%)	5 (14.3%)	6 (17.1%)	5 (14.3%)	4 (11.4%)	5 (14.3%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=67)	15 (22.4%)	7 (10.4%)	2 (3.0%)	18 (26.9%)	12 (17.9%)	28 (41.8%)	20 (29.9%)	8 (11.9%)	1 (1.5%)
男性全体 (n=125)	23 (18.4%)	19 (15.2%)	2 (1.6%)	27 (21.6%)	22 (17.6%)	39 (31.2%)	26 (20.8%)	15 (12.0%)	3 (2.4%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=23)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	7 (30.4%)	6 (26.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=35)	4 (11.4%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	9 (25.7%)	3 (8.6%)	2 (5.7%)	2 (5.7%)	4 (11.4%)
60歳代 (n=67)	3 (4.5%)	5 (7.5%)	1 (1.5%)	13 (19.4%)	4 (6.0%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	4 (6.0%)
男性全体 (n=125)	13 (10.4%)	7 (5.6%)	2 (1.6%)	29 (23.2%)	13 (10.4%)	2 (1.6%)	4 (3.2%)	8 (6.4%)

問24 大腸がん検診を受けなかった理由(男性)

n=125  
複数回答



【女性】 n=189

複数回答

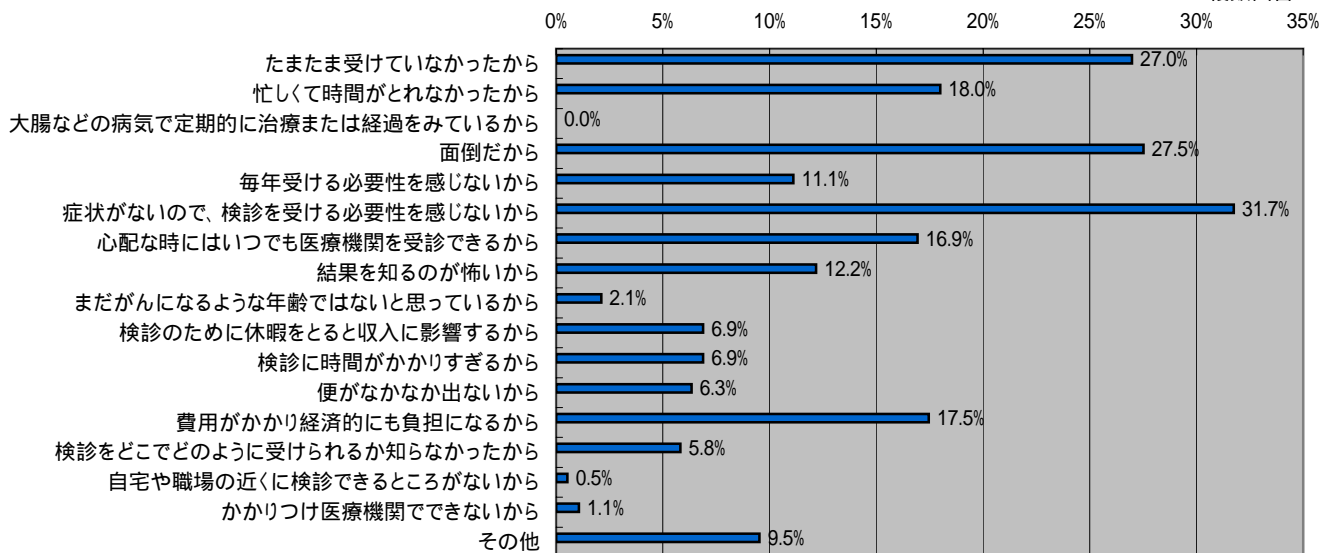
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=58)	16 (27.6%)	10 (17.2%)	0 (0.0%)	18 (31.0%)	3 (5.2%)	12 (20.7%)	11 (19.0%)	7 (12.1%)	3 (5.2%)
50歳代 (n=49)	12 (24.5%)	11 (22.4%)	0 (0.0%)	14 (28.6%)	7 (14.3%)	18 (36.7%)	4 (8.2%)	5 (10.2%)	1 (2.0%)
60歳代 (n=82)	23 (28.0%)	13 (15.9%)	0 (0.0%)	20 (24.4%)	11 (13.4%)	30 (36.6%)	17 (20.7%)	11 (13.4%)	0 (0.0%)
女性全体 (n=189)	51 (27.0%)	34 (18.0%)	0 (0.0%)	52 (27.5%)	21 (11.1%)	60 (31.7%)	32 (16.9%)	23 (12.2%)	4 (2.1%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=58)	4 (6.9%)	4 (6.9%)	7 (12.1%)	9 (15.5%)	4 (6.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (8.6%)
50歳代 (n=49)	7 (14.3%)	5 (10.2%)	1 (2.0%)	10 (20.4%)	4 (8.2%)	1 (2.0%)	2 (4.1%)	8 (16.3%)
60歳代 (n=82)	2 (2.4%)	4 (4.9%)	4 (4.9%)	14 (17.1%)	3 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (6.1%)
女性全体 (n=189)	13 (6.9%)	13 (6.9%)	12 (6.3%)	33 (17.5%)	11 (5.8%)	1 (0.5%)	2 (1.1%)	18 (9.5%)

問24 大腸がん検診を受けなかった理由(女性)

n=189  
複数回答



【全体】 n=314

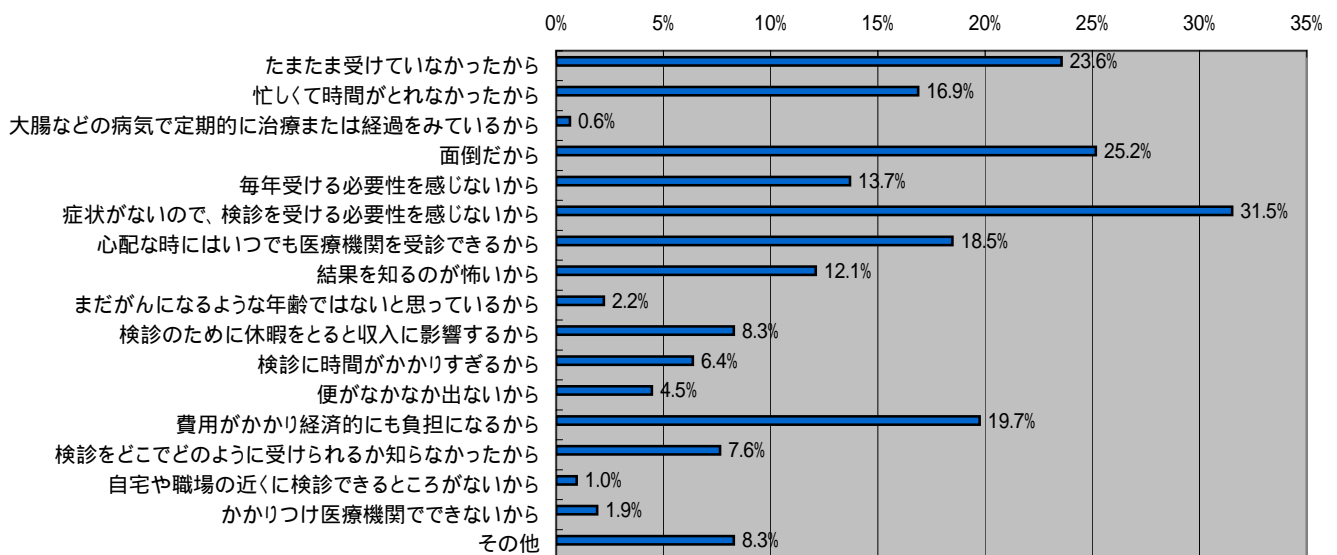
複数回答

	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=81)	19 (23.5%)	16 (19.8%)	0 (0.0%)	22 (27.2%)	7 (8.6%)	18 (22.2%)	13 (16.0%)	9 (11.1%)	5 (6.2%)
50歳代 (n=84)	17 (20.2%)	17 (20.2%)	0 (0.0%)	19 (22.6%)	13 (15.5%)	23 (27.4%)	8 (9.5%)	10 (11.9%)	1 (1.2%)
60歳代 (n=149)	38 (25.5%)	20 (13.4%)	2 (1.3%)	38 (25.5%)	23 (15.4%)	58 (38.9%)	37 (24.8%)	19 (12.8%)	1 (0.7%)
全体 (n=314)	74 (23.6%)	53 (16.9%)	2 (0.6%)	79 (25.2%)	43 (13.7%)	99 (31.5%)	58 (18.5%)	38 (12.1%)	7 (2.2%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=81)	10 (12.3%)	6 (7.4%)	7 (8.6%)	16 (19.8%)	10 (12.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (6.2%)
50歳代 (n=84)	11 (13.1%)	5 (6.0%)	2 (2.4%)	19 (22.6%)	7 (8.3%)	3 (3.6%)	4 (4.8%)	12 (14.3%)
60歳代 (n=149)	5 (3.4%)	9 (6.0%)	5 (3.4%)	27 (18.1%)	7 (4.7%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	9 (6.0%)
全体 (n=314)	26 (8.3%)	20 (6.4%)	14 (4.5%)	62 (19.7%)	24 (7.6%)	3 (1.0%)	6 (1.9%)	26 (8.3%)

問24 大腸がん検診を受けなかった理由 (全体)

n=314  
複数回答

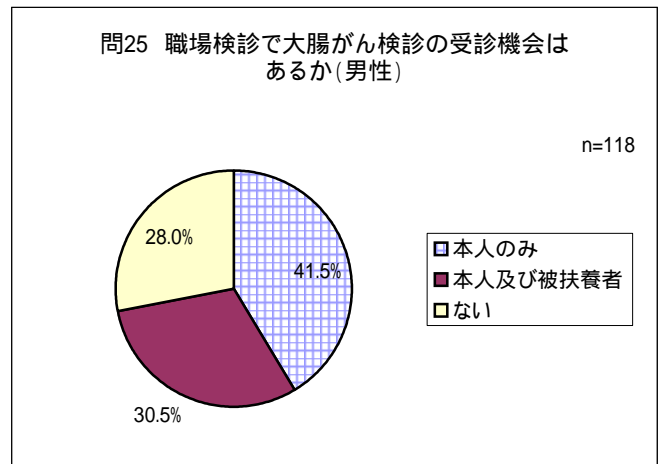




**問25 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。  
職場健診の中に大腸がん検診を受診する機会がありますか。**

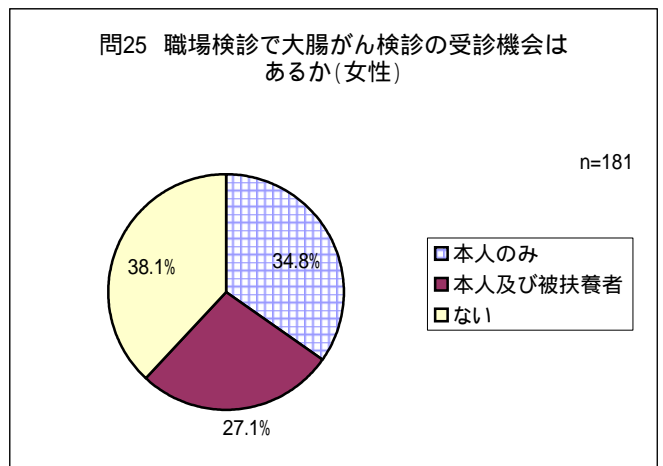
【男性】 n=118

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=35)	11 (31.4%)	11 (31.4%)	13 (37.1%)	35 (100.0%)
50歳代 (n=44)	24 (54.5%)	14 (31.8%)	6 (13.6%)	44 (100.0%)
60歳代 (n=39)	14 (35.9%)	11 (28.2%)	14 (35.9%)	39 (100.0%)
男性全体 (n=118)	49 (41.5%)	36 (30.5%)	33 (28.0%)	118 (100.0%)



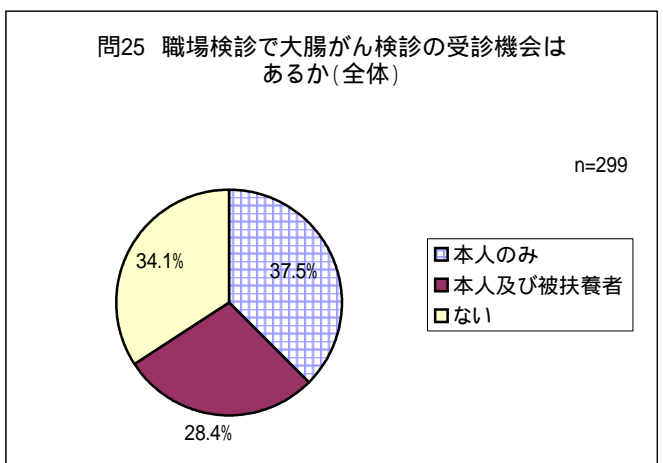
【女性】 n=181

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=75)	30 (40.0%)	19 (25.3%)	26 (34.7%)	75 (100.0%)
50歳代 (n=68)	24 (35.3%)	15 (22.1%)	29 (42.6%)	68 (100.0%)
60歳代 (n=38)	9 (23.7%)	15 (39.5%)	14 (36.8%)	38 (100.0%)
女性全体 (n=181)	63 (34.8%)	49 (27.1%)	69 (38.1%)	181 (100.0%)



【全体】 n=299

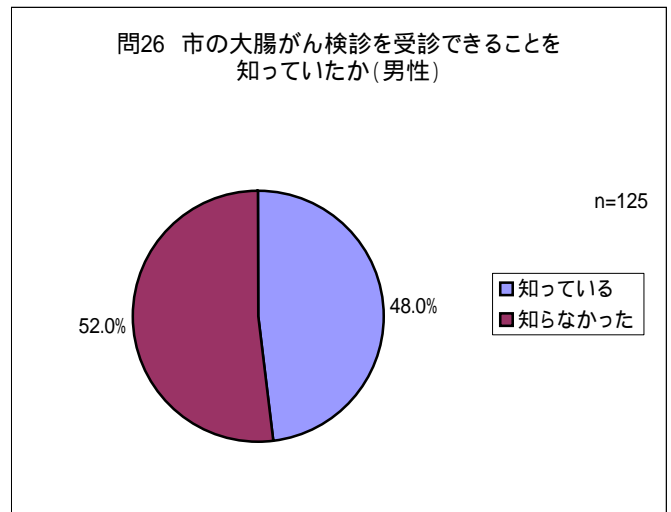
	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=110)	41 (37.3%)	30 (27.3%)	39 (35.5%)	110 (100.0%)
50歳代 (n=112)	48 (42.9%)	29 (25.9%)	35 (31.3%)	112 (100.0%)
60歳代 (n=77)	23 (29.9%)	26 (33.8%)	28 (36.4%)	77 (100.0%)
全体 (n=299)	112 (37.5%)	85 (28.4%)	102 (34.1%)	299 (100.0%)



**問26 職場健診の中で大腸がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている大腸がん検診を受診できることを知っていましたか。**

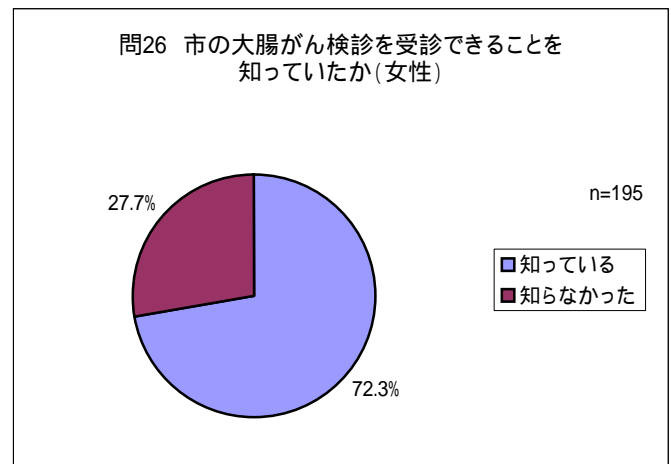
【男性】 n=125

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=36)	9 (25.0%)	27 (75.0%)	36 (100.0%)
50歳代 (n=49)	30 (61.2%)	19 (38.8%)	49 (100.0%)
60歳代 (n=40)	21 (52.5%)	19 (47.5%)	40 (100.0%)
男性全体 (n=125)	60 (48.0%)	65 (52.0%)	125 (100.0%)



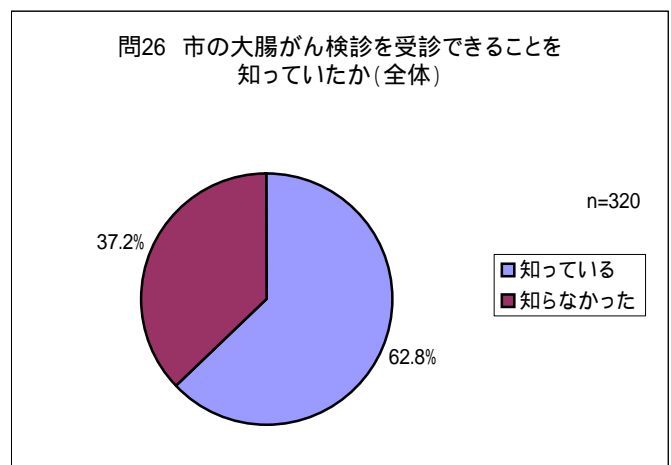
【女性】 n=195

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=84)	62 (73.8%)	22 (26.2%)	84 (100.0%)
50歳代 (n=72)	48 (66.7%)	24 (33.3%)	72 (100.0%)
60歳代 (n=39)	31 (79.5%)	8 (20.5%)	39 (100.0%)
女性全体 (n=195)	141 (72.3%)	54 (27.7%)	195 (100.0%)



【全体】 n=320

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=120)	71 (59.2%)	49 (40.8%)	120 (100.0%)
50歳代 (n=121)	78 (64.5%)	43 (35.5%)	121 (100.0%)
60歳代 (n=79)	52 (65.8%)	27 (34.2%)	79 (100.0%)
全体 (n=320)	201 (62.8%)	119 (37.2%)	320 (100.0%)



## 肺がん検診について

問27 あなたは昨年度、肺がん検診を受けましたか。

【男性】 n=258

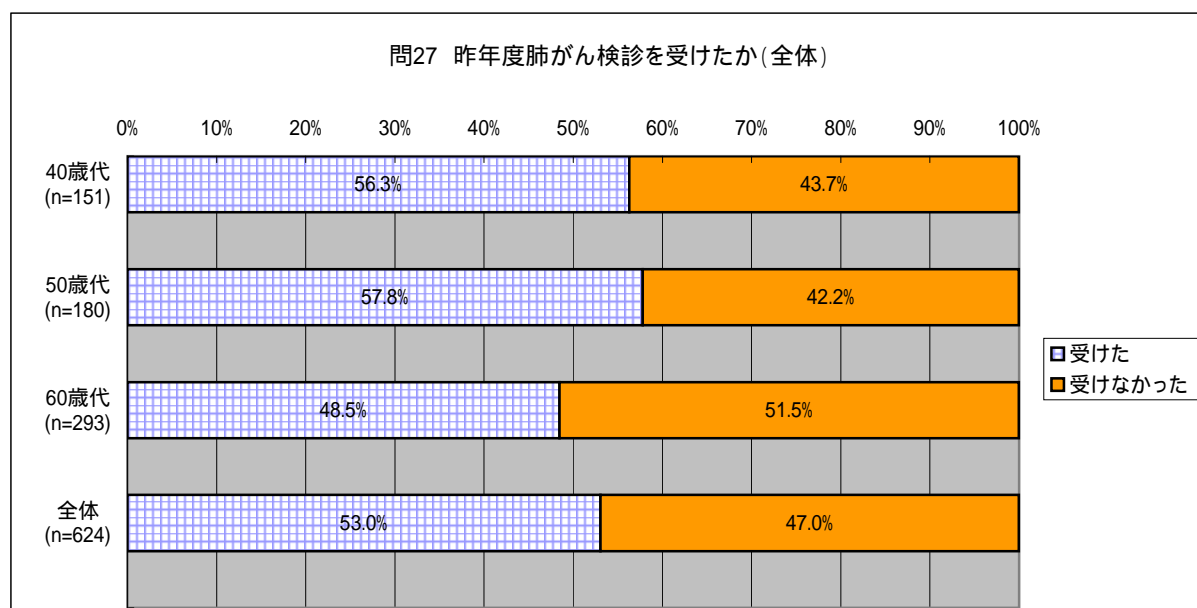
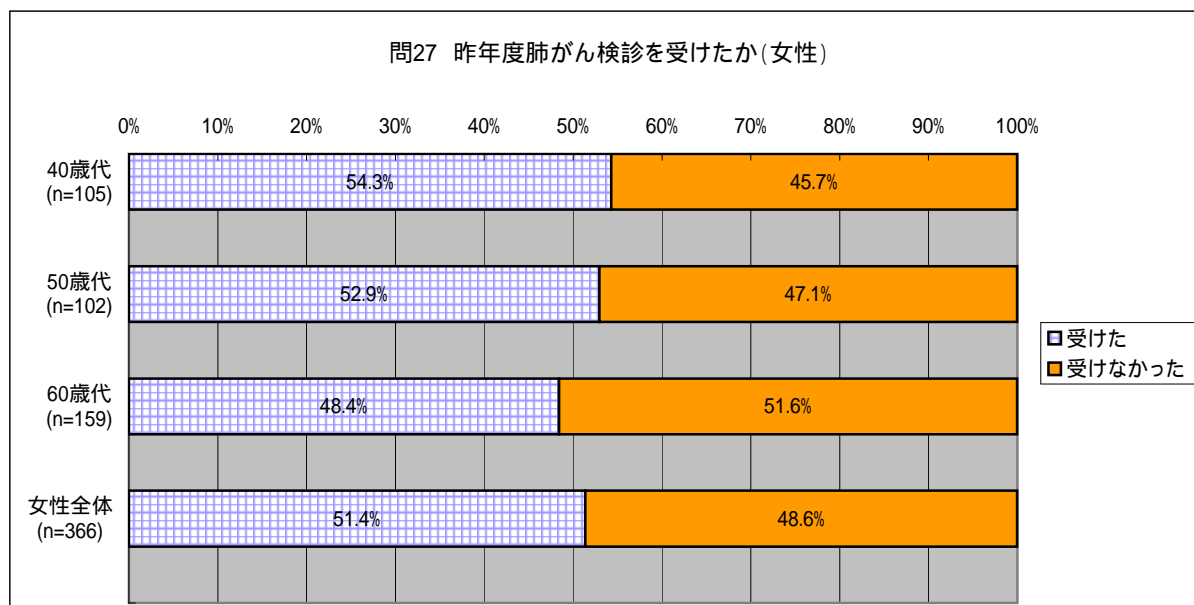
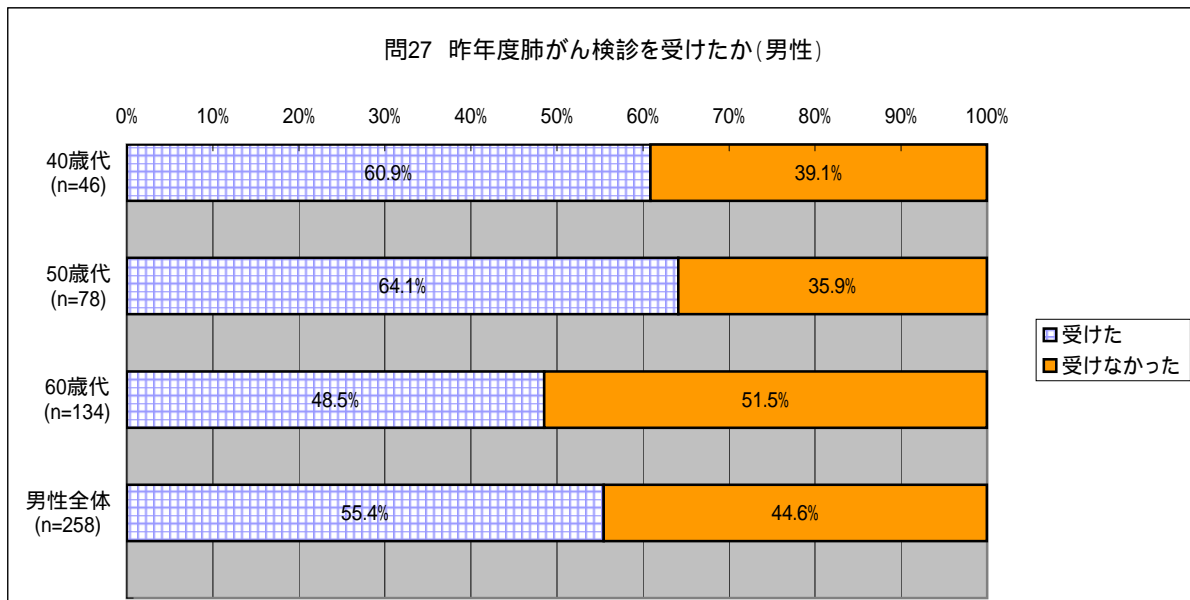
	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=46)	28 (60.9%)	18 (39.1%)	46 (100.0%)
50歳代 (n=78)	50 (64.1%)	28 (35.9%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=134)	65 (48.5%)	69 (51.5%)	134 (100.0%)
男性全体 (n=258)	143 (55.4%)	115 (44.6%)	258 (100.0%)

【女性】 n=366

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=105)	57 (54.3%)	48 (45.7%)	105 (100.0%)
50歳代 (n=102)	54 (52.9%)	48 (47.1%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=159)	77 (48.4%)	82 (51.6%)	159 (100.0%)
女性全体 (n=366)	188 (51.4%)	178 (48.6%)	366 (100.0%)

【全体】 n=624

	受けた	受けなかった	合計
40歳代 (n=151)	85 (56.3%)	66 (43.7%)	151 (100.0%)
50歳代 (n=180)	104 (57.8%)	76 (42.2%)	180 (100.0%)
60歳代 (n=293)	142 (48.5%)	151 (51.5%)	293 (100.0%)
全体 (n=624)	331 (53.0%)	293 (47.0%)	624 (100.0%)



問28 問27で「受けた」と回答したかたにうかがいます。  
 昨年度、肺がん検診は、どのような形で受けましたか。

【男性】 n=141

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=28)	1 (3.6%)	27 (96.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	28 (100.0%)
50歳代 (n=50)	3 (6.0%)	44 (88.0%)	1 (2.0%)	2 (4.0%)	0 (0.0%)	50 (100.0%)
60歳代 (n=63)	25 (39.7%)	28 (44.4%)	6 (9.5%)	3 (4.8%)	1 (1.6%)	63 (100.0%)
男性全体 (n=141)	29 (20.6%)	99 (70.2%)	7 (5.0%)	5 (3.5%)	1 (0.7%)	141 (100.0%)

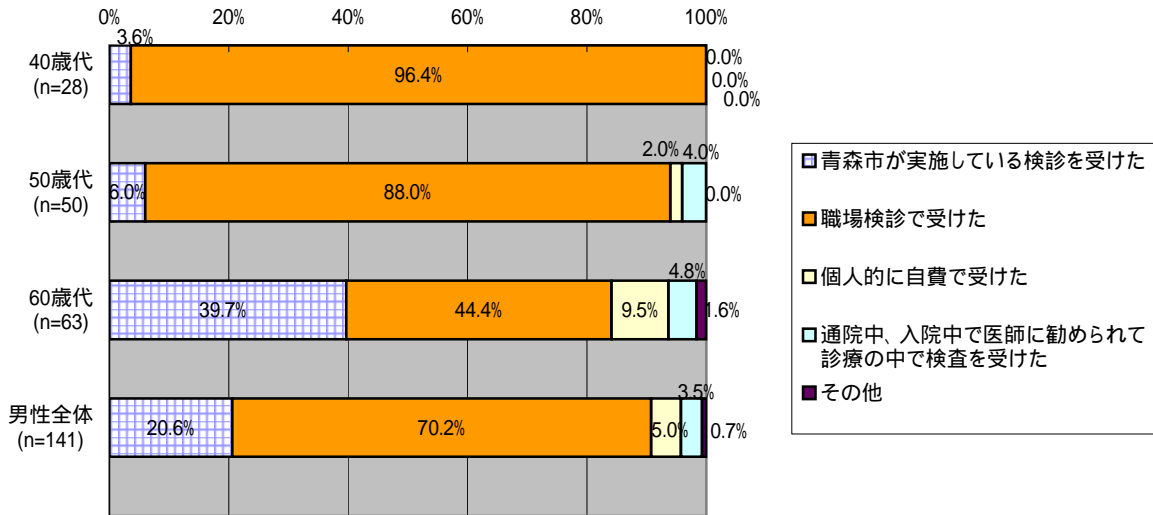
【女性】 n=186

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=57)	6 (10.5%)	49 (86.0%)	1 (1.8%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	57 (100.0%)
50歳代 (n=53)	5 (9.4%)	44 (83.0%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	53 (100.0%)
60歳代 (n=76)	39 (51.3%)	26 (34.2%)	6 (7.9%)	3 (3.9%)	2 (2.6%)	76 (100.0%)
女性全体 (n=186)	50 (26.9%)	119 (64.0%)	9 (4.8%)	6 (3.2%)	2 (1.1%)	186 (100.0%)

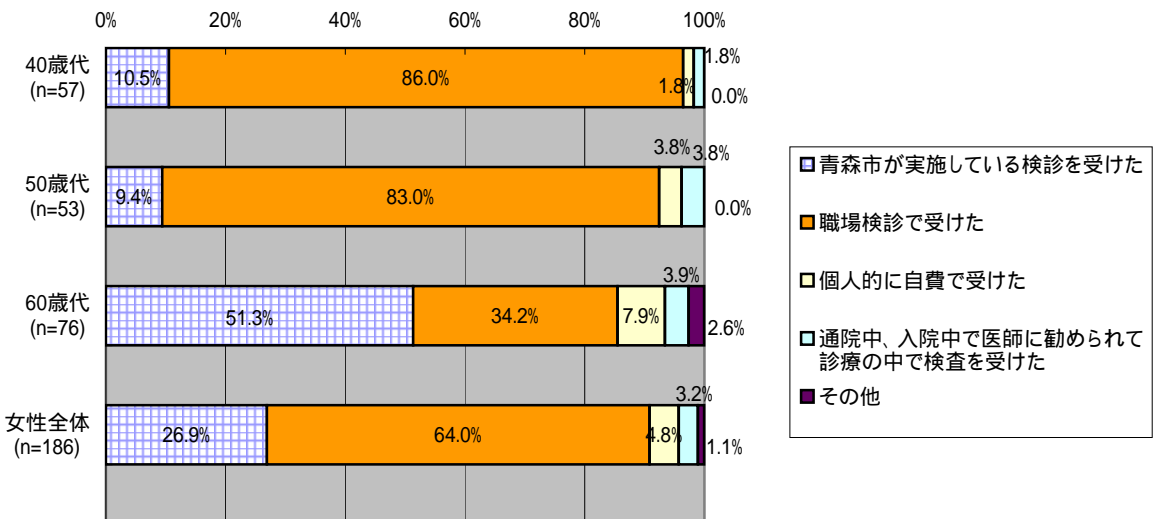
【全体】 n=327

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
40歳代 (n=85)	7 (8.2%)	76 (89.4%)	1 (1.2%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	85 (100.0%)
50歳代 (n=103)	8 (7.8%)	88 (85.4%)	3 (2.9%)	4 (3.9%)	0 (0.0%)	103 (100.0%)
60歳代 (n=139)	64 (46.0%)	54 (38.8%)	12 (8.6%)	6 (4.3%)	3 (2.2%)	139 (100.0%)
全体 (n=327)	79 (24.2%)	218 (66.7%)	16 (4.9%)	11 (3.4%)	3 (0.9%)	327 (100.0%)

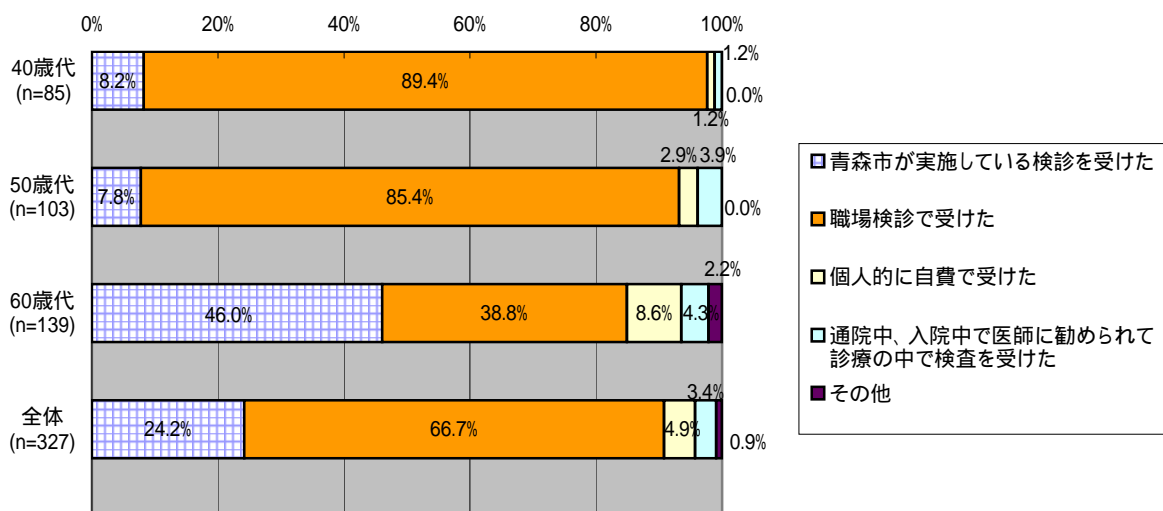
問28 どのような形で受けたか(男性)



問28 どのような形で受けたか(女性)



問28 どのような形で受けたか(全体)



問29 あなたが昨年度、肺がん検診を受けた理由は何ですか。

【男性】 n=141 複数回答

	肺がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=28)	9 (32.1%)	10 (35.7%)	5 (17.9%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (89.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=50)	21 (42.0%)	26 (52.0%)	15 (30.0%)	10 (20.0%)	0 (0.0%)	3 (6.0%)	29 (58.0%)	5 (10.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)
60歳代 (n=63)	39 (61.9%)	50 (79.4%)	29 (46.0%)	6 (9.5%)	0 (0.0%)	10 (15.9%)	18 (28.6%)	4 (6.3%)	1 (1.6%)	1 (1.6%)
男性全体 (n=141)	69 (48.9%)	86 (61.0%)	49 (34.8%)	19 (13.5%)	0 (0.0%)	13 (9.2%)	72 (51.1%)	9 (6.4%)	1 (0.7%)	2 (1.4%)

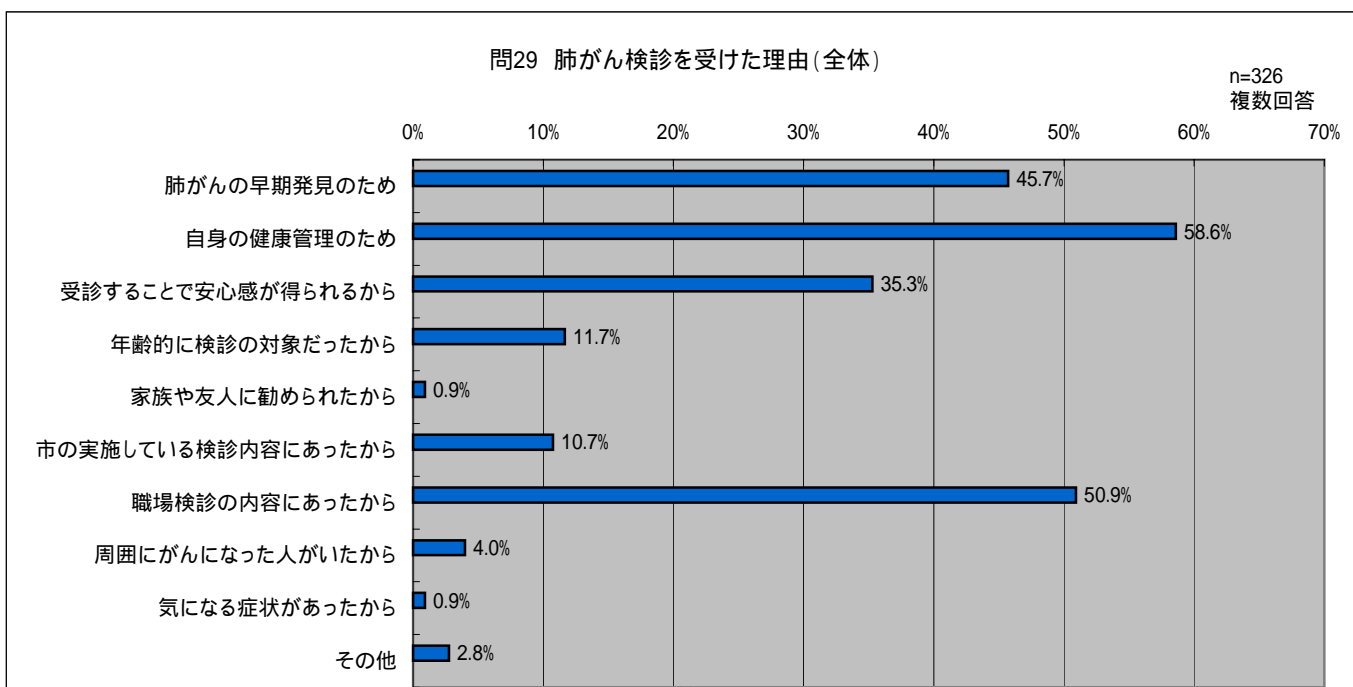
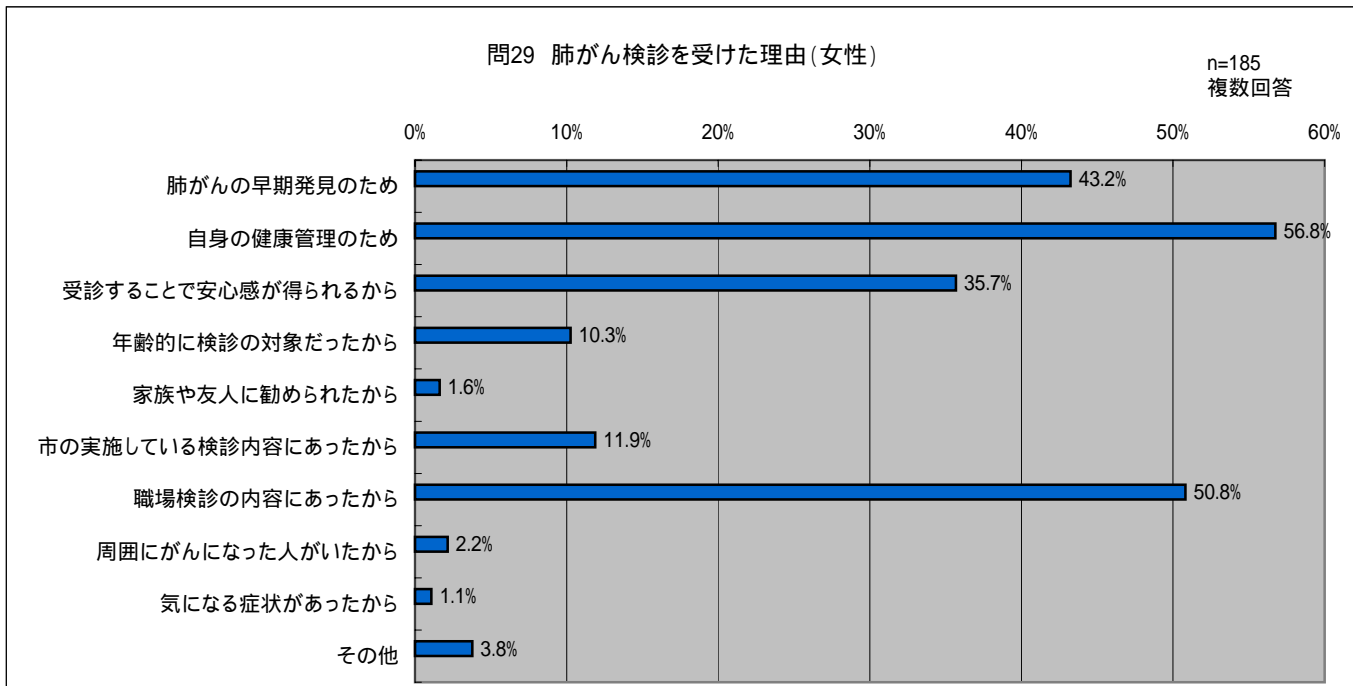
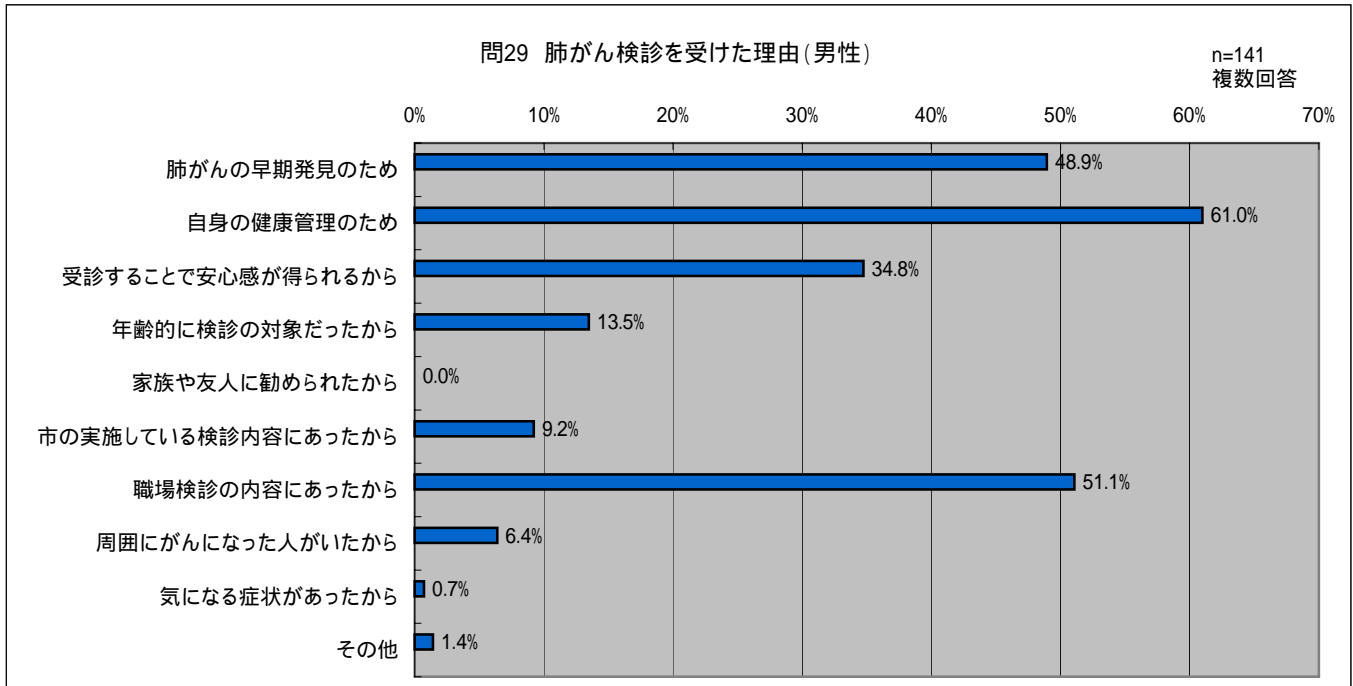
【女性】 n=185 複数回答

	肺がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=57)	20 (35.1%)	27 (47.4%)	13 (22.8%)	8 (14.0%)	1 (1.8%)	5 (8.8%)	39 (68.4%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	2 (3.5%)
50歳代 (n=54)	24 (44.4%)	27 (50.0%)	19 (35.2%)	4 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (68.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)
60歳代 (n=74)	36 (48.6%)	51 (68.9%)	34 (45.9%)	7 (9.5%)	2 (2.7%)	17 (23.0%)	18 (24.3%)	3 (4.1%)	1 (1.4%)	4 (5.4%)
女性全体 (n=185)	80 (43.2%)	105 (56.8%)	66 (35.7%)	19 (10.3%)	3 (1.6%)	22 (11.9%)	94 (50.8%)	4 (2.2%)	2 (1.1%)	7 (3.8%)

【全体】 n=326 複数回答

	肺がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
40歳代 (n=85)	29 (34.1%)	37 (43.5%)	18 (21.1%)	11 (12.9%)	1 (1.2%)	5 (5.9%)	64 (75.3%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	2 (2.4%)
50歳代 (n=104)	45 (43.3%)	53 (51.0%)	34 (32.7%)	14 (13.5%)	0 (0.0%)	3 (2.9%)	66 (63.5%)	6 (5.8%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)
60歳代 (n=137)	75 (54.7%)	101 (73.7%)	63 (46.0%)	13 (9.5%)	2 (1.5%)	27 (19.7%)	36 (26.3%)	7 (5.1%)	2 (1.5%)	5 (3.6%)
全体 (n=326)	149 (45.7%)	191 (58.6%)	115 (35.3%)	38 (11.7%)	3 (0.9%)	35 (10.7%)	166 (50.9%)	13 (4.0%)	3 (0.9%)	9 (2.8%)





問30 問27で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが、昨年度、肺がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【男性】 n=114

複数回答

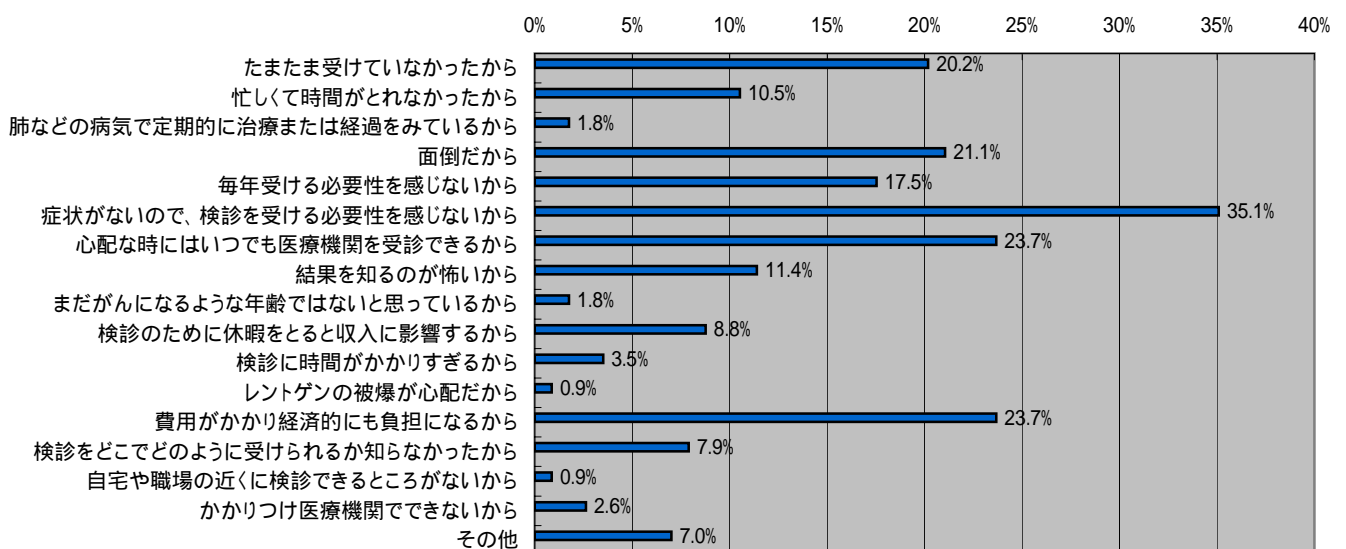
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	肺などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=17)	1 (5.9%)	6 (35.3%)	0 (0.0%)	2 (11.8%)	2 (11.8%)	5 (29.4%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)
50歳代 (n=28)	6 (21.4%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	7 (25.0%)	5 (17.9%)	6 (21.4%)	5 (17.9%)	4 (14.3%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=69)	16 (23.2%)	4 (5.8%)	2 (2.9%)	15 (21.7%)	13 (18.8%)	29 (42.0%)	20 (29.0%)	9 (13.0%)	1 (1.4%)
男性全体 (n=114)	23 (20.2%)	12 (10.5%)	2 (1.8%)	24 (21.1%)	20 (17.5%)	40 (35.1%)	27 (23.7%)	13 (11.4%)	2 (1.8%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	レントゲンの被爆が心配だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=17)	4 (23.5%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	6 (35.3%)	3 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=28)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	9 (32.1%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (14.3%)
60歳代 (n=69)	4 (5.8%)	3 (4.3%)	0 (0.0%)	12 (17.4%)	4 (5.8%)	1 (1.4%)	3 (4.3%)	4 (5.8%)
男性全体 (n=114)	10 (8.8%)	4 (3.5%)	1 (0.9%)	27 (23.7%)	9 (7.9%)	1 (0.9%)	3 (2.6%)	8 (7.0%)

問30 肺がん検診を受けなかった理由(男性)

n=114  
複数回答



【女性】 n=175

複数回答

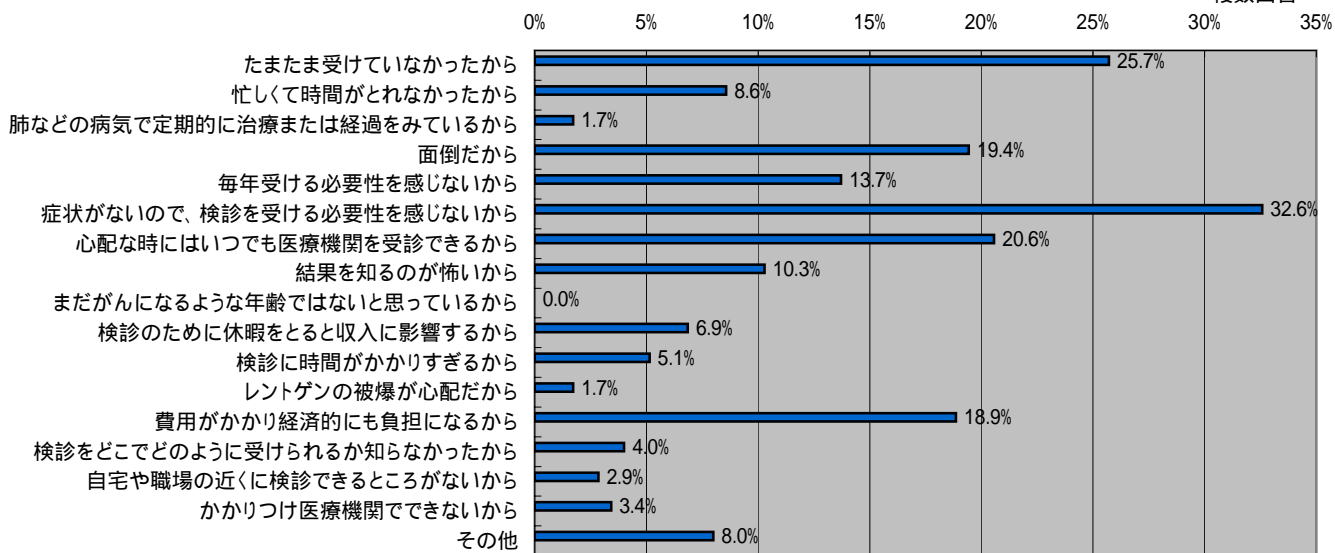
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	肺などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=48)	12 (25.0%)	8 (16.7%)	0 (0.0%)	11 (22.9%)	4 (8.3%)	13 (27.1%)	10 (20.8%)	4 (8.3%)	0 (0.0%)
50歳代 (n=46)	10 (21.7%)	6 (13.0%)	0 (0.0%)	9 (19.6%)	6 (13.0%)	16 (34.8%)	8 (17.4%)	4 (8.7%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=81)	23 (28.4%)	11 (13.6%)	3 (3.7%)	14 (17.3%)	14 (17.3%)	28 (34.6%)	18 (22.2%)	10 (12.3%)	0 (0.0%)
女性全体 (n=175)	45 (25.7%)	25 (14.3%)	3 (1.7%)	34 (19.4%)	24 (13.7%)	57 (32.6%)	36 (20.6%)	18 (10.3%)	0 (0.0%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	レントゲンの被爆が心配だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=48)	2 (4.2%)	1 (2.1%)	1 (2.1%)	9 (18.8%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	2 (4.2%)	5 (10.4%)
50歳代 (n=46)	7 (15.2%)	4 (8.7%)	1 (2.2%)	8 (17.4%)	2 (4.3%)	3 (6.5%)	1 (2.2%)	7 (15.2%)
60歳代 (n=81)	3 (3.7%)	4 (4.9%)	1 (1.2%)	16 (19.8%)	4 (4.9%)	2 (2.5%)	3 (3.7%)	2 (2.5%)
女性全体 (n=175)	12 (6.9%)	9 (5.1%)	3 (1.7%)	33 (18.9%)	7 (4.0%)	5 (2.9%)	6 (3.4%)	14 (8.0%)

問30 肺がん検診を受けなかった理由(女性)

n=175  
複数回答



【全体】 n=289

複数回答

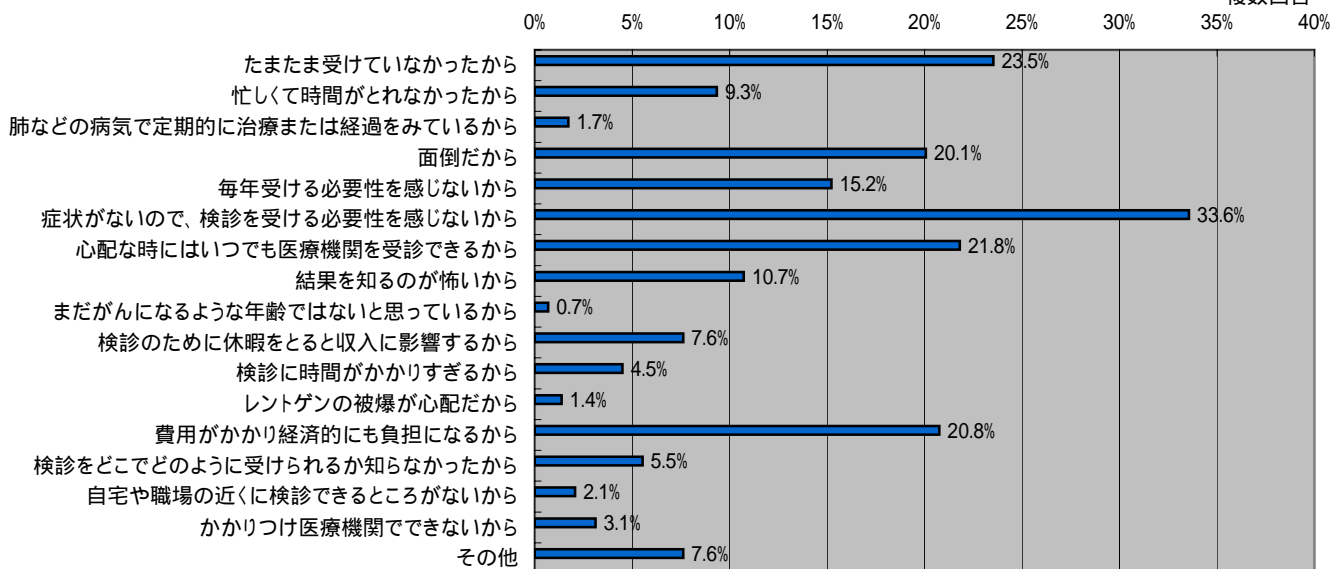
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	肺などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
40歳代 (n=65)	13 (20.0%)	14 (21.5%)	0 (0.0%)	13 (20.0%)	6 (9.2%)	18 (27.7%)	12 (18.5%)	4 (6.2%)	1 (1.5%)
50歳代 (n=74)	16 (21.6%)	8 (10.8%)	0 (0.0%)	16 (21.6%)	11 (14.9%)	22 (29.7%)	13 (17.6%)	8 (10.8%)	0 (0.0%)
60歳代 (n=150)	39 (26.0%)	15 (10.0%)	5 (3.3%)	29 (19.3%)	27 (18.0%)	57 (38.0%)	38 (25.3%)	19 (12.7%)	1 (0.7%)
全体 (n=289)	68 (23.5%)	37 (12.8%)	5 (1.7%)	58 (20.1%)	44 (15.2%)	97 (33.6%)	63 (21.8%)	31 (10.7%)	2 (0.7%)

	検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	レントゲンの被爆が心配だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他
40歳代 (n=65)	6 (9.2%)	2 (3.1%)	1 (1.5%)	15 (23.1%)	4 (6.2%)	0 (0.0%)	2 (3.1%)	5 (7.7%)
50歳代 (n=74)	9 (12.2%)	4 (5.4%)	2 (2.7%)	17 (23.0%)	4 (5.4%)	3 (4.1%)	1 (1.4%)	11 (14.9%)
60歳代 (n=150)	7 (4.7%)	7 (4.7%)	1 (0.7%)	28 (18.7%)	8 (5.3%)	3 (2.0%)	6 (4.0%)	6 (4.0%)
全体 (n=289)	22 (7.6%)	13 (4.5%)	4 (1.4%)	60 (20.8%)	16 (5.5%)	6 (2.1%)	9 (3.1%)	22 (7.6%)

問30 肺がん検診を受けなかった理由(全体)

n=289  
複数回答



**肺がん  
(たばこ関係)について**

**問31 ~ 問33**

問31 あなたは、現在たばこを吸っていますか。

【男性】 n=255

	吸っている	以前は吸っていたが 現在は吸っていない	吸っていない	合計
40歳代 (n=45)	21 (46.7%)	14 (31.1%)	10 (22.2%)	45 (100.0%)
50歳代 (n=78)	22 (28.2%)	39 (50.0%)	17 (21.8%)	78 (100.0%)
60歳代 (n=132)	34 (25.8%)	46 (34.8%)	52 (39.4%)	132 (100.0%)
男性全体 (n=255)	77 (30.2%)	99 (38.8%)	79 (31.0%)	255 (100.0%)

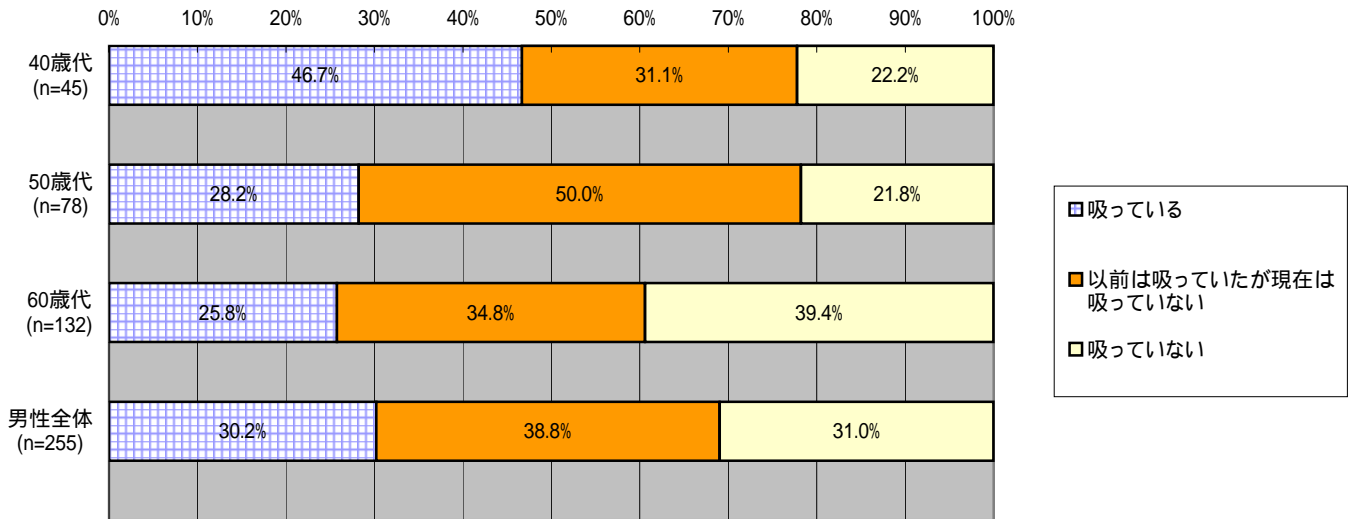
【女性】 n=364

	吸っている	以前は吸っていたが 現在は吸っていない	吸っていない	合計
40歳代 (n=104)	16 (15.4%)	22 (21.2%)	66 (63.5%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=100)	15 (15.0%)	15 (15.0%)	70 (70.0%)	100 (100.0%)
60歳代 (n=160)	15 (9.4%)	9 (5.6%)	136 (85.0%)	160 (100.0%)
女性全体 (n=364)	46 (12.6%)	46 (12.6%)	272 (74.7%)	364 (100.0%)

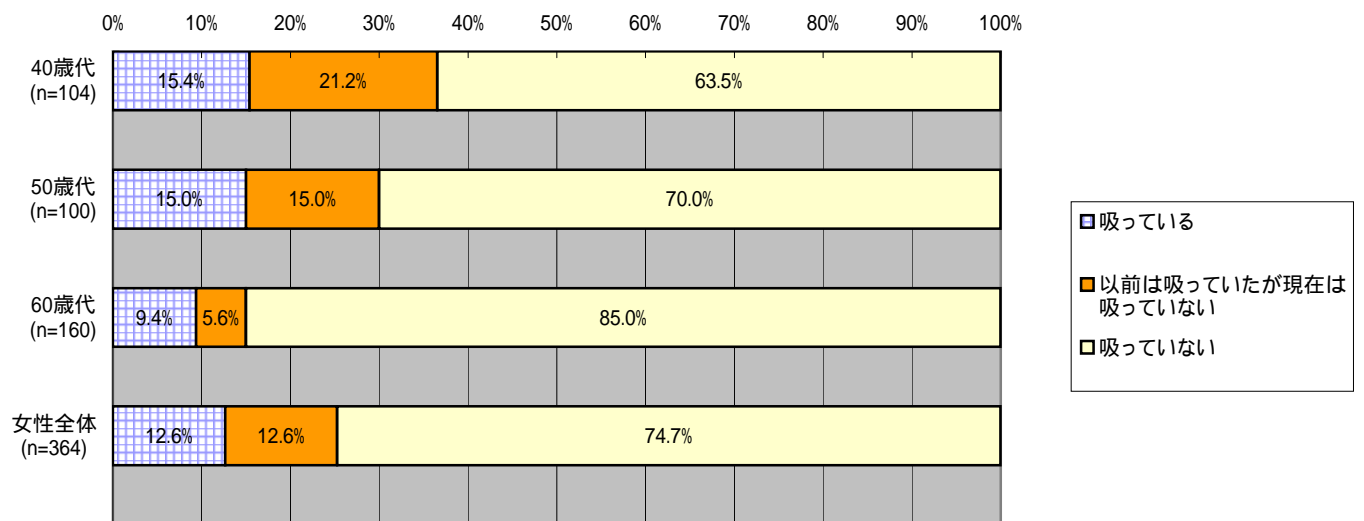
【全体】 n=619

	吸っている	以前は吸っていたが 現在は吸っていない	吸っていない	合計
40歳代 (n=149)	37 (24.8%)	36 (24.2%)	76 (51.0%)	149 (100.0%)
50歳代 (n=178)	37 (20.8%)	54 (30.3%)	87 (48.9%)	178 (100.0%)
60歳代 (n=292)	49 (16.8%)	55 (18.8%)	188 (64.4%)	292 (100.0%)
全体 (n=619)	123 (19.9%)	145 (23.4%)	351 (56.7%)	619 (100.0%)

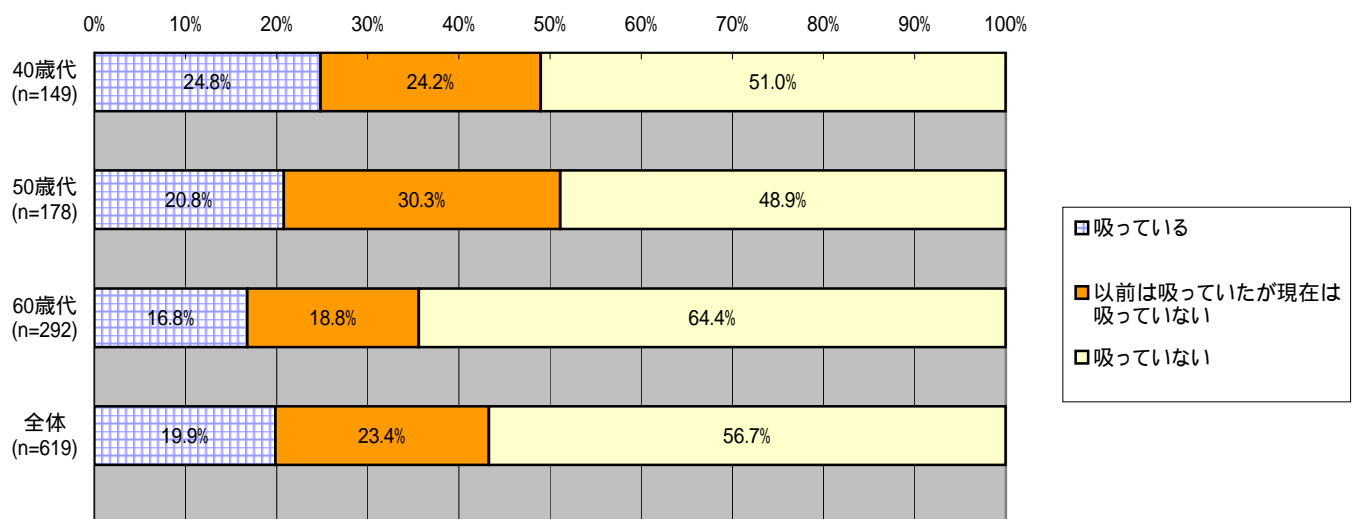
問31 現在たばこを吸っているか(男性)



問31 現在たばこを吸っているか(女性)



問31 現在たばこを吸っているか(全体)



問32 喫煙により引き起こされる可能性のある病気(状態)は、以下のうちどれだと思いますか。

【男性】 n=249

複数回答

	肺がん	喉頭がん	口腔がん	食道がん	胃がん	腎臓がん	膀胱がん	膵臓がん
40歳代 (n=44)	43 (97.7%)	26 (59.1%)	19 (43.2%)	16 (36.4%)	15 (34.1%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	2 (4.5%)
50歳代 (n=77)	75 (97.4%)	54 (70.1%)	38 (49.4%)	45 (58.4%)	41 (53.2%)	6 (7.8%)	3 (3.9%)	4 (5.2%)
60歳代 (n=128)	125 (97.7%)	73 (57.0%)	44 (34.4%)	52 (40.6%)	39 (30.5%)	5 (3.9%)	5 (3.9%)	5 (3.9%)
男性全体 (n=249)	243 (97.6%)	153 (61.4%)	101 (40.6%)	113 (45.4%)	95 (38.2%)	12 (4.8%)	9 (3.6%)	11 (4.4%)
	子宮がん	動脈硬化	脳卒中	心疾患(心筋梗塞等)	肺気腫・慢性閉塞性肺疾患	歯周病	妊婦の早産	低出生体重児の出産
40歳代 (n=44)	0 (0.0%)	24 (54.5%)	26 (59.1%)	25 (56.8%)	21 (47.7%)	12 (27.3%)	5 (11.4%)	6 (13.6%)
50歳代 (n=77)	4 (5.2%)	43 (55.8%)	45 (58.4%)	50 (64.9%)	37 (48.1%)	17 (22.1%)	23 (29.9%)	16 (20.8%)
60歳代 (n=128)	2 (1.6%)	57 (44.5%)	57 (44.5%)	58 (45.3%)	57 (44.5%)	20 (15.6%)	26 (20.3%)	23 (18.0%)
男性全体 (n=249)	6 (2.4%)	124 (49.8%)	128 (51.4%)	133 (53.4%)	115 (46.2%)	49 (19.7%)	54 (21.7%)	45 (18.1%)

【女性】 n=361

	肺がん	喉頭がん	口腔がん	食道がん	胃がん	腎臓がん	膀胱がん	膵臓がん
40歳代 (n=104)	103 (99.0%)	78 (75.0%)	52 (50.0%)	56 (53.8%)	41 (39.4%)	8 (7.7%)	7 (6.7%)	6 (5.8%)
50歳代 (n=100)	100 (100.0%)	63 (63.0%)	38 (38.0%)	38 (38.0%)	29 (29.0%)	9 (9.0%)	5 (5.0%)	7 (7.0%)
60歳代 (n=157)	155 (98.7%)	88 (56.1%)	54 (34.4%)	64 (40.8%)	41 (26.1%)	12 (7.6%)	7 (4.5%)	10 (6.4%)
女性全体 (n=361)	358 (99.2%)	229 (63.4%)	144 (39.9%)	158 (43.8%)	111 (30.7%)	29 (8.0%)	19 (5.3%)	23 (6.4%)
	子宮がん	動脈硬化	脳卒中	心疾患(心筋梗塞等)	肺気腫・慢性閉塞性肺疾患	歯周病	妊婦の早産	低出生体重児の出産
40歳代 (n=104)	9 (8.7%)	65 (62.5%)	60 (57.7%)	64 (61.5%)	61 (58.7%)	34 (32.7%)	78 (75.0%)	80 (76.9%)
50歳代 (n=100)	6 (6.0%)	60 (60.0%)	50 (50.0%)	60 (60.0%)	63 (63.0%)	31 (31.0%)	64 (64.0%)	64 (64.0%)
60歳代 (n=157)	6 (3.8%)	85 (54.1%)	65 (41.4%)	85 (54.1%)	77 (49.0%)	29 (18.5%)	84 (53.5%)	77 (49.0%)
女性全体 (n=361)	21 (5.8%)	210 (58.2%)	175 (48.5%)	209 (57.9%)	201 (55.7%)	94 (26.0%)	226 (62.6%)	221 (61.2%)

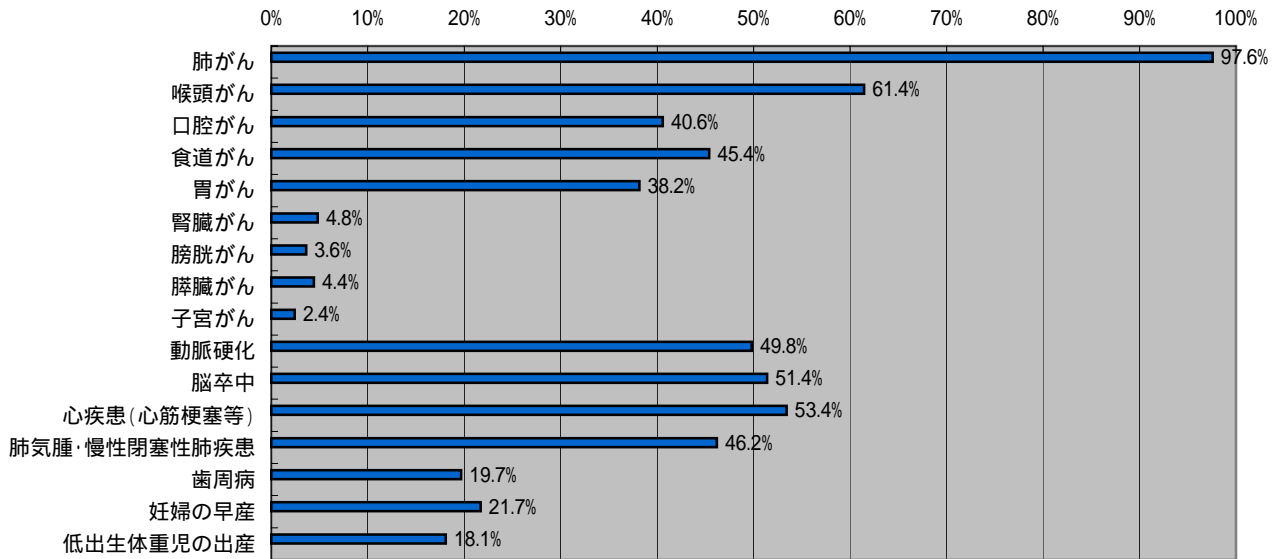
【全体】 n=610

	肺がん	喉頭がん	口腔がん	食道がん	胃がん	腎臓がん	膀胱がん	膵臓がん
40歳代 (n=148)	146 (98.6%)	104 (70.3%)	71 (48.0%)	72 (48.6%)	56 (37.8%)	9 (6.1%)	8 (5.4%)	8 (5.4%)
50歳代 (n=177)	175 (98.9%)	117 (66.1%)	76 (42.9%)	83 (46.9%)	70 (39.5%)	15 (8.5%)	8 (4.5%)	11 (6.2%)
60歳代 (n=285)	280 (98.2%)	161 (56.5%)	98 (34.4%)	116 (40.7%)	80 (28.1%)	17 (6.0%)	12 (4.2%)	15 (5.3%)
全体 (n=610)	601 (98.5%)	382 (62.6%)	245 (40.2%)	271 (44.4%)	206 (33.8%)	41 (6.7%)	28 (4.6%)	34 (5.6%)
	子宮がん	動脈硬化	脳卒中	心疾患(心筋梗塞等)	肺気腫・慢性閉塞性肺疾患	歯周病	妊婦の早産	低出生体重児の出産
40歳代 (n=148)	9 (6.1%)	89 (60.1%)	86 (58.1%)	89 (60.1%)	82 (55.4%)	46 (31.1%)	83 (56.1%)	86 (58.1%)
50歳代 (n=177)	10 (5.6%)	103 (58.2%)	95 (53.7%)	110 (62.1%)	100 (56.5%)	48 (27.1%)	87 (49.2%)	80 (45.2%)
60歳代 (n=285)	8 (2.8%)	142 (49.8%)	122 (42.8%)	143 (50.2%)	134 (47.0%)	49 (17.2%)	110 (38.6%)	100 (35.1%)
全体 (n=610)	27 (4.4%)	334 (54.8%)	303 (49.7%)	342 (56.1%)	316 (51.8%)	143 (23.4%)	280 (45.9%)	266 (43.6%)



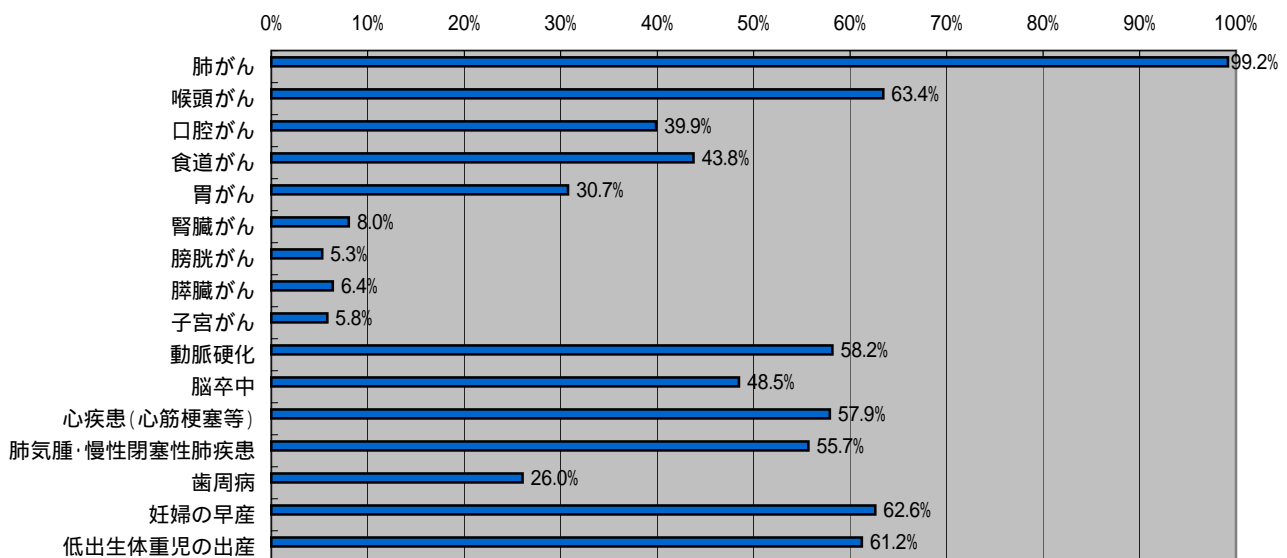
問32 喫煙により引き起こされる病気を知っているか(男性)

n=249  
複数回答



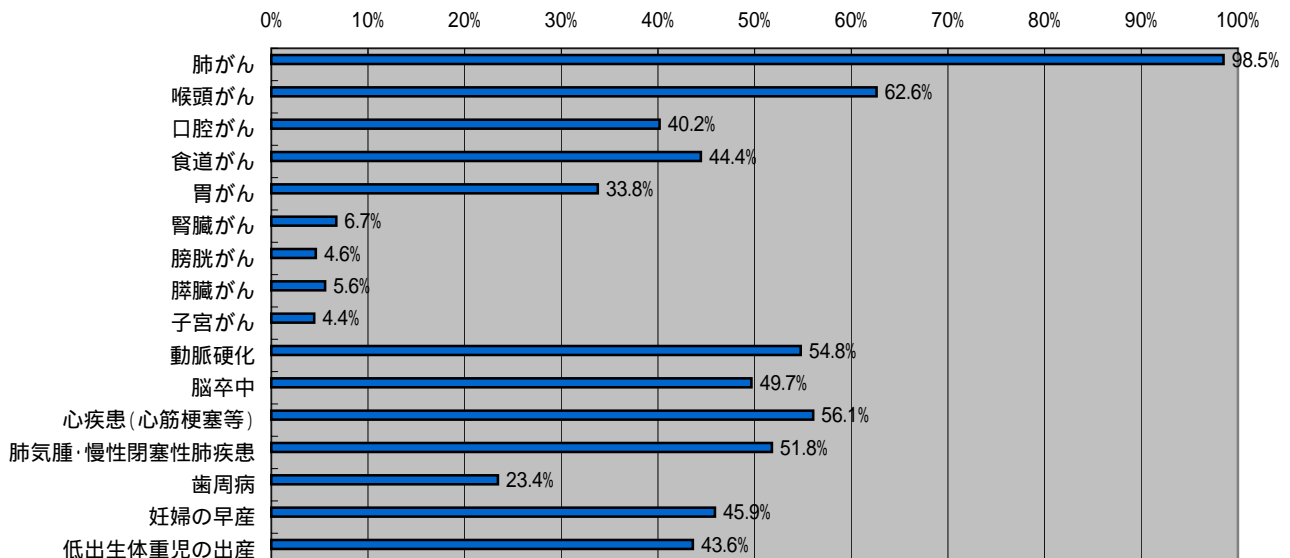
問32 喫煙により引き起こされる病気を知っているか(女性)

n=361  
複数回答



問32 喫煙により引き起こされる病気を知っているか(全体)

n=610  
複数回答



問33 他人のたばこの煙を吸わされる受動喫煙により、引き起こされる可能性のある病気(状態)は、以下のうちどれだと思いますか。

【男性】 n=251

複数回答

	肺がん	心疾患(心筋梗塞等)	乳幼児突然死症候群(SIDS)	低出生体重時の出産	中耳炎	喘息
40歳代(n=44)	42 (95.5%)	21 (47.7%)	8 (18.2%)	10 (22.7%)	0 (0.0%)	19 (43.2%)
50歳代(n=77)	76 (98.7%)	48 (62.3%)	14 (18.2%)	19 (24.7%)	0 (0.0%)	32 (41.6%)
60歳代(n=130)	123 (94.6%)	65 (50.0%)	15 (11.5%)	22 (16.9%)	3 (2.3%)	59 (45.4%)
男性全体(n=251)	241 (96.0%)	134 (53.4%)	37 (14.7%)	51 (20.3%)	3 (1.2%)	110 (43.8%)

【女性】 n=355

複数回答

	肺がん	心疾患(心筋梗塞等)	乳幼児突然死症候群(SIDS)	低出生体重時の出産	中耳炎	喘息
40歳代(n=104)	100 (96.2%)	58 (55.8%)	37 (35.6%)	59 (56.7%)	1 (1.0%)	71 (68.3%)
50歳代(n=98)	95 (96.9%)	43 (43.9%)	20 (20.4%)	53 (54.1%)	4 (4.1%)	55 (56.1%)
60歳代(n=153)	148 (96.7%)	76 (49.7%)	26 (17.0%)	55 (35.9%)	2 (1.3%)	82 (53.6%)
女性全体(n=355)	343 (96.6%)	177 (49.9%)	83 (23.4%)	167 (47.0%)	7 (2.0%)	208 (58.6%)

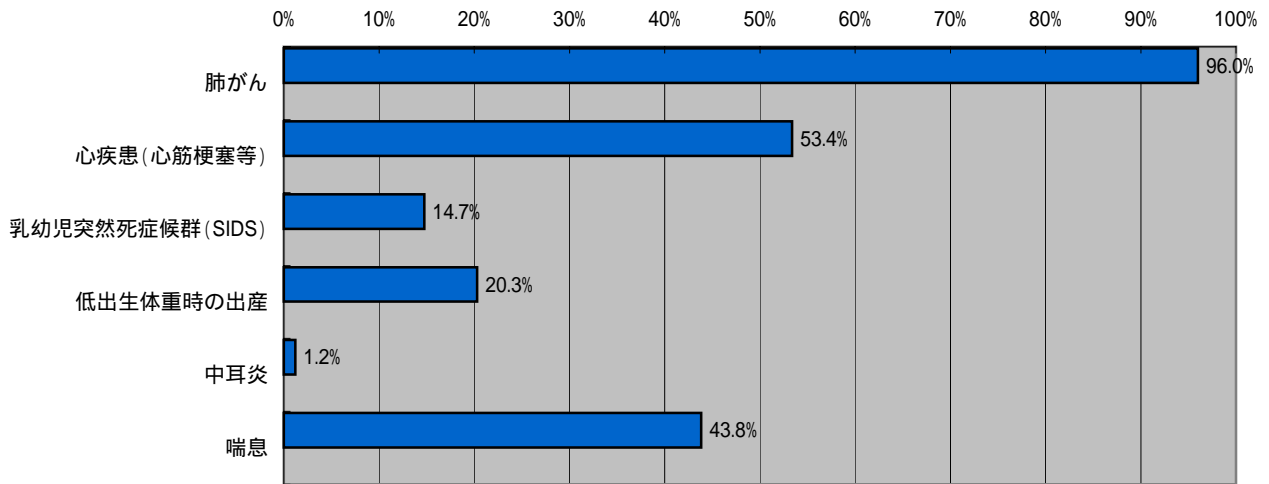
【全体】 n=606

複数回答

	肺がん	心疾患(心筋梗塞等)	乳幼児突然死症候群(SIDS)	低出生体重時の出産	中耳炎	喘息
40歳代(n=148)	142 (95.9%)	79 (53.4%)	45 (30.4%)	69 (46.6%)	1 (0.7%)	90 (60.8%)
50歳代(n=175)	171 (97.7%)	91 (52.0%)	34 (19.4%)	72 (41.1%)	4 (2.3%)	87 (49.7%)
60歳代(n=283)	271 (95.8%)	141 (49.8%)	41 (14.5%)	77 (27.2%)	5 (1.8%)	141 (49.8%)
全体(n=606)	584 (96.4%)	311 (51.3%)	120 (19.8%)	218 (36.0%)	10 (1.7%)	318 (52.5%)

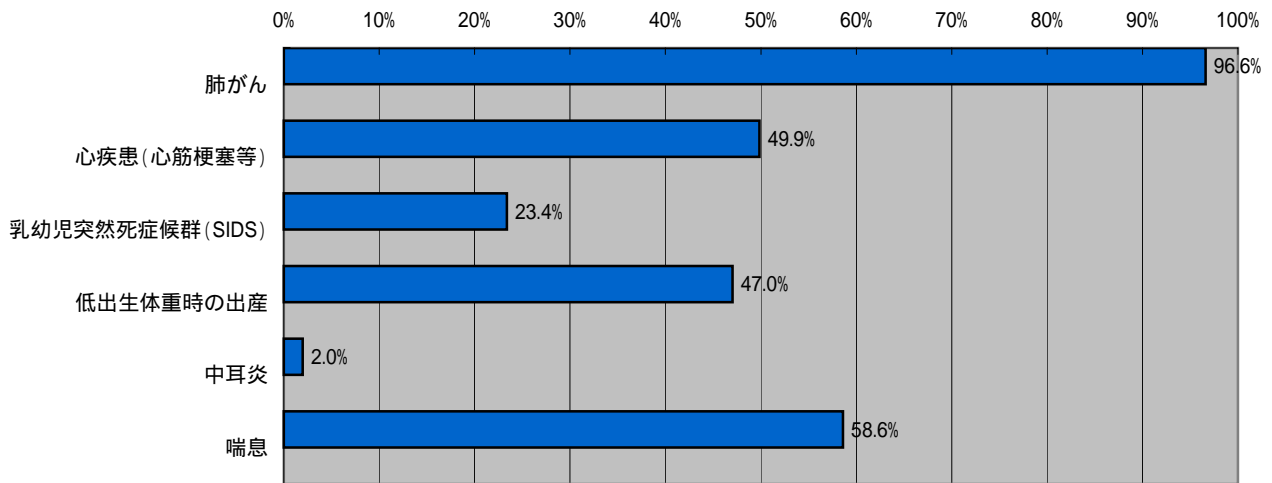
問33 受動喫煙で引き起こされる病気を知っているか(男性)

n=251  
複数回答



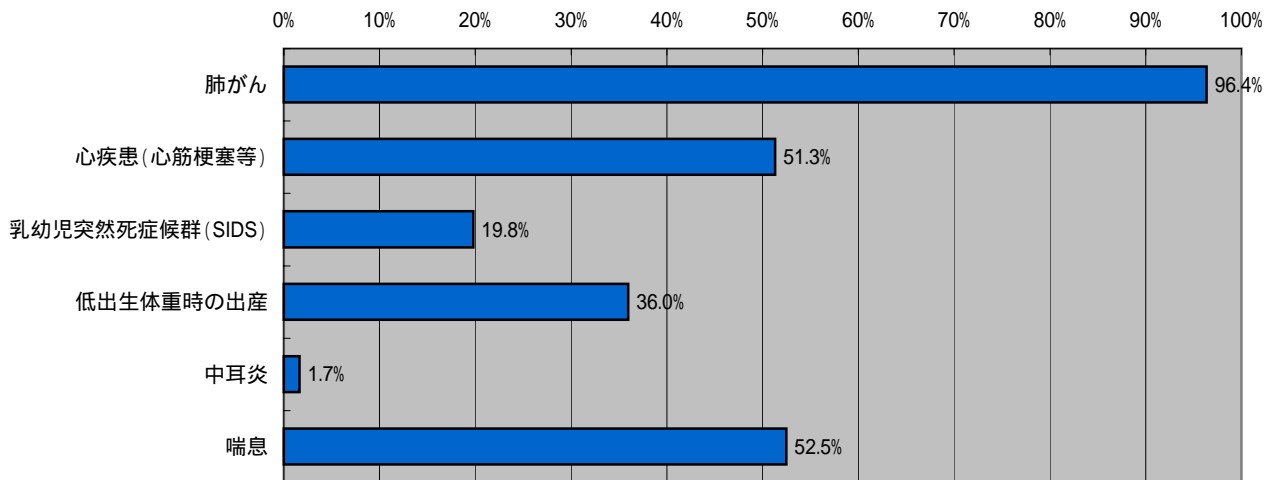
問33 受動喫煙で引き起こされる病気を知っているか(女性)

n=355  
複数回答



問33 受動喫煙で引き起こされる病気を知っているか(全体)

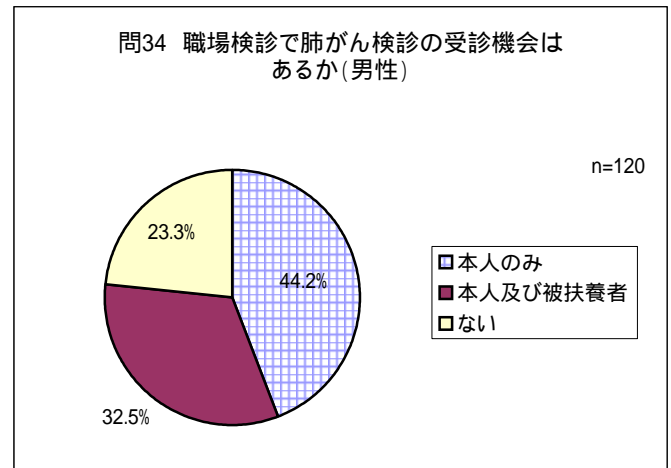
n=606  
複数回答



**問34 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。  
職場健診の中に肺がん検診を受診する機会がありますか。**

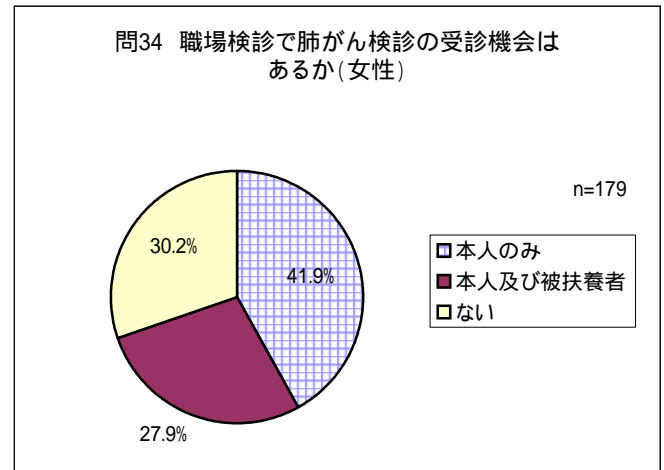
【男性】 n=120

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=35)	15 (42.9%)	11 (31.4%)	9 (25.7%)	35 (100.0%)
50歳代 (n=47)	26 (55.3%)	17 (36.2%)	4 (8.5%)	47 (100.0%)
60歳代 (n=38)	12 (31.6%)	11 (28.9%)	15 (39.5%)	38 (100.0%)
男性全体 (n=120)	53 (44.2%)	39 (32.5%)	28 (23.3%)	120 (100.0%)



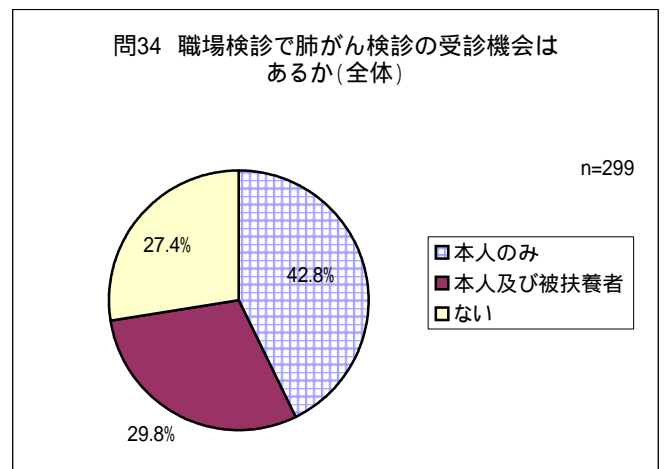
【女性】 n=179

	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=78)	32 (41.0%)	23 (29.5%)	23 (29.5%)	78 (100.0%)
50歳代 (n=66)	29 (43.9%)	16 (24.2%)	21 (31.8%)	66 (100.0%)
60歳代 (n=35)	14 (40.0%)	11 (31.4%)	10 (28.6%)	35 (100.0%)
女性全体 (n=179)	75 (41.9%)	50 (27.9%)	54 (30.2%)	179 (100.0%)



【全体】 n=299

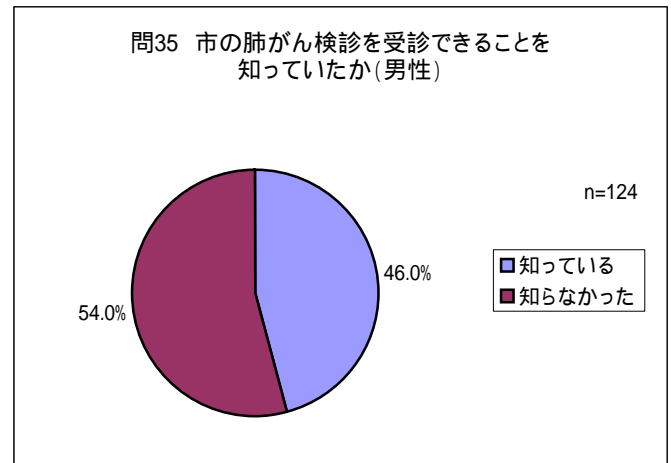
	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
40歳代 (n=113)	47 (41.6%)	34 (30.1%)	32 (28.3%)	113 (100.0%)
50歳代 (n=113)	55 (48.7%)	33 (29.2%)	25 (22.1%)	113 (100.0%)
60歳代 (n=73)	26 (35.6%)	22 (30.1%)	25 (34.2%)	73 (100.0%)
全体 (n=299)	128 (42.8%)	89 (29.8%)	82 (27.4%)	299 (100.0%)



**問35 職場健診の中で肺がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている肺がん検診を受診できることを知っていましたか。**

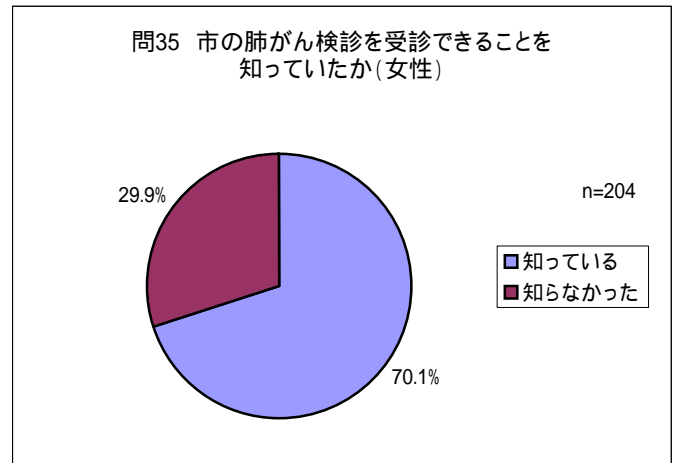
【男性】 n=124

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=35)	10 (28.6%)	25 (71.4%)	35 (100.0%)
50歳代 (n=49)	28 (57.1%)	21 (42.9%)	49 (100.0%)
60歳代 (n=40)	19 (47.5%)	21 (52.5%)	40 (100.0%)
男性全体 (n=124)	57 (46.0%)	67 (54.0%)	124 (100.0%)



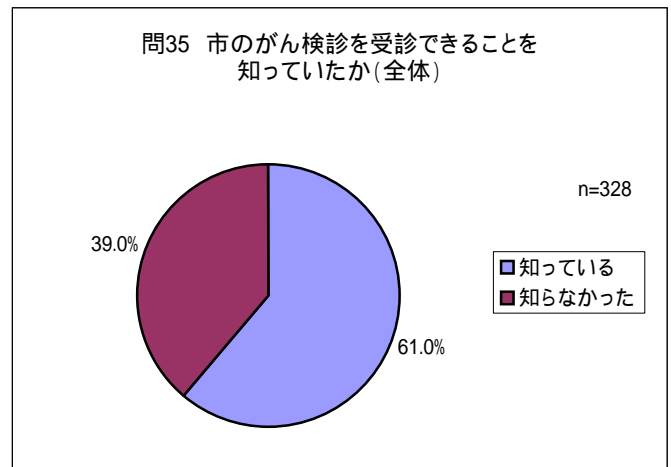
【女性】 n=204

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=84)	57 (67.9%)	27 (32.1%)	84 (100.0%)
50歳代 (n=75)	48 (64.0%)	27 (36.0%)	75 (100.0%)
60歳代 (n=45)	38 (84.4%)	7 (15.6%)	45 (100.0%)
女性全体 (n=204)	143 (70.1%)	61 (29.9%)	204 (100.0%)



【全体】 n=328

	知っている	知らなかった	合計
40歳代 (n=119)	67 (56.3%)	52 (43.7%)	119 (100.0%)
50歳代 (n=124)	76 (61.3%)	48 (38.7%)	124 (100.0%)
60歳代 (n=85)	57 (67.1%)	28 (32.9%)	85 (100.0%)
全体 (n=328)	200 (61.0%)	128 (39.0%)	328 (100.0%)





## 乳がん検診について

問36 あなたは平成23年度、24年度乳がん検診を受けましたか。

【女性】 n=431

	受けた	受けなかった	合計
30歳代 (n=66)	19 (28.8%)	47 (71.2%)	66 (100.0%)
40歳代 (n=105)	56 (53.3%)	49 (46.7%)	105 (100.0%)
50歳代 (n=102)	55 (53.9%)	47 (46.1%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=158)	57 (36.1%)	101 (63.9%)	158 (100.0%)
女性全体 (n=431)	187 (43.4%)	244 (56.6%)	431 (100.0%)

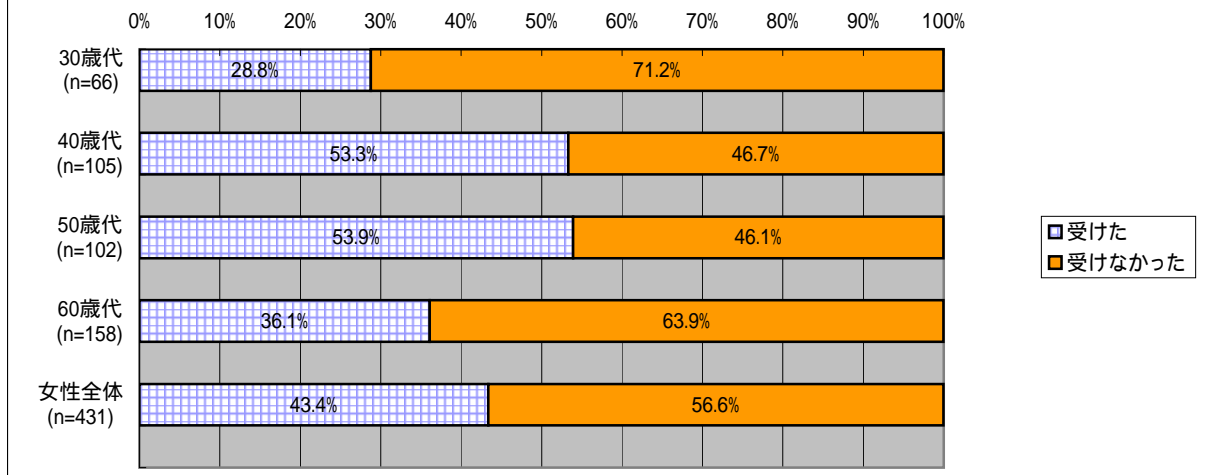
問37 問36で「受けた」と回答したかたにうかがいます。どのような形で受けましたか。

【女性】 n=182

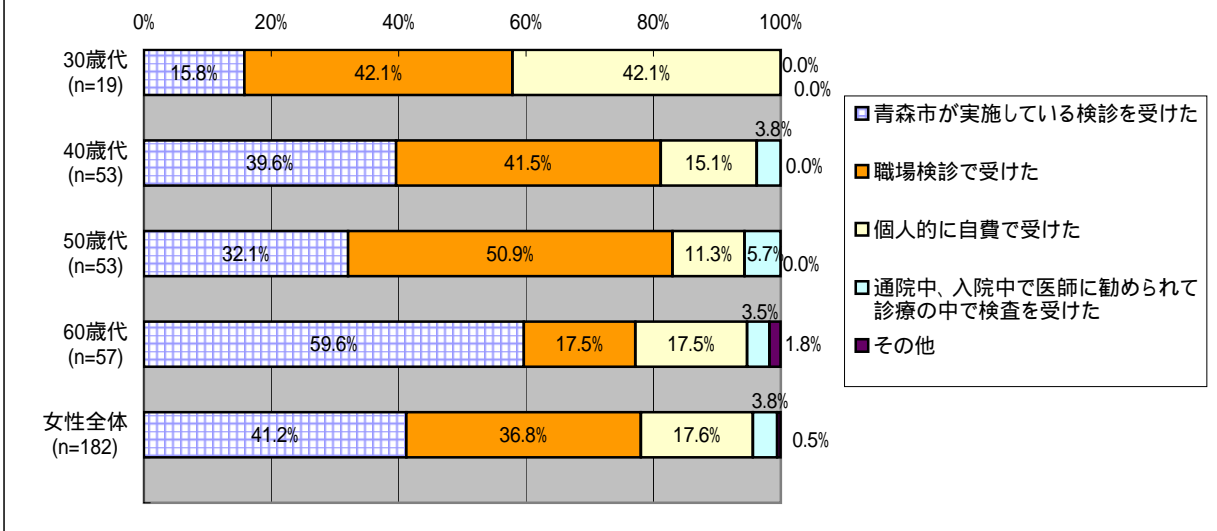
	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
30歳代 (n=19)	3 (15.8%)	8 (42.1%)	8 (42.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (100.0%)
40歳代 (n=53)	21 (39.6%)	22 (41.5%)	8 (15.1%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	53 (100.0%)
50歳代 (n=53)	17 (32.1%)	27 (50.9%)	6 (11.3%)	3 (5.7%)	0 (0.0%)	53 (100.0%)
60歳代 (n=57)	34 (59.6%)	10 (17.5%)	10 (17.5%)	2 (3.5%)	1 (1.8%)	57 (100.0%)
女性全体 (n=182)	75 (41.2%)	67 (36.8%)	32 (17.6%)	7 (3.8%)	1 (0.5%)	182 (100.0%)



問36 H23、24年度乳がん検診を受けたか



問37 どのような形で受けたか



問38 あなたが乳がん検診を受けた理由は何ですか。

【女性】 n=187

複数回答

	乳がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から無料クーポンが届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
30歳代 (n=19)	15 (78.9%)	14 (73.7%)	11 (57.9%)	4 (21.1%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	5 (26.3%)	-	5 (26.3%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)
40歳代 (n=56)	36 (64.3%)	38 (67.9%)	24 (42.9%)	17 (30.4%)	6 (10.7%)	6 (10.7%)	14 (25.0%)	17 (30.4%)	5 (8.9%)	5 (8.9%)	4 (7.1%)
50歳代 (n=55)	41 (74.5%)	33 (60.0%)	29 (52.7%)	13 (23.6%)	2 (3.6%)	5 (9.1%)	20 (36.4%)	11 (20.0%)	3 (5.5%)	4 (7.3%)	2 (3.6%)
60歳代 (n=57)	39 (68.4%)	38 (66.7%)	32 (56.1%)	8 (14.0%)	2 (3.5%)	8 (14.0%)	8 (14.0%)	6 (10.5%)	6 (10.5%)	4 (7.0%)	3 (5.3%)
女性全体 (n=187)	131 (70.1%)	123 (65.8%)	96 (51.3%)	42 (22.5%)	12 (6.4%)	21 (11.2%)	47 (25.1%)	34 (18.2%)	19 (10.2%)	15 (8.0%)	9 (4.8%)

問39 問36で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが、乳がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【女性】 n=235

複数回答

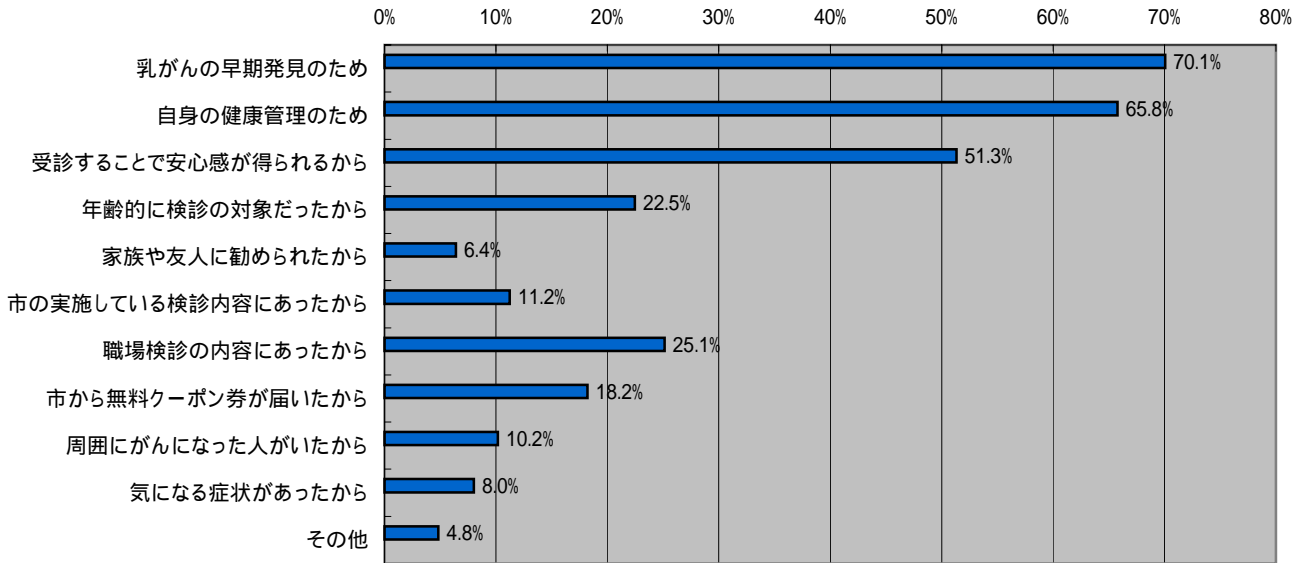
	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	乳房に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
30歳代 (n=47)	17 (36.2%)	5 (10.6%)	0 (0.0%)	6 (12.8%)	4 (8.5%)	9 (19.1%)	2 (4.3%)	3 (6.4%)	2 (4.3%)	1 (2.1%)
40歳代 (n=49)	10 (20.4%)	8 (16.3%)	0 (0.0%)	13 (26.5%)	4 (8.2%)	7 (14.3%)	6 (12.2%)	4 (8.2%)	0 (0.0%)	4 (8.2%)
50歳代 (n=45)	12 (26.7%)	13 (28.9%)	1 (2.2%)	9 (20.0%)	8 (17.8%)	10 (22.2%)	5 (11.1%)	3 (6.7%)	0 (0.0%)	6 (13.3%)
60歳代 (n=94)	25 (26.6%)	14 (14.9%)	0 (0.0%)	20 (21.3%)	16 (17.0%)	32 (34.0%)	18 (19.1%)	6 (6.4%)	0 (0.0%)	3 (3.2%)
女性全体 (n=235)	64 (27.2%)	40 (17.0%)	1 (0.4%)	48 (20.4%)	32 (13.6%)	58 (24.7%)	31 (13.2%)	16 (6.8%)	2 (0.9%)	14 (6.0%)

	検診に時間がかかりすぎるから	マンモグラフィ検査が痛いから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できるところがないから	医師や検査技師などが男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他
30歳代 (n=47)	3 (6.4%)	5 (10.6%)	12 (25.5%)	9 (19.1%)	0 (0.0%)	4 (8.5%)	8 (17.0%)	1 (2.1%)	7 (14.9%)
40歳代 (n=49)	5 (10.2%)	12 (24.5%)	11 (22.4%)	4 (8.2%)	2 (4.1%)	10 (20.4%)	12 (24.5%)	4 (8.2%)	8 (16.3%)
50歳代 (n=45)	5 (11.1%)	7 (15.6%)	8 (17.8%)	2 (4.4%)	3 (6.7%)	6 (13.3%)	3 (6.7%)	2 (4.4%)	4 (8.9%)
60歳代 (n=94)	3 (3.2%)	9 (9.6%)	11 (11.7%)	3 (3.2%)	6 (6.4%)	10 (10.6%)	8 (8.5%)	7 (7.4%)	3 (3.2%)
女性全体 (n=235)	16 (6.8%)	33 (14.0%)	42 (17.9%)	18 (7.7%)	11 (4.7%)	30 (12.8%)	31 (13.2%)	14 (6.0%)	22 (9.4%)

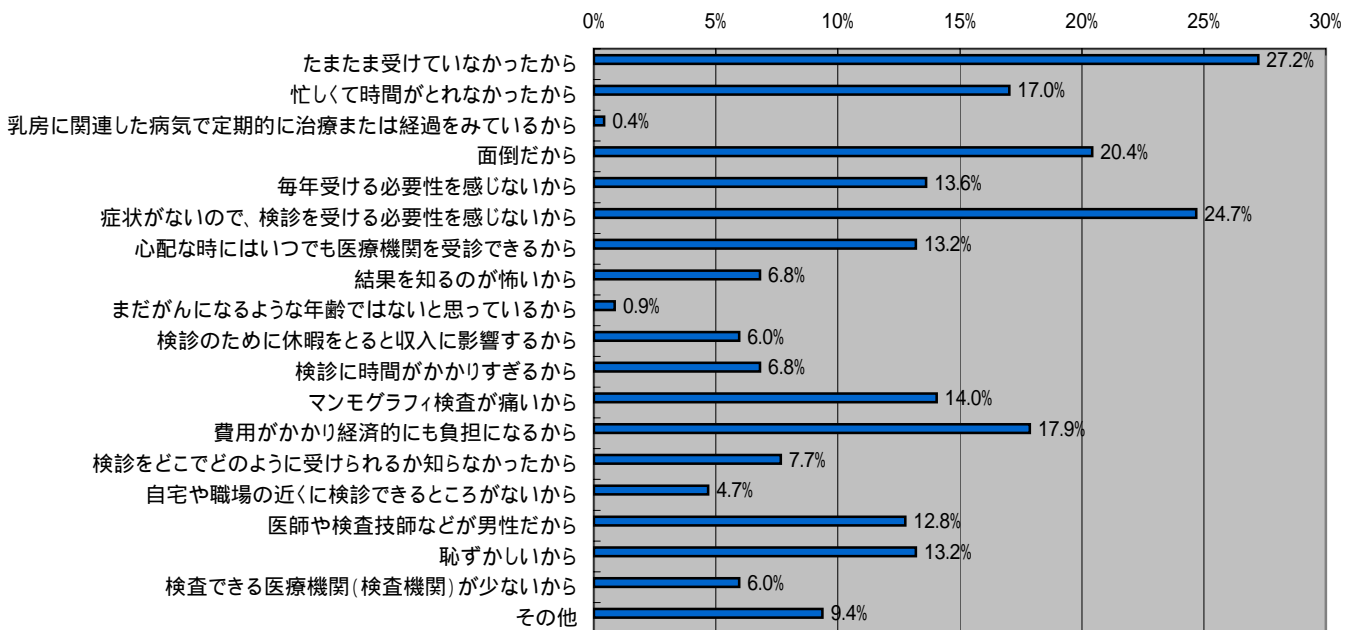
問38 乳がん検診を受けた理由

n=187  
複数回答



問39 乳がん検診を受けなかった理由

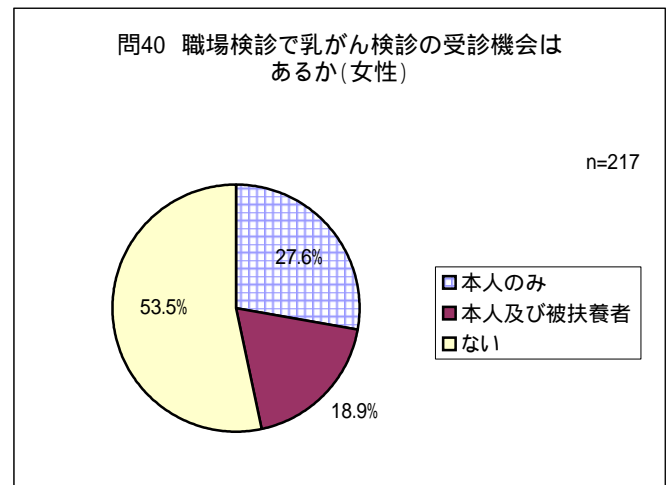
n=235  
複数回答



**問40 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。  
職場健診の中に乳がん検診を受診する機会がありますか。**

【女性】 n=217

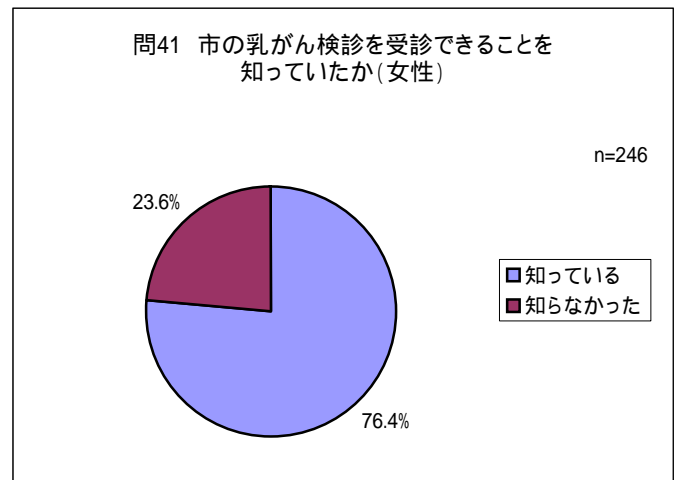
	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
30歳代 (n=37)	10 (27.0%)	5 (13.5%)	22 (59.5%)	37 (100.0%)
40歳代 (n=77)	19 (24.7%)	18 (23.4%)	40 (51.9%)	77 (100.0%)
50歳代 (n=64)	24 (37.5%)	12 (18.8%)	28 (43.8%)	64 (100.0%)
60歳代 (n=39)	7 (17.9%)	6 (15.4%)	26 (66.7%)	39 (100.0%)
女性全体 (n=217)	60 (27.6%)	41 (18.9%)	116 (53.5%)	217 (100.0%)



**問41 職場健診の中で乳がん検診を受診する機会がない場合、  
市で行っている乳がん検診を受診できることを知っていましたか。**

【女性】 n=246

	知っている	知らなかった	合計
30歳代 (n=41)	21 (51.2%)	20 (48.8%)	41 (100.0%)
40歳代 (n=85)	68 (80.0%)	17 (20.0%)	85 (100.0%)
50歳代 (n=74)	55 (74.3%)	19 (25.7%)	74 (100.0%)
60歳代 (n=46)	44 (95.7%)	2 (4.3%)	46 (100.0%)
女性全体 (n=246)	188 (76.4%)	58 (23.6%)	246 (100.0%)



## 子宮がん検診について

**問42 あなたは平成23年度、24年度子宮がん検診を受けましたか。**

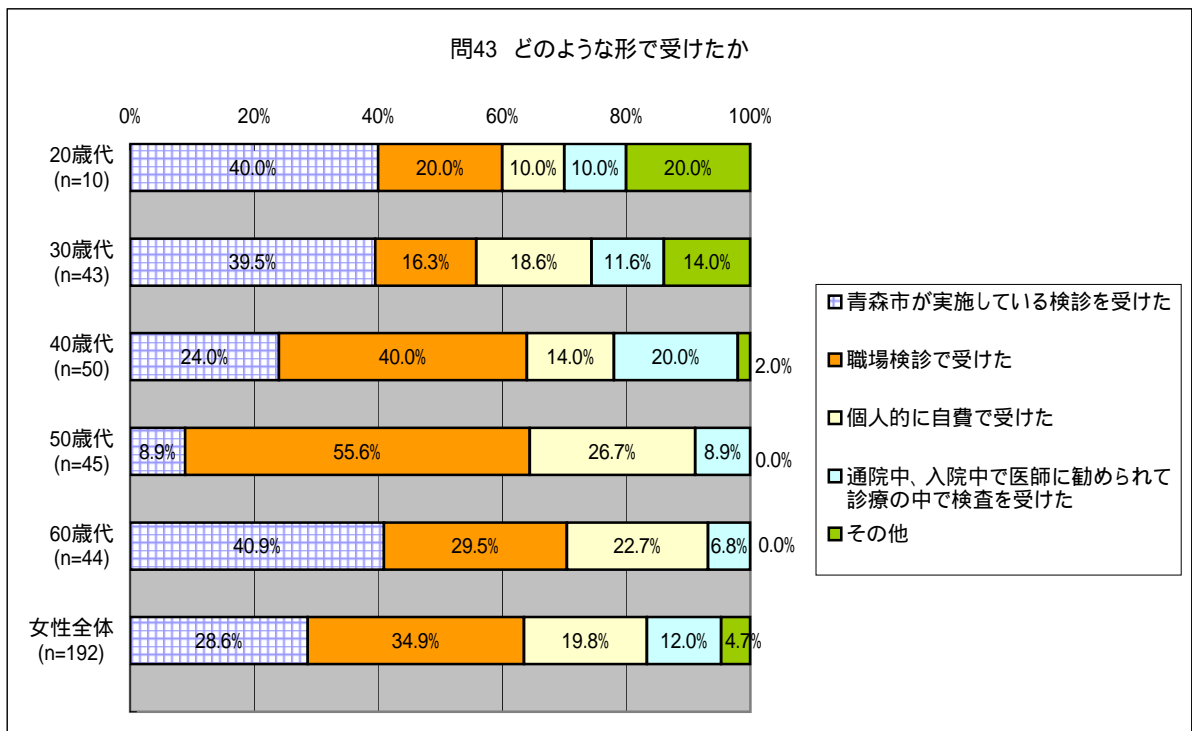
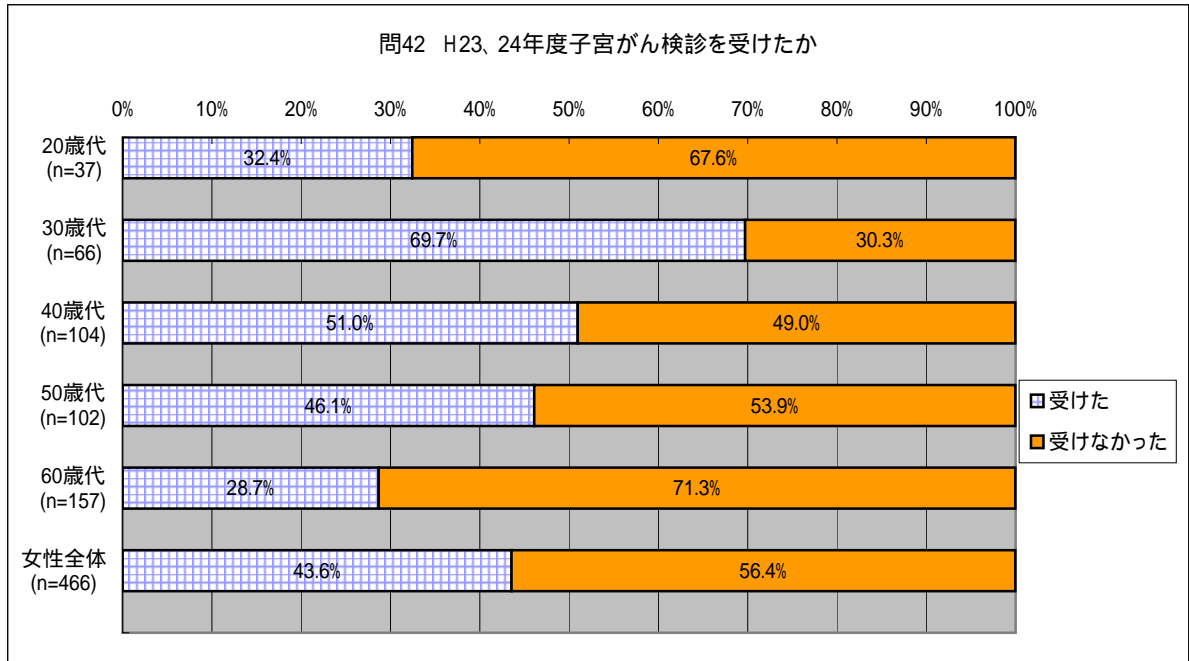
【女性】 n=466

	受けた	受けなかった	合計
20歳代 (n=37)	12 (32.4%)	25 (67.6%)	37 (100.0%)
30歳代 (n=66)	46 (69.7%)	20 (30.3%)	66 (100.0%)
40歳代 (n=104)	53 (51.0%)	51 (49.0%)	104 (100.0%)
50歳代 (n=102)	47 (46.1%)	55 (53.9%)	102 (100.0%)
60歳代 (n=157)	45 (28.7%)	112 (71.3%)	157 (100.0%)
女性全体 (n=466)	203 (43.6%)	263 (56.4%)	466 (100.0%)

**問43 問42で「受けた」と回答したかたにうかがいます。  
どのような形で受けましたか。**

【女性】 n=192

	青森市が実施している検診を受けた	職場検診で受けた	個人的に自費で受けた	通院中、入院中で医師に勧められて診療の中で検査を受けた	その他	合計
20歳代 (n=10)	4 (40.0%)	2 (20.0%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)	2 (20.0%)	10 (100.0%)
30歳代 (n=43)	17 (39.5%)	7 (16.3%)	8 (18.6%)	5 (11.6%)	6 (14.0%)	43 (100.0%)
40歳代 (n=50)	12 (24.0%)	20 (40.0%)	7 (14.0%)	10 (20.0%)	1 (2.0%)	50 (100.0%)
50歳代 (n=45)	4 (8.9%)	25 (55.6%)	12 (26.7%)	4 (8.9%)	0 (0.0%)	45 (100.0%)
60歳代 (n=44)	18 (40.9%)	13 (29.5%)	10 (22.7%)	3 (6.8%)	0 (0.0%)	44 (100.0%)
女性全体 (n=192)	55 (28.6%)	67 (34.9%)	38 (19.8%)	23 (12.0%)	9 (4.7%)	192 (100.0%)



**問44 あなたが子宮がん検診を受けた理由は何ですか。**

【女性】 n=202

複数回答

	子宮がんの早期発見のため	自身の健康管理のため	受診することで安心感が得られるから	年齢的に検診の対象だったから	家族や友人に勧められたから	市の実施している検診内容にあったから	職場検診の内容にあったから	市から30歳のかた限定の無料受診者証が届いたから	市から無料クーポン券が届いたから	周囲にがんになった人がいたから	気になる症状があったから	その他
20歳代 (n=12)	6 (50.0%)	5 (41.7%)	5 (41.7%)	5 (41.7%)	3 (25.0%)	2 (16.7%)	3 (25.0%)	-	6 (50.0%)	1 (8.3%)	1 (8.3%)	1 (8.3%)
30歳代 (n=46)	31 (67.4%)	30 (65.2%)	24 (52.2%)	13 (28.3%)	6 (13.0%)	6 (13.0%)	5 (10.9%)	5 (10.9%)	15 (32.6%)	6 (13.0%)	7 (15.2%)	6 (13.0%)
40歳代 (n=53)	37 (69.8%)	36 (67.9%)	25 (47.2%)	13 (24.5%)	3 (5.7%)	7 (13.2%)	10 (18.9%)	-	8 (15.1%)	2 (3.8%)	8 (15.1%)	1 (1.9%)
50歳代 (n=47)	34 (72.3%)	31 (66.0%)	25 (53.2%)	10 (21.3%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	18 (38.3%)	-	-	2 (4.3%)	3 (6.4%)	1 (2.1%)
60歳代 (n=44)	29 (65.9%)	36 (81.8%)	27 (61.4%)	10 (22.7%)	2 (4.5%)	6 (13.6%)	8 (18.2%)	-	-	3 (6.8%)	1 (2.3%)	3 (6.8%)
女性全体 (n=202)	137 (67.8%)	138 (68.3%)	106 (52.5%)	51 (25.2%)	14 (6.9%)	22 (10.9%)	44 (21.8%)	5 (2.5%)	29 (14.3%)	14 (6.9%)	20 (9.9%)	12 (5.9%)

**問45 問42で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。あなたが、子宮がん検診を受けなかった理由は何ですか。**

【女性】 n=259

複数回答

	たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	子宮に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
20歳代 (n=25)	11 (44.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	4 (16.0%)	1 (4.0%)	4 (16.0%)	1 (4.0%)	3 (12.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)
30歳代 (n=20)	7 (35.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)	3 (15.0%)	2 (10.0%)	6 (30.0%)	3 (15.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)
40歳代 (n=51)	9 (17.6%)	8 (15.7%)	0 (0.0%)	17 (33.3%)	8 (15.7%)	8 (15.7%)	5 (9.8%)	4 (7.8%)	0 (0.0%)	2 (3.9%)
50歳代 (n=54)	9 (16.7%)	11 (20.4%)	4 (7.4%)	13 (24.1%)	6 (11.1%)	15 (27.8%)	6 (11.1%)	3 (5.6%)	0 (0.0%)	4 (7.4%)
60歳代 (n=109)	26 (23.9%)	9 (8.3%)	3 (2.8%)	23 (21.1%)	20 (18.3%)	31 (28.4%)	21 (19.3%)	9 (8.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
女性全体 (n=259)	62 (23.9%)	32 (12.4%)	8 (3.1%)	60 (23.2%)	37 (14.3%)	64 (24.7%)	36 (13.9%)	21 (8.1%)	3 (1.2%)	7 (2.7%)

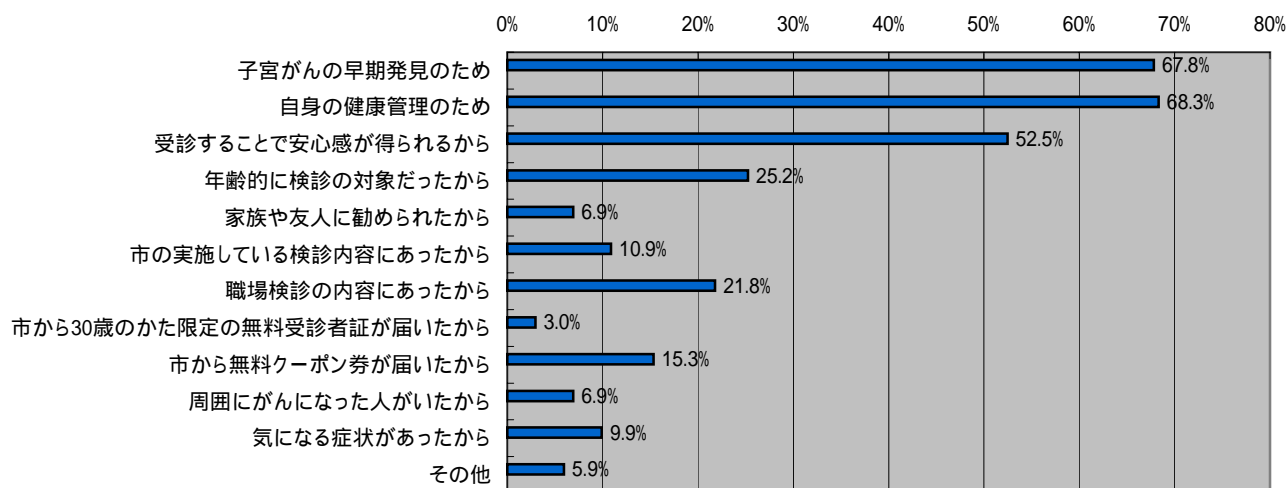
  

	検診に時間がかかりすぎるから	検査方法が不快だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診できるところがないから	医師が男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他
20歳代 (n=25)	0 (0.0%)	5 (20.0%)	7 (28.0%)	5 (20.0%)	2 (8.0%)	4 (16.0%)	6 (24.0%)	0 (0.0%)	4 (16.0%)
30歳代 (n=20)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	4 (20.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
40歳代 (n=51)	3 (5.9%)	14 (27.5%)	10 (19.6%)	2 (3.9%)	1 (2.0%)	9 (17.6%)	14 (27.5%)	0 (0.0%)	7 (13.7%)
50歳代 (n=54)	5 (9.3%)	6 (11.1%)	6 (11.1%)	2 (3.7%)	1 (1.9%)	3 (5.6%)	7 (13.0%)	1 (1.9%)	13 (24.1%)
60歳代 (n=109)	5 (4.6%)	15 (13.8%)	7 (6.4%)	3 (2.8%)	2 (1.8%)	14 (12.8%)	11 (10.1%)	5 (4.6%)	14 (12.8%)
女性全体 (n=259)	13 (5.0%)	41 (15.8%)	34 (13.1%)	13 (5.0%)	6 (2.3%)	32 (12.4%)	41 (15.8%)	7 (2.7%)	38 (14.7%)



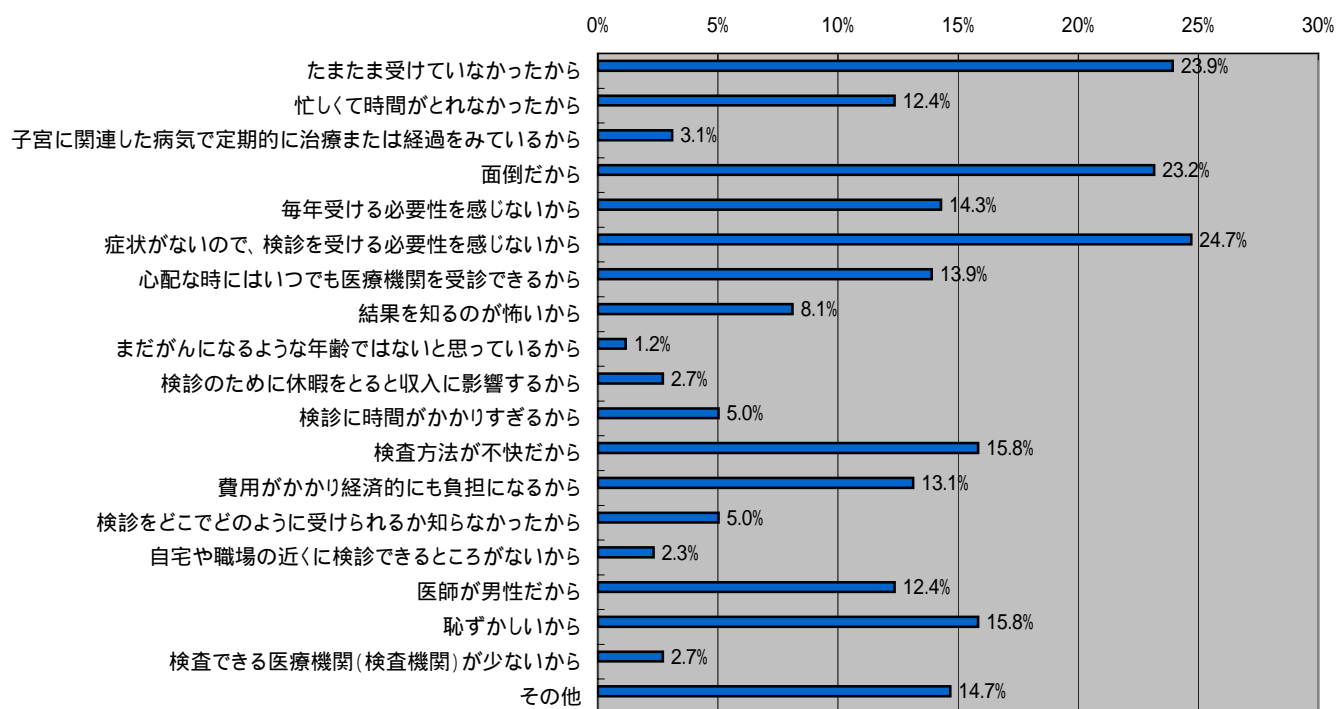
問44 子宮がん検診を受けた理由

n=202  
複数回答



問45 子宮がん検診を受けなかった理由

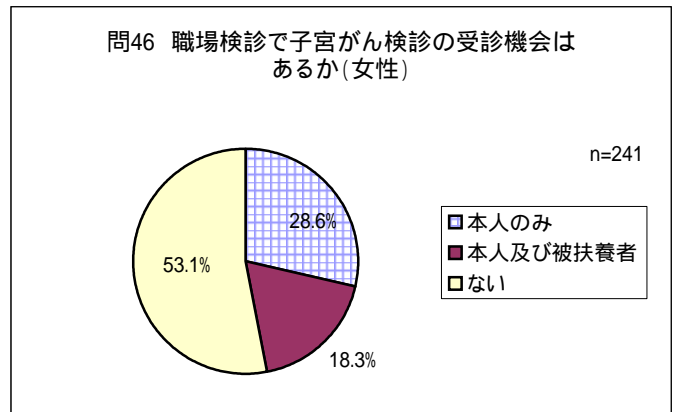
n=259  
複数回答



**問46 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。  
職場健診の中に子宮がん検診を受診する機会がありますか。**

【女性】 n=241

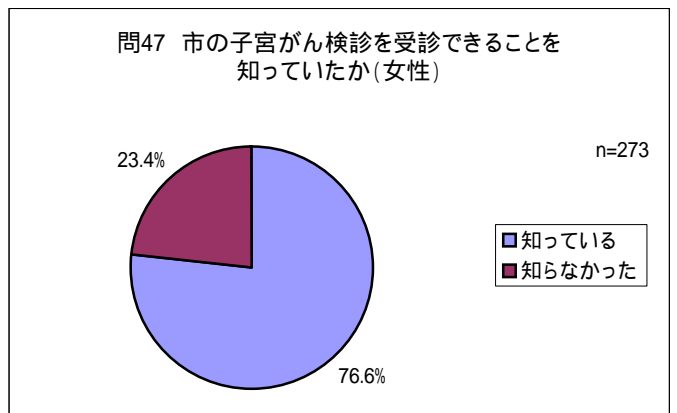
	本人のみ	本人及び被扶養者	ない	合計
20歳代 (n=20)	4 (20.0%)	3 (15.0%)	13 (65.0%)	20 (100.0%)
30歳代 (n=39)	17 (43.6%)	5 (12.8%)	17 (43.6%)	39 (100.0%)
40歳代 (n=77)	18 (23.4%)	18 (23.4%)	41 (53.2%)	77 (100.0%)
50歳代 (n=67)	22 (32.8%)	11 (16.4%)	34 (50.7%)	67 (100.0%)
60歳代 (n=38)	8 (21.1%)	7 (18.4%)	23 (60.5%)	38 (100.0%)
女性全体 (n=241)	69 (28.6%)	44 (18.3%)	128 (53.1%)	241 (100.0%)



**問47 職場健診の中で子宮がん検診を受診する機会がない場合、  
市で行っている子宮がん検診を受診できることを知っていましたか。**

【女性】 n=273

	知っている	知らなかった	合計
20歳代 (n=22)	10 (45.5%)	12 (54.5%)	22 (100.0%)
30歳代 (n=42)	28 (66.7%)	14 (33.3%)	42 (100.0%)
40歳代 (n=85)	70 (82.4%)	15 (17.6%)	85 (100.0%)
50歳代 (n=77)	58 (75.3%)	19 (24.7%)	77 (100.0%)
60歳代 (n=47)	43 (91.5%)	4 (8.5%)	47 (100.0%)
女性全体 (n=273)	209 (76.6%)	64 (23.4%)	273 (100.0%)



## 今後のがん検診について

問48 あなたは、今後がん検診を受けますか。

【男性】 n=239

	受ける	受けない	わからない	合計
40歳代 (n=44)	27 (61.4%)	4 (9.1%)	13 (29.5%)	44 (100.0%)
50歳代 (n=75)	54 (72.0%)	1 (1.3%)	20 (26.7%)	75 (100.0%)
60歳代 (n=120)	90 (75.0%)	4 (3.3%)	26 (21.7%)	120 (100.0%)
男性全体 (n=239)	171 (71.5%)	9 (3.8%)	59 (24.7%)	239 (100.0%)

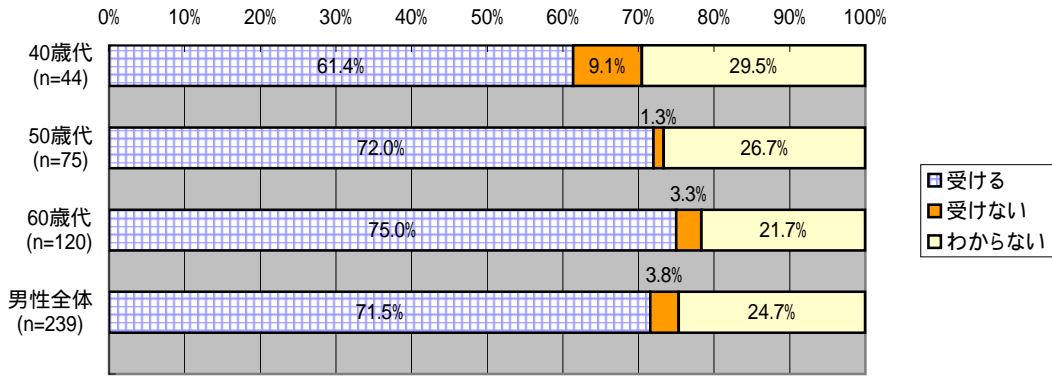
【女性】 n=454

	受ける	受けない	わからない	合計
20歳代 (n=36)	17 (47.2%)	0 (0.0%)	19 (52.8%)	36 (100.0%)
30歳代 (n=67)	49 (73.1%)	1 (1.5%)	17 (25.4%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=103)	73 (70.9%)	2 (1.9%)	28 (27.2%)	103 (100.0%)
50歳代 (n=99)	75 (75.8%)	2 (2.0%)	22 (22.2%)	99 (100.0%)
60歳代 (n=149)	108 (72.5%)	6 (4.0%)	35 (23.5%)	149 (100.0%)
合計 (n=454)	322 (70.9%)	11 (2.4%)	121 (26.7%)	454 (100.0%)

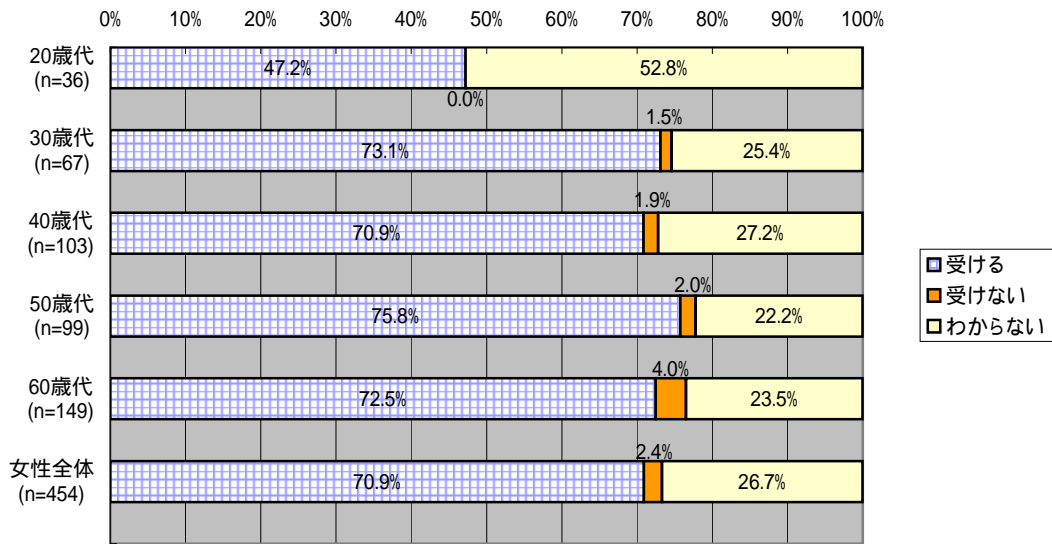
【全体】 n=693

	受ける	受けない	わからない	合計
20歳代 (n=36)	17 (47.2%)	0 (0.0%)	19 (52.8%)	36 (100.0%)
30歳代 (n=67)	49 (73.1%)	1 (1.5%)	17 (25.4%)	67 (100.0%)
40歳代 (n=147)	100 (68.0%)	6 (4.1%)	41 (27.9%)	147 (100.0%)
50歳代 (n=174)	129 (74.1%)	3 (1.7%)	42 (24.1%)	174 (100.0%)
60歳代 (n=269)	198 (73.6%)	10 (3.7%)	61 (22.7%)	269 (100.0%)
合計 (n=693)	493 (71.1%)	20 (2.9%)	180 (26.0%)	693 (100.0%)

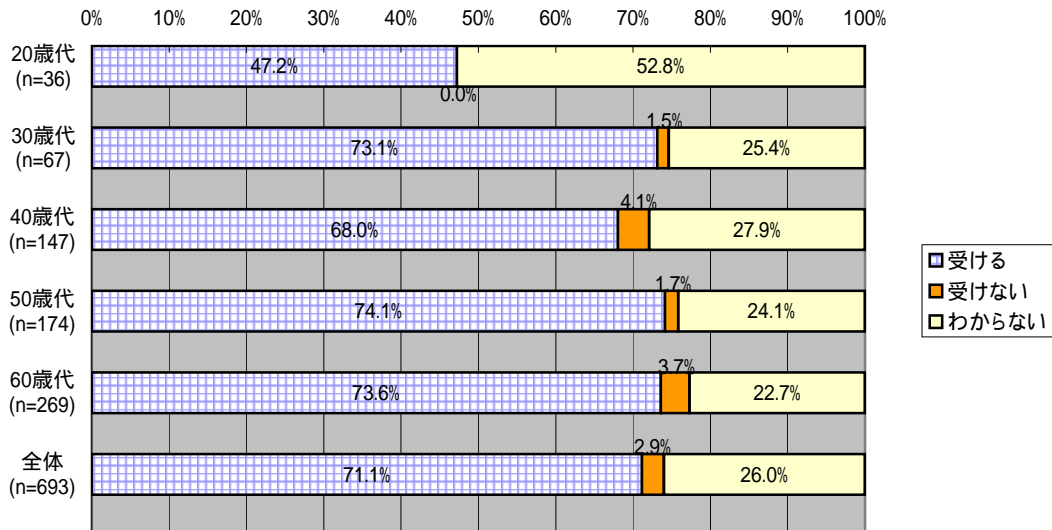
問48 今後がん検診を受けるか(男性)



問48 今後がん検診を受けるか(女性)



問48 今後がん検診を受けるか(全体)



問49 がん検診を受ける市民が増えるためには、どんなことが必要だと思いますか。

[男性] n=239

複数回答

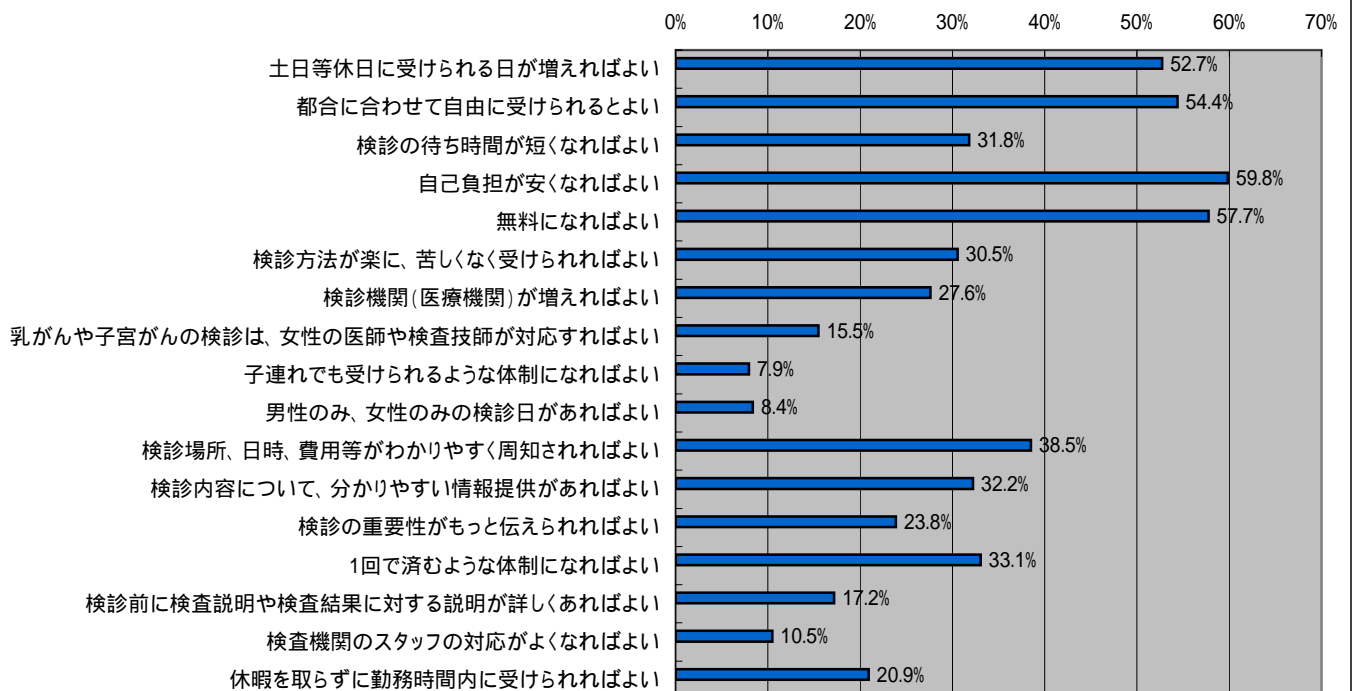
	土日等休日に受けられる日が増えればよい	都合に合わせて自由に受けられるとよい	検診の待ち時間が短くなればよい	自己負担が安くなればよい	無料になればよい	検診方法が楽に、苦しくなく受けられればよい	検診機関(医療機関)が増えればよい	乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や検査技師が対応すればよい	子連れでも受けられるような体制になればよい
40歳代 (n=43)	24 (55.8%)	24 (55.8%)	19 (44.2%)	27 (62.8%)	34 (79.1%)	15 (34.9%)	13 (30.2%)	9 (20.9%)	8 (18.6%)
50歳代 (n=74)	47 (63.5%)	41 (55.4%)	19 (25.7%)	46 (62.2%)	41 (55.4%)	17 (23.0%)	28 (37.8%)	13 (17.6%)	7 (9.5%)
60歳代 (n=122)	55 (45.1%)	65 (53.3%)	38 (31.1%)	70 (57.4%)	63 (51.6%)	41 (33.6%)	25 (20.5%)	15 (12.3%)	4 (3.3%)
男性全体 (n=239)	126 (52.7%)	130 (54.4%)	76 (31.8%)	143 (59.8%)	138 (57.7%)	73 (30.5%)	66 (27.6%)	37 (15.5%)	19 (7.9%)

	男性のみ、女性のみ、女性のみの検診日があればよい	検診場所、日時、費用等がわかりやすく周知されればよい	検診内容について、分かりやすい情報提供があればよい	検診の重要性がもっと伝えられればよい	1回で済むような体制になればよい	検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい	検査機関のスタッフの対応がよくなればよい	休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい
40歳代 (n=43)	5 (11.6%)	21 (48.8%)	18 (41.9%)	14 (32.6%)	19 (44.2%)	10 (23.3%)	11 (25.6%)	18 (41.9%)
50歳代 (n=74)	5 (6.8%)	27 (36.5%)	20 (27.0%)	15 (20.3%)	25 (33.8%)	11 (14.9%)	8 (10.8%)	19 (25.7%)
60歳代 (n=122)	10 (8.2%)	44 (36.1%)	39 (32.0%)	28 (23.0%)	35 (28.7%)	20 (16.4%)	6 (4.9%)	13 (10.7%)
男性全体 (n=239)	20 (8.4%)	92 (38.5%)	77 (32.2%)	57 (23.8%)	79 (33.1%)	41 (17.2%)	25 (10.5%)	50 (20.9%)

問49 受診者数を増やすやめに必要だと思うこと(男性)

n=239  
複数回答



【女性】 n=460

複数回答

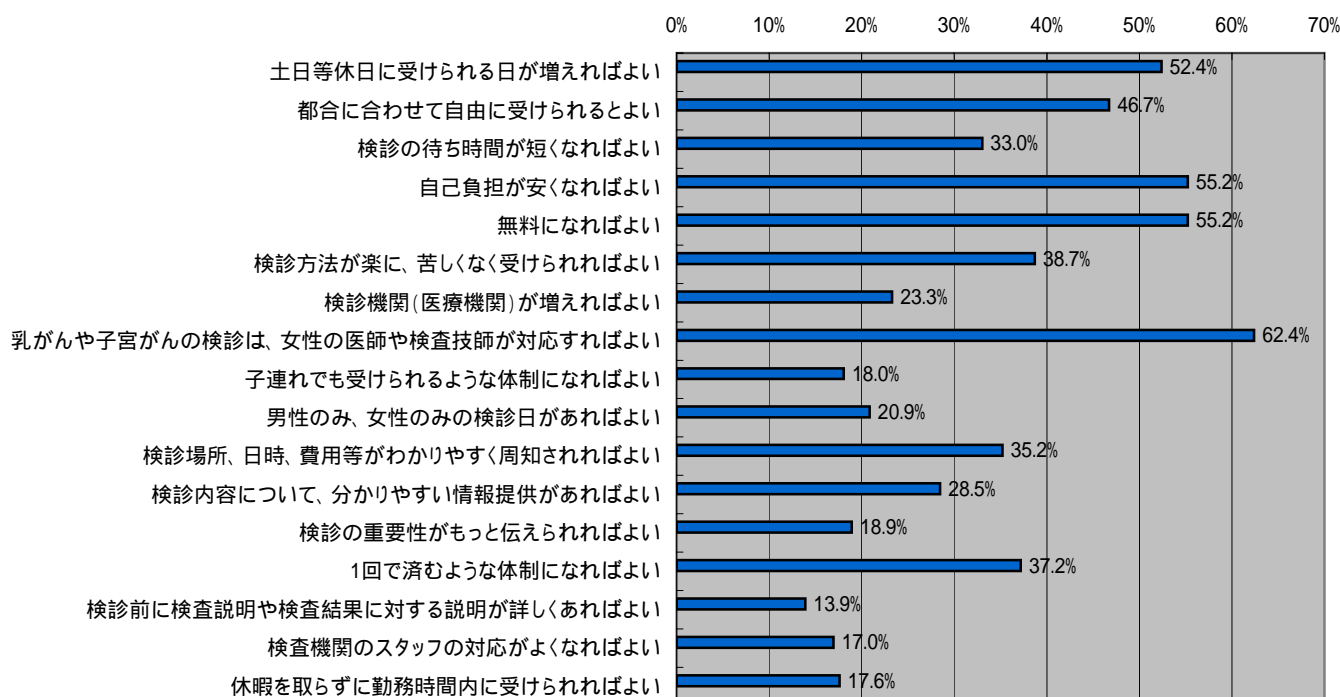
	土日等休日に受けられる日が増えればよい	都合に合わせて自由に受けられるとよい	検診の待ち時間が短くなればよい	自己負担が安くなればよい	無料になればよい	検診方法が楽に、苦しくなく受けられればよい	検診機関(医療機関)が増えればよい	乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や検査技師が対応すればよい	子連れでも受けられるような体制になればよい
20歳代 (n=37)	20 (54.1%)	17 (45.9%)	14 (37.8%)	28 (75.7%)	25 (67.6%)	16 (43.2%)	10 (27.0%)	28 (75.7%)	6 (16.2%)
30歳代 (n=66)	40 (60.6%)	34 (51.5%)	25 (37.9%)	44 (66.7%)	47 (71.2%)	20 (30.3%)	18 (27.3%)	34 (51.5%)	22 (33.3%)
40歳代 (n=103)	67 (65.0%)	47 (45.6%)	36 (35.0%)	55 (53.4%)	59 (57.3%)	47 (45.6%)	24 (23.3%)	72 (69.9%)	28 (27.2%)
50歳代 (n=101)	60 (59.4%)	51 (50.5%)	36 (35.6%)	67 (66.3%)	53 (52.5%)	39 (38.6%)	23 (22.8%)	65 (64.4%)	14 (13.9%)
60歳代 (n=153)	54 (35.3%)	66 (43.1%)	41 (26.8%)	60 (39.2%)	70 (45.8%)	56 (36.6%)	32 (20.9%)	88 (57.5%)	13 (8.5%)
女性全体 (n=460)	241 (52.4%)	215 (46.7%)	152 (33.0%)	254 (55.2%)	254 (55.2%)	178 (38.7%)	107 (23.3%)	287 (62.4%)	83 (18.0%)

	男性のみ、女性のみ、女性のみの検診日があればよい	検診場所、日時、費用等がわかりやすく周知されればよい	検診内容について、分かりやすい情報提供があればよい	検診の重要性がもっと伝えられればよい	1回で済むような体制になればよい	検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい	検査機関のスタッフの対応がよくなればよい	休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい
20歳代 (n=37)	5 (13.5%)	20 (54.1%)	17 (45.9%)	6 (16.2%)	12 (32.4%)	7 (18.9%)	7 (18.9%)	7 (18.9%)
30歳代 (n=66)	6 (9.1%)	33 (50.0%)	26 (39.4%)	14 (21.2%)	19 (28.8%)	10 (15.2%)	10 (15.2%)	17 (25.8%)
40歳代 (n=103)	27 (26.2%)	35 (34.0%)	29 (28.2%)	18 (17.5%)	47 (45.6%)	16 (15.5%)	19 (18.4%)	29 (28.2%)
50歳代 (n=101)	29 (28.7%)	39 (38.6%)	29 (28.7%)	23 (22.8%)	44 (43.6%)	13 (12.9%)	20 (19.8%)	20 (19.8%)
60歳代 (n=153)	29 (19.0%)	35 (22.9%)	30 (19.6%)	26 (17.0%)	49 (32.0%)	18 (11.8%)	22 (14.4%)	8 (5.2%)
女性全体 (n=460)	96 (20.9%)	162 (35.2%)	131 (28.5%)	87 (18.9%)	171 (37.2%)	64 (13.9%)	78 (17.0%)	81 (17.6%)

問49 受診者数を増やすやめに必要だと思うこと(女性)

n=460  
複数回答



[全体] n=699

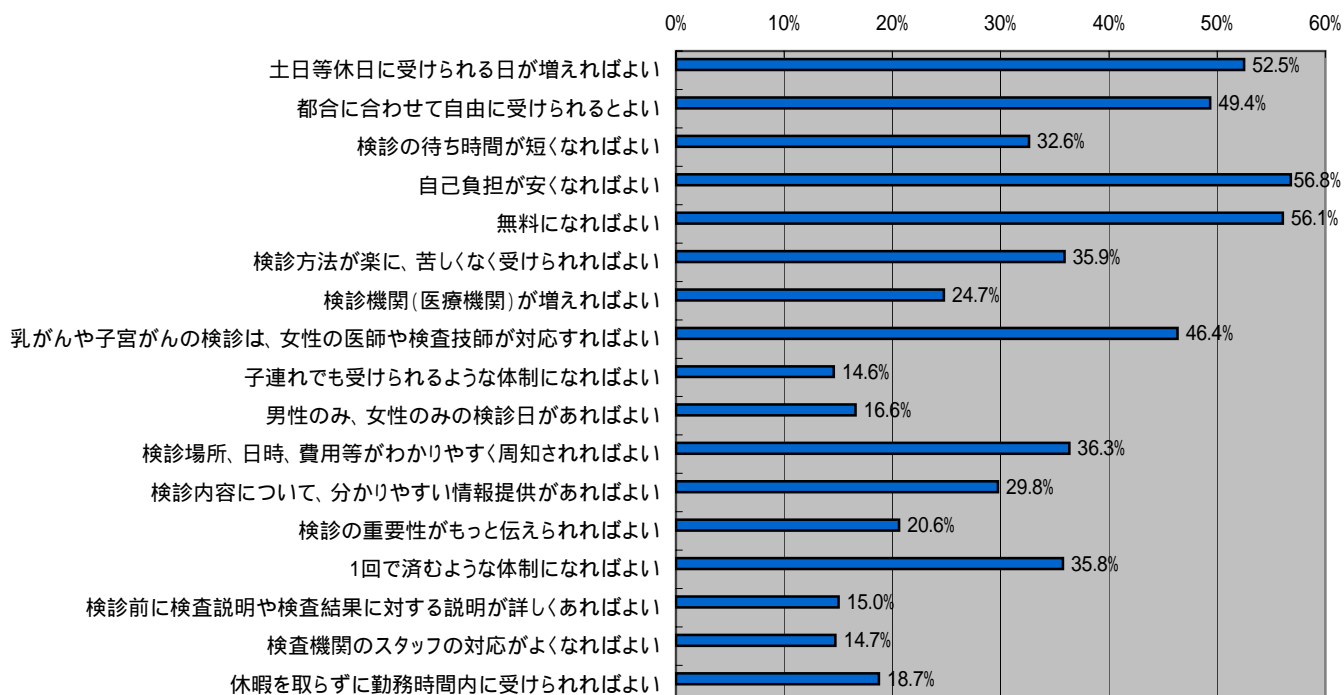
複数回答

	土日等休日に受けられる日が増えればよい	都合に合わせて自由に受けられるとよい	検診の待ち時間が短くなればよい	自己負担が安くなればよい	無料になればよい	検診方法が楽に、苦しくなく受けられればよい	検診機関(医療機関)が増えればよい	乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や検査技師が対応すればよい	子連れでも受けられるような体制になればよい
20歳代 (n=37)	20 (54.1%)	17 (45.9%)	14 (37.8%)	28 (75.7%)	25 (67.6%)	16 (43.2%)	10 (27.0%)	28 (75.7%)	6 (16.2%)
30歳代 (n=66)	40 (60.6%)	34 (51.5%)	25 (37.9%)	44 (66.7%)	47 (71.2%)	20 (30.3%)	18 (27.3%)	34 (51.5%)	22 (33.3%)
40歳代 (n=146)	91 (62.3%)	71 (48.6%)	55 (37.7%)	82 (56.2%)	93 (63.7%)	62 (42.5%)	37 (25.3%)	81 (55.5%)	36 (24.7%)
50歳代 (n=175)	107 (61.1%)	92 (52.6%)	55 (31.4%)	113 (64.6%)	94 (53.7%)	56 (32.0%)	51 (29.1%)	78 (44.6%)	21 (12.0%)
60歳代 (n=275)	109 (39.6%)	131 (47.6%)	79 (28.7%)	130 (47.3%)	133 (48.4%)	97 (35.3%)	57 (20.7%)	103 (37.5%)	17 (6.2%)
全体 (n=699)	367 (52.5%)	345 (49.4%)	228 (32.6%)	397 (56.8%)	392 (56.1%)	251 (35.9%)	173 (24.7%)	324 (46.4%)	102 (14.6%)

	男性のみ、女性のみでの検診日があればよい	検診場所、日時、費用等がわかりやすく周知されればよい	検診内容について、分かりやすい情報提供があればよい	検診の重要性がもっと伝えられればよい	1回で済むような体制になればよい	検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい	検査機関のスタッフの対応がよくなればよい	休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい
20歳代 (n=37)	5 (13.5%)	20 (54.1%)	17 (45.9%)	6 (16.2%)	12 (32.4%)	7 (18.9%)	7 (18.9%)	7 (18.9%)
30歳代 (n=66)	6 (9.1%)	33 (50.0%)	26 (39.4%)	14 (21.2%)	19 (28.8%)	10 (15.2%)	10 (15.2%)	17 (25.8%)
40歳代 (n=146)	32 (21.9%)	56 (38.4%)	47 (32.2%)	32 (21.9%)	66 (45.2%)	26 (17.8%)	30 (20.5%)	47 (32.2%)
50歳代 (n=175)	34 (19.4%)	66 (37.7%)	49 (28.0%)	38 (21.7%)	69 (39.4%)	24 (13.7%)	28 (16.0%)	39 (22.3%)
60歳代 (n=275)	39 (14.2%)	79 (28.7%)	69 (25.1%)	54 (19.6%)	84 (30.5%)	38 (13.8%)	28 (10.2%)	21 (7.6%)
全体 (n=699)	116 (16.6%)	254 (36.3%)	208 (29.8%)	144 (20.6%)	250 (35.8%)	105 (15.0%)	103 (14.7%)	131 (18.7%)

問49 受診者数を増やすために必要なと思うこと(全体)

n=699  
複数回答





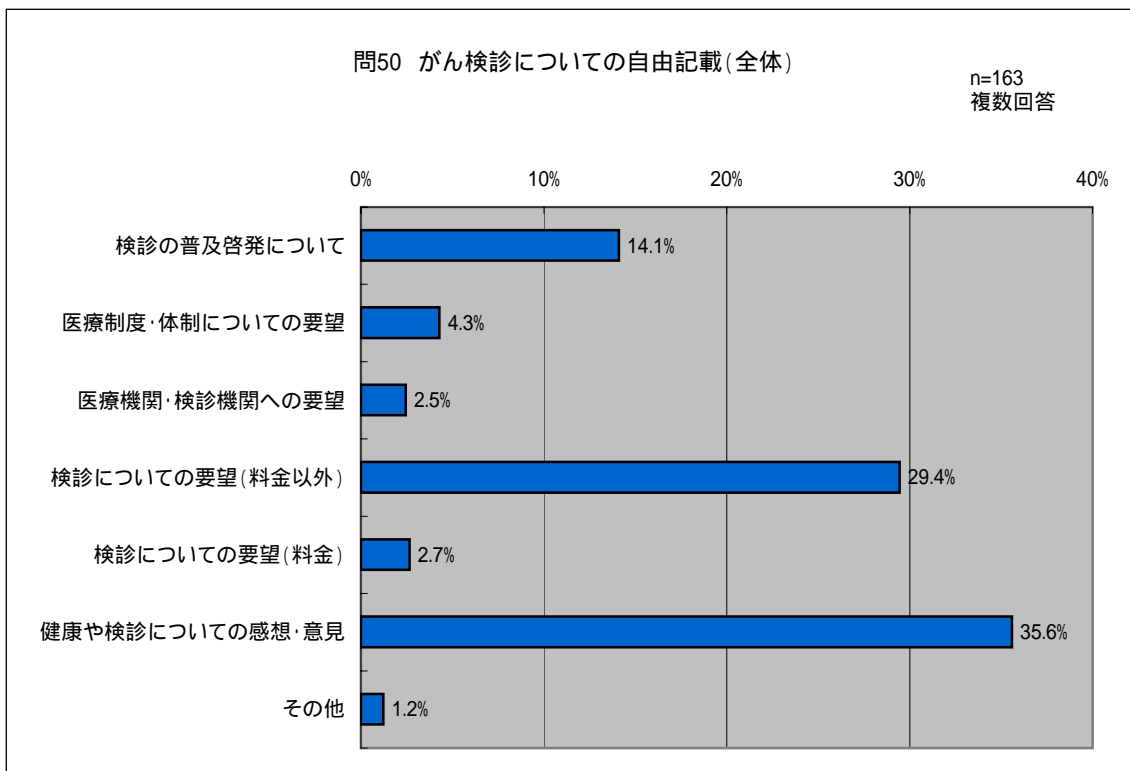
**がん検診についての  
自由記載**

## 問50 がん検診についての自由記載

詳細については次項参照

n=163

	件
検診の普及啓発について	23 (14.1%)
医療制度・体制についての要望	7 (4.3%)
医療機関・検診機関への要望	4 (2.5%)
検診についての要望(料金以外)	48 (29.4%)
検診についての要望(料金)	31 (2.7%)
健康や検診についての感想・意見	58 (35.6%)
その他	2 (1.2%)



問50 がん検診についての自由記載(順不同)

	年代・性別 (保険者区分)	自由記載
1	60歳代・男性 (国保)	近親者でのがん罹患死に遭遇するケースが多いにあるはずで、その発生から死に至る間の様々な苦勞を体験しているからこそ、検診に一步踏み出すことが大事である。体験がもっと多くの人の知識になるように広報化できないだろうか！！
2	50歳代・男性 (その他)	大都市のように、医療機関、先進医療機関を増やしてほしい。
3	30歳代・女性 (その他)	自分の体の声や状態に向き合うことは、とても重要なことだと思い、去年、今年と検診に通っています。早期発見で治る確率が高くなっている昨今、これからも自分の体と向き合うことを続けていくつもりです。無料のクーポン券は大変ありがたく、私自身、検診を受けるきっかけとなったものでもあります。もっとみなさんに検診の大切さが伝わることを願います。
4	40歳代・女性 (その他)	検診で引っかかり、病院に行ったにもかかわらず、「年のせいだ」と1年放置され、次の年の検診で引っかかり、同じ病院に行ったら、「これはうちではどうにもできない」と大病院に回された身内がいます(今、現在です)。その他、うちの身内は何人もそういう経験をしています(それぞれ別の病院)。セカンドオピニオンを受けたいと申し出たら、弘大の医師に「受けるなら、もうここには帰ってこれない。帰ってこないでください」と冷たく言い放たれ、弘大に見放されたらどうにもできなくなると、泣く泣く他の治療法を諦め、母は死んでいきました。検診も大切ですが、人を診る医師の力もかなり重要だと思います。地方では県病や弘大に見放されると、どうにもできなくなるという恐怖感から中央圏の先進医療を受けられない人が多いです(重量子線とか)。セカンドオピニオンがダメでも、また戻ってこられる、受け入れてくれる体制になってほしいです。
5	30歳代・女性 (国保)	無料クーポンでも、がんの種類によって検査の年齢制限があるため、若年層でも胃がんの検診などを実施してほしいと思います。
6	40歳代・女性 (その他)	検診は病気にかかる前に未然に防ぐ大事なことは分かっているものの、女性は子どもがいたり仕事を持って休みを取ってまで、元気なのに検診を受けようとはなかなか思えないと思う。休日の検診、待ち時間の短縮、苦痛の少ない検診、市民への検診の周知徹底していくことが必要だと思います。
7	60歳代・女性 (その他)	広報を気をつけてみているのですが、仕事しているため都合よく受けられず(乳癌、子宮癌)にいました。テレビのCMにのせるとかしらいいかがでしょう。
8	50歳代・女性 (その他)	採血でガン検診がわかるようになってくれたら毎年受けたい
9	30歳代・女性 (その他)	このアンケートを回答したおかげで「がん」に対する意識が少しだけ強くなった気がします。考えてみると両親ともがん経験があるので、自分もそうなる可能性はあるのだと改めて思いました。
10	60歳代・女性 (国保)	がんなどは、自分が今、65歳なのに他人事に思っていました。ところが、47歳の嫁ががん10万人の1人の確率となり、他人事とは思いません。家族皆健康に気をつけている日々です。健康調査どしどしやるべきだと思います。青森県は悪い事の方はトップとしてはずかしく思います。
11	60歳代・男性 (その他)	本人の自覚次第である。無理に受診させる必要はない。また、タバコを吸う人とかは、料金を高く取っていくべきである。自己責任である。
12	40歳代・女性 (その他)	大腸内視鏡など技術が高い医師がいないと苦痛(自分の体験から)
13	40歳代・女性 (その他)	昨年、2つの検診で、要精査の結果が届き、非常に驚いた。頭が真っ白になり、癌と思いついてしまうので、検診の結果を詳しく記載してほしい、例えば、「こういう検査結果が出て、それについては、どんな病気が考えられます」など癌以外の病気も考えられる旨を記載してほしい。
14	40歳代・女性 (その他)	昨年職場の健診で乳がんがわかり、手術をし、内分泌療法をしています。この先不安はありますが、早期発見により仕事にも復帰しております。病気になってから改めて「がん検診」の重要性を確認しています。
15	40歳代・男性 (その他)	人間ドックの内容が保険で対応できればいいと思うが、料金が高いため、行くことが面倒になる。一回が5,000円くらいだったらいいと思う。
16	50歳代・男性 (その他)	私に限らず、がんになることが怖くて結果が不安で検診を受けたくてもなかなか思い切れずにいる人がたくさんいると思います。とくに親、兄弟をがんで亡くしている人は、自分も必ずがんで死ぬだろうと覚悟をしつつおびえて生活しています。がんになっても生存率はどれくらいなのか、治療方法、費用など安心して検診が受けられるように情報を公開してください。もっと楽な気持ちでがんに向き合いたいです。費用が心配で、がんになってもなるべく末期まで病院に行かず短い期間で死にたいと思うこともよくあります。今現在もどこかにがんがあるかもしれないと毎日頃思いながら暮らしています。私の母は検診で大丈夫だと言われ、その後3か月でがんで亡くなりました。
17	60歳代・女性 (国保)	自己負担が安くなれば受診する人も、多くなると思います。
18	60歳代・男性 (国保)	がん検診のみならず、当方浪岡に居住のため、医療機関は弘前に行っている。そのため、青森市内に行くことがなく、道路もわからない。もっと弘前地区の医療機関を指定にくだされば便利となるが。(それを希望する)
19	40歳代・女性 (その他)	職場では、女性特有の子宮、乳などのがん検診がありません。職場でもっと取り入れてくれれば(一般の健康診断と同様、半強制的に)必ず受けると思いますが...

20	20歳代・女性 (その他)	無料でも、絶対受けなきゃという感じにしたら受ける。受ける人も増えると思う。
21	40歳代・女性 (その他)	待ち時間が長すぎる。順番待ちの椅子がギューギューで疲れる。がん検診自体は必要なことなので、市民が年齢に問わず無料で受けられるようにしてほしい。
22	20歳代・女性 (その他)	どこでどのような検診を受けられるか無料券を郵送するとき、一緒に知らせてほしい。意外と知らない人が多いと思います。
23	40歳代・女性 (その他)	毎年無料で受けられたら、どんなにいいか...永遠に...退職しても...
24	50歳代・男性 (その他)	がん治療にかかる医療費が増え、公私ともに負担が増加していて更に、経済的に大事になる前に、是非、がん検診をより徹底してほしい。
25	30歳代・女性 (その他)	検診となると、どうしてもお金がかかると思ってしまい、遠のくので、無料で受けられるなら、かなりの人が受けられるようになると思います。
26	60歳代・男性 (国保)	検診もだが、終末ケアの充実もはかってほしい。
27	40歳代・女性 (その他)	実父が、昨年人間ドックで、大腸がんが見つかり、手術。その一昨年人間ドックでは異常なしだったのに、一年でここまで進むのか？という状態での発見で、人間ドックでの結果に見落としということもあるのかなと思うところがありました。その後も通院は一日がかり。また、いつ再発するかと、大変な日々で、そのことを目の当たりにすると、私自身にがんが見つかったら、それだけで参ってしまいそうです。
28	60歳代・男性 (その他)	死亡率を減らす対策としては、がん検診も一つの方法ですが、現在のがん検診体制でも初期診断として参加できる環境が十分とは言えなくても、本人の自覚で対応できる段階にはあるものと思います。実際は、検診の参加者が少なく、がん死亡率が高い原因としては、市民の病気に対する無知が大いに関係しているものと考えられます。よって、行政側ばかりでなく、市民みんなでこの問題に取り組む基盤づくりを新たな観点から作り上げることが大切かと思います。「(仮称)青森市健康増進計画」に期待!!ガンバレ!!
29	40歳代・女性 (その他)	青森はがん死亡率が非常に高いので、自治体、企業、病院が連携してがんを予防するための運動を活発にしたいです。自治体は費用、企業は休暇、病院は検診施設の拡充し、市民ががん検診を受診しやすくし、検診についてのアナウンスも大きくして欲しいです。
30	50歳代・女性 (国保)	カプセル型のカメラ等の使用が日常になれば良いかも...
31	60歳代・女性 (その他)	検診の種類にもよりますが、祭りやイベントを利用するのもありだと思います。行事等を利用する場合、関係部署の横のつながりを深めて実施していただきたいと思います。(レントゲン車等も祭り、イベント、各種行事に気軽に参加する)
32	50歳代・女性 (その他)	勤務している人は、なかなか時間をとれず、また、近くの病院でも一軒で済ませることができません。休みをもらうのは心苦しく、結局ずるずるそのまま、とても気になっているし、受けたいです。職場検診があるところは、40歳以上は全て検診にいきまわせて休みを取らずに受けられるようにしたらいいかなものではないでしょうか。希望します。がん検診だけ別の日にしてもいいですが、職場扱いで実行できれば我々も心置きなく受けられます。現在だと受けたいのに受けられないのですから。
33	50歳代・女性 (その他)	乳がんは、前に検診で精密検査をするように言われてから毎年検査を受けていますが、他のがんの検診も面倒くささらずに受けなければいけないと実感しました。
34	60歳代・女性 (国保)	がん検診は必要だと思います。夫ががんになったことで、より身近な問題になりました。家族も戦わなくてはなりませんから。症状がないうちにとは思うのですが、やはり億劫ですね!!気をつけられたい気をつけましょう。食事とかタバコとか。食道がん検診もあればいいのと思います。特に飲む人には!!
35	50歳代・女性 (その他)	がんを初期で見つける「がん検診」は、とてもいいとわかっていますが、検査が怖い、恥ずかしいと二の足を踏むのです。「がん検診」の前に検査(検査内容)の説明をしてほしいです。
36	50歳代・男性 (国保)	日曜日検診を多くしてほしい。特に浪岡で
37	40歳代・女性 (その他)	かかりつけや、最寄りの病院に行けるように検診無料クーポンを作って下さい。自宅に郵送して頂ければ検診無料期間内に検査できるので助かります。
38	20歳代・女性 (その他)	どのような検診内容かわからなくて不安が多い。がん検診のパンフレットなどをもっと大きく宣伝してほしい。
39	30歳代・女性 (その他)	市で行っている 歳以上などの健診を20歳以上とかにしてほしい。若いうちから健診を大切に思うためにも。
40	60歳代・女性 (国保)	以前葉状腫瘍という病気と肺の骨肉腫といった物にかかり手術をし10年間検診をして来ましたが肺にたくさんの影が有り6~7年大きく成っていないので検診も1~2年前に終わらしようと言われて終了しました。レントゲン等で市の検診を受けるとかならず影が写ると思うのでそのたびに検査を受けてくださいと成るとお金もかかるしドキドキもするし市の検診も面倒でつい行きたくなくなります。受けてくださいと言われて無料だし助かるんだけど次の検査と成るとつい面倒くさいです。しばらくしたら行くと思います。
41	60歳代・女性 (国保)	がん検診で早期発見・早期治療しても、がんで死ぬ人の割合が下がっていないのはなぜでしょう? 緩和ケアをしてくれる病院(医師)を増やしてほしい。 医師の資質、技術向上に努めてほしい。

42	50歳代・男性 (国保)	30才～60才位であれば普通に最低でも数年に1度は検診を受けていると思う。それ以外の世代、農村部、失業者、非正規社員などの検診率(受検率)をアップさせる対策が必要では？
43	20歳代・女性 (国保)	がん検診の重要性がもう少し、市民全体に伝わってほしいのではないのでしょうか。
44	60歳代・女性 (国保)	がん検診の種類が少ないのでは？他のがんで亡くなっている人が多いと思いますが今の検診しか医学では「無い」のですか？子宮体がんの検診はなぜ行わないのですか？
45	40歳代・男性 (国保)	バリウム、胃カメラは苦しいです。
46	20歳代・女性 (その他)	職場での話しになってしまいますが、年齢制限のようなものがあり、20代の私では受けづらいがん検診が多いです。だいたい30代～の方達が主にごん検診を受けやすい状況です。どうしても受診の申し込みが面倒くさいと受けるのをためらってしまいます。純粋にどうして年齢が受診と関係あるのかわかりません。若い人達も気軽にがん検診が受けれるようにしてほしいです。
47	60歳代・女性 (国保)	人は健康が一番幸せな日々を過ごせると思います。常に検診していれば、自分自身の健康状態がわかると思います。あまり無理をしないで身の回りのことが自分自身でできる事が大切だと思います。
48	60歳代・女性 (国保)	一人ぐらしの生活ですので受診しなければと思うのですが、一人で大変おっくうです。友達と一緒にと思ってもなかなか思うようにはいきません。それでついついそのままということに。
49	40歳代・男性 (その他)	市ががん検診を行っていることは全く知りませんでした。広報等で、市民のかたにもっと知ってもらえるようにした方がよいと思います。
50	50歳代・女性 (その他)	集団検診による検診は料金が安いのですが、そこでひっかかり、次、悪性が良性を調べてもらう時、料金が高いので、これからは毎年受けて下さいと言われても、そちらはなかなか受けられません。予算のことがあります。集団の健康診断も当然がん検診も両方受けていない人が結構いることが分かり、自分はいい方だなあと思いました。主婦は忙しくて、なかなか決められた日に合わせられないそうです。受けられる日数が多くないので、問題はありますね。
51	60歳代・女性 (国保)	肺がん検診がもっといろいろな所で受けられるようになったら受診したいと思っています。決められた日や場所だけでは受診しにくいと思います。
52	60歳代・女性 (その他)	高度な医療機器で1回で全身の検診ができて、さらに2年に1度、行えば良いと思う(ペット等)が、がん検診はほとんどの市民が周知の事実だと思う。受ける受けないかは本人の自由で、そのために、青森市の平均寿命を他の地域と競争するために無駄な税金を使う必要はない。このアンケートも無駄かも!!
53	60歳代・女性 (国保)	集団検診の日程にある対象年齢について、理解し難いです。がん検診を受診可能な市民が全員受診できないように対象者を規制しているのであれば、がん検診の受診率も低くなりませんか？
54	40歳代・女性 (国保)	自分のがん検診を受けていますが、高齢の両親は持病の治療のため通院で精一杯です。通院している病院で検査してもらえたり、先生に勧められたりすれば受けてくれるのではないかと期待しています。
55	20歳代・女性 (その他)	検診料を無料にしてほしい。
56	60歳代・女性 (その他)	病気予防の講習会など、もっと増やしてほしい。できれば各地域に出張してほしい。
57	50歳代・男性 (その他)	私が、がん検診について言いたいのは、問49全てです。特にスタッフの対応につきましては最低です。お金を出しているのにもと思います。無料でも行きたくない医療機関がたくさんあります。がん検診を受ける前に医療機関に従事する全ての意識を変えてください。
58	60歳代・女性 (その他)	がんに関心を持っている人は多いけど、検診を受ける人はまだまだいまひとつだと思います。私の周りで同年代の人でも、未だに受けたことのない人が多いです。私自身の体験とともに検診の必要性を伝え、勧めています。無料クーポン券はとても良いと思います。みなさんもっと利用してほしいと思うし、行政に携わる方々にももっと市民が検診に関心を持ち、受けやすくなる方向に向けて頑張してほしいと思います。よろしく願いいたします!私も治療に頑張ります(^ ^)V
59	60歳代・女性 (国保)	時間がかからないことを望みます。
60	50歳代・女性 (その他)	HPにもっとわかりやすく情報を提供してほしい。
61	50歳代・男性 (その他)	会社側が強制的にしなければ、時間は取れないし、この負担(費用)が会社経営に及ぶようなら困るので、市側でお願いできたらと思います。
62	20歳代・女性 (国保)	がんだけでなく、全ての医療費が安くなればと思う。太っている病気も多いと思うが、健康支援だけでなく、ダイエットのピルなども配付したり、忙しい人のための活動もしてほしい。
63	50歳代・女性 (その他)	無料でなくても、割引で検診を受けられるクーポンがもっと充実されることを希望します。

64	40歳代・女性 (その他)	元気ブラザで受診しましたが、そのために、最初の説明の意味が分からずに混乱した。色々手続きが大変だったことを記憶しています。「肺がん、大腸がん、胃がん」の検診の手続きと「血液、骨密度」の検診のための書類の手続きをするのに連絡場所がそれぞれ別だったので一度で手続きが済むように是非改善していただきたいです。よろしくお願いします。
65	50歳代・女性 (その他)	がん検診でがんが見つかった場合、治療費がどんどんかかってきます。年もとってくると仕事もできず、生活も大変なのに、病院に払う治療費が工面できない。精神的にも追い詰められ、その時の心のケアとかがほしい。皆がお金持ちの人ばかりではなく、その日暮らしの人だっただくさんいると思います。
66	30歳代・女性 (その他)	歳限定の無料クーポン・受給者証などの機会が増えればと思う。受診は義務(無料)になればよい。
67	30歳代・女性 (その他)	問49で、当てはまる答えがありません。がん検診は、誰でも受けられませんか？年齢制限があり、よって、自費で全て受けました。
68	60歳代・女性 (国保)	私たちは基本、食べ物で命をつないでいます。食品添加物、農薬、肥料、肉類の抗生物質のほか、体に悪影響を与えている物は限りなく多いと思います。安全な食料を得るには、これらを今後どうしたら最小限に食いあらためられるかと、今となっては、医療技術の進歩に期待していくしかないところです。がん検診や健康に関する内容のものをよくテレビで取り上げ、放送していただきたいです。
69	40歳代・女性 (国保)	仕事で色々とう事があり、自分から病院へ行くことはないので、会社でやってくれたらと思いますが、そんな制度がない。検査が無料だと経済的に助かります。生活費から検査だとお金がないので関心が薄れてしまう。
70	20歳代・女性 (その他)	厚生・共済保険の3号は職場等での検診の機会がないと思います。がん検診は受けたいけれど、どのような方法で、どのような機関で受ければいいのか情報提供を得ることも意識がなければ難しいです。市の広報で検診について記載してあるところもありますので、そのページにでも、もっと検診について情報を載せていただけたらうれしいです。また、子育て中のお母さんは、子どもの予防接種には真剣でも、自身の身体に対する意識は低いものですので、こちらも対策いただければと思います。
71	60歳代・男性 (その他)	がん検診は心豊かに暮らせるパートナー。夢と希望を生み出すためにも、若干強制的でも受診させるべきです。また、受診費用ももっともっと検討すべきと思う。青森の汚名返上のためにも努力しましょう!
72	40歳代・女性 (その他)	市民全員誰でも予約さえすれば、受診できるようにすればいい。
73	50歳代・女性 (その他)	大腸がん検診でも、マンモグラフィなんて痛いでしょう。マンモはよく聞きます。痛いから行くのが億劫(大儀)だって、もう少し痛くないようにできないものでしょうか。子宮を取っている人は(卵巣が2つあるから)子宮がん検診を受けなくてもいいものではないでしょうか？
74	50歳代・女性 (その他)	検診日が雨だと行くのに困るので都合の良い日に自由に受けられるとよい。午後からの婦人科検診に出直すのは面倒だから1回で済むような体制になればよい。
75	30歳代・女性 (国保)	「早期発見」のために、市をあげてもっともっと「がん検診」について必要性を掲げていけるような取り組みを考えていただきたい。職場の健康診断の際に強く事業所へ勧めるなど個人的に行くのは仕事時間等により行けない場合も多いと思うので、宜しくお願いいたします。アンケート、参考になれば嬉しいです。
76	50歳代・女性 (その他)	検診の必要性、重要性はわかるが、早期発見より予防を知りたい。
77	50歳代・女性 (その他)	以前、検診を受けなかったらどうして受けないのか返信くださいと往復ハガキが届きました。心配していただいていたのでこのようにハガキが届くのかなあと思われました。次回は必ず受けたいと思います。会社で健康診断もない会社ですけど、どうなのでしょうかとありますが、仕事を辞めるわけにもいかず、色々考えさせられるアンケートでした。
78	60歳代・女性 (その他)	乳がん検診と子宮がん検診が職場の定期検診の項目に入っていないので公的な補助があれば追加でしてくれそうです。自己負担でマーカー指数の検査は同時にしています。
79	50歳代・男性 (その他)	がん検診で異常と判定された場合、県立中央病院や市民病院など手術が可能な大病院で精密検査を受けることができるようになってほしい。精密検査でがんと診断された場合、すぐ手術や治療が受けられるように。
80	60歳代・女性 (その他)	もう少し簡単に検査が受けられるようになればいいかと。それと、忙しくて大変だと思いますが、医者様、看護師の方々のそっけない態度はどんなものかと思います。
81	50歳代・女性 (その他)	検査結果が出るまで長いので早めに知らせてほしい。セカンドオピニオン体制。無料が望ましい。市の検診は粗末。乳がん検診は、マンモ・超音波・触診で丁寧。
82	60歳代・男性 (国保)	特定健診の際、医師より説明があればと思う。
83	30歳代・女性 (その他)	時間的に平日は仕事で病院に行けません。病院といえばイヤな顔をされる + 行かなくてもイイから!仕事しろ!みたいなカンジなので土・日受けられる病院(話しやすいDrがいる所)を増やしてください。
84	40歳代・男性 (その他)	何かの機会にがん検診を受けられればよい。

85	40歳代・男性 (その他)	がんは怖いので興味があります。できる限り検診を受けたいです。無料であれば助かります。
86	30歳代・女性 (国保)	周知の仕方を見直すべき!!わかりにくい。とても。
87	40歳代・女性 (その他)	仕事の都合上、先の予定がわからず検診が受けづらい。
88	60歳代・女性 (国保)	去年はじめて集団検診を受けました。思っていたより時間が午前中に終わったりしたので、私みたいにどれくらいの時間、一日中かかるのかなあと知らない人が多いと思った。その時受けられなかった検診を次回受けようと思った。私の場合は国保なので無料検診を今まで受けなかったのが残念です。年がいくとあちこち体の不調が出るのが今実感しています。
89	60歳代・男性 (国保)	がんについては、何種類もの病気があり、当地は何のがんが多く、年齢層も自分は分かっていません。市の広報でも説明等あったのでしょうか？自分は見てませんから!また、市においては、自分の知っている範囲では、肝臓(C型肝炎)で40代～60代で死亡している友人・家族も認識してます。C型肝炎に関しては、地域によって多く、全く予期せぬ病気です。青森市として、がん死亡を減らす方向性としては、地域の特色を調査して地域住民に病気について、いわば講習会等に似た集会・勉強会等2回程(年2回)行った方が良い。=これによって認識度が上昇し、健康診断を受ける関心を持つ人が増えて、がん死亡率も下がると考えます。
90	30歳代・女性 (国保)	がん検診を受けると全身のがんの検査をしたことになるのでしょうか？がんに対して無知で分かりません。
91	50歳代・女性 (その他)	がん検診は気軽に安い価格で受けることができれば何よりです。職場を持っている人は仕事に差し支えがないような休・祭日など企画されれば最高です。主婦や仕事に従事していない人のために手段があればお知らせして頂ければと思います。
92	40歳代・女性 (その他)	市民の皆さんが積極的にがん検診が受けられるようにもっとPRや無料クーポン等があればよいと思います。個人レベルでの検診がもっと広まるように新聞やチラシ、テレビなど「行かなきゃ…」と思わせるようなことも少なからず必要ではと思います。また、女性が受けやすいように女性の医療関係者が本当に必要ではないかと思います。
93	40歳代・女性 (その他)	市で行う検診は集団なので、日程が合わないと受診できない。職場で複数なら、この方法でも良いと思う。日にちは指定しないで時間指定だったら個人でも行けるかも。そうするとスタッフさんが大変なのか？
94	40歳代・女性 (その他)	バリウム検査の後に子宮がん検診なので、お腹の調子が悪いなか、我慢しながら検診を受けています。子宮がん検診が先だと助かりますが…。乳がん検診は視触診、マンモの他に超音波も無料でやってほしい。
95	60歳代・男性 (国保)	早期発見・早期治療による100%の治癒を望みたいと思います。
96	40歳代・女性 (その他)	もし、がんと診断され死なないにしても治療で髪が抜けたり、とても過酷なイメージがあります。最新医療での治療方法も、もっと分かるように市民に教えて欲しい。治療や検査が少しでも痛くない、怖くないという事が知りたいです。そうすれば、検診する人が増えると思います。
97	50歳代・男性 (女性)	職場検査で再検査の指示を受けて再検査に行くが、検査の結果問題なしとの回答がいつもである。その都度、全額自己負担となり少しでも負担が少ないといいなと思います。職場の健康診断の項目の中で、毎月掛かりつけの病院で検査をしている項目が半分くらいある。そのデータを提出すると、検査項目が少なくてすみます。会社の負担も少なくてすむのでは。とにかくがん検診のために再検査が多すぎます。もう少し考えてほしいです。毎年再検査の指示が有るが何もありません。ただお金が出ているだけです。
98	60歳代・女性 (その他)	費用について安いほうが良い
99	50歳代・男性 (その他)	早期発見がカギとなりますので、強制的な処置(検診)も必要かもしれません。公共施設内での禁煙を徹底させてください。たとえ、どのような立場の人であっても、公共施設内での喫煙は「悪」です。このこと、本気になって実施してください。行政でできることです。
100	50歳代・女性 (その他)	検診で子宮頸がんの検診を受けて異常無でしたが次の年に子宮体がんが見つかりました。頸がん検査だけでは不十分であることを周知してほしいと思いました。
101	60歳代・男性 (その他)	誰もが1年に1回、無料で「がん検診」が受けられれば良いと思います。もしそれができなければ、1,000円ですべての「がん検診」が受診できたらと思います。全国に先がけて青森市が独自の受診体制を構築してください。
102	50歳代・男性 (その他)	休日を利用してまで健診はどうかと思う。半強制的に仕事中の健診の方が望ましい。
103	60歳代・女性 (国保)	乳がんや子宮がん検診を希望者だけでも午前中に受診できるようにしてもらいたいです。(健診センターでは午後になっているので受けられません。)
104	60歳代・男性 (国保)	アンケートより保険税安く願います
105	50歳代・女性 (その他)	私は今52歳ですが、以前(たぶん30歳になった時かな?)検診ではなく産婦人科に行った時、「無料で子宮がん検診受けられますのでついてという気持ちで今やっけていきますか」と聞かれてやった記憶があります。そういう風に例えば風邪で内科を受診した時とかに病院の方で声をかけてくだされば、また日を改めて来院することもなく受けやすいのではと思います。

106	50歳代・女性 (その他)	お疲れ様です。たくさんの方ががん検診を受けて青森市の平均寿命がのび、がんによる死亡者が減ることを願っています。頑張ってください。よろしくお願いたします。
107	50歳代・男性 (その他)	近藤誠氏の本を購入(2013.7月)しまして、アンケートの持っていきたい方向には答えることができません(悪意で記入している訳ではありません...)。松あきら?議員が子宮頸がん検診のことを自分の成果と自慢していましたが、検査で犠牲になった10代の受診者のことはどうなるの?ほんとに無作為ですか?住所移して1年も経っていないのに、10万人対象の中の2千人ですか(宝くじに当たった)?
108	50歳代・女性 (その他)	封筒に「がん検診アンケート」と表書きしてほしい。私は、元気ブラザで8/1に検診を受けました。職場検診です。まだ結果は来ていませんが、悪い結果の人には早く通知がくると知らされていたので、てっきり自分が「ガン」と思い封を切りました。アンケートで安心しましたが、一言「アンケート」とわかるように書いてほしかったです。
109	40歳代・男性 (その他)	父親はがんで亡くなりました。検診を受けた時は異常がなく、次の年、調子が悪く検診を受けたら手遅れの状態でした。「がん検診」っていい加減だと思った。
110	50歳代・女性 (その他)	がん検診車があって、職場にも来てくれればいい。
111	30歳代・女性 (その他)	乳がん・子宮頸がんについて、市からクーポンが配付され無料受診したことがある。偶数歳に適応などの資格があるようだが、いまいち制度がよくわからない。専業主婦なので主人の会社で被扶養者の健康診断の費用を負担してくれる等の制度がないと、受けたいのになかなか受けられない。健康診断、がん検診、予防接種等市区町村で全額負担することで始めて市民の意識が変えられるのでは?公費の使い道についてもっと検討してほしい。「がん検診」を受けましようと言われても市民の立場に立って物事を進めて決めないといより良い方向にいかないと思う。
112	50歳代・女性 (その他)	公務員で、毎年検診を受けているが、乳がん、子宮がん検診は、自分で予約していくのがついつい忘れがちなため、職場健診で一度にできたら助かります。多少、その日に時間がかかって一回で済む方がありがたい。今回、無料クーポン券は利用しなかったが、続けてほしいと思う。
113	30歳代・女性 (国保)	家族・親族内でがんになった人がいる人は、がんにかかりやすいと聞きます。検診に興味はあるが、受け方がわからない、受ける場所がわからないというのは損だと思えます。会社の健診ではやらないので、仕事中にできる健康診断でやってもらえると助かります。それと、私の母が専業主婦なのですが、病院にわざわざ行って健診というのを嫌います。なんとか検診を受けてもらいたいの、何か策はないでしょうか?
114	60歳代・男性 (その他)	がん検診を受けていても(乳がん検診、子宮がん検診、胃がん検診等)違うところががんになった人がいる。どこまで検診を受ければいいのかわからない。
115	40歳代・女性 (その他)	乳がん検診については、マンモグラフィのある医療機関が少なく予約を取りにくい状況なので、受診できるところを増やしてほしい。集団検診の場合、検診日を分けるまではしなくてもよいが、検査着に着替えてからは、男性と女性を分けられるように何らかの工夫をしてほしい(ノーブラで男性患者に姿を見られるのは、大変不快に感じる。スタッフは男性でも構わない)。
116	40歳代・女性 (国保)	がん検診とは関係がないとは思いますが、数年前に20年以上ぶりに青森に住むことになりました。やはりこちらは塩分の摂り過ぎ、酒の飲み過ぎ、タバコを吸う人が多すぎ、太っている人が多すぎ、頑固な人が多すぎ、ネガティブな人が多すぎ...まず根本的なところから変えていかないと、と思います。「どうせ...」と思っている人が多すぎ!!
117	40歳代・男性 (その他)	初めて健診センターで胃がん検診を受けましたが、合理的に進められていて、待ち時間が苦痛になりませんでした。そうした状況を行くまで知りませんでした。そうしたことを広報につとめられるといいと思います。
118	60歳代・女性 (国保)	夫をがんで亡くしました。職場で毎年受けてたにもかかわらず余命3か月。半年で亡くなりました。今でも、どうして!みんなにも毎年健診受けて、どうしてと言われました。本当に悔しいです。まだ立ち直れません。14日のテレビで終末医療というのがあったことを知りました。病人はもちろん、家族(私)にも必要だと思いました。病院の壁にはいろんなサークルがありましたけど、その時は気持ちを受け止めることができなかったのだと思います。もちろん主人には勧めましたけど、余命をかくしている私自身が耐えられませんでした。飲んでも飲まなくてもいい薬だ!!と言って、病院の薬をもらった時もありました。この時点でも、もっと良い薬とか治療の方法がなかったのかと、悔やむことばかりです。
119	50歳代・女性 (その他)	毎年、ある程度の時間(期間)に幅を持たせて1回無料で健診が受けられるようになったら、誰でも受診するようになると思います。
120	60歳代・男性 (国保)	胃カメラ、大腸カメラを受けられるように市側として早急に検討すべき。日本一を脱出するためにも!40歳、50歳、60歳、70歳、80歳の希望者に。
121	40歳代・女性 (その他)	毎年同じ病院で受けているが、病院から「昨年受診した日は 日です」という手紙が届きます。つい忘れていたので、それを見て予約します。ちょっとしたことですが、すごく病院には感謝しております。
122	60歳代・男性 (国保)	胃カメラ、大腸カメラの検診を5年に1回くらい受診できるように希望します(無料か安価で!)



123	40歳代・女性 (その他)	治療する専門の医療機関が少なく思います。青森市内なら中央病院が専門かなと思います。個人の病院の情報がなかなかないと思います。病院 中央病院(手術など) 病院で治療となっているようですが、手術の次に通院する病院を元の病院ではなく、選択できるようになればいいのではと思います。精神的に弱くなり迷いもいろいろあるはずですが、本人がちょっとしたことを話してできる相談できる場所があればいいと思います。家族も同様です。例えば の会などの情報も中央病院が一番多いので、市内の医療機関にももっと情報があればと思う。
124	50歳代・女性 (その他)	市の方から検診無料クーポン券が届きましたが、人間ドックを予約していた医療機関からクーポン券は使えないと言われ無駄になってしまいました。ドックをもう少し割安に受けられるよう、利用できるといいのですが残念です。
125	40歳代・女性 (その他)	がんの治療方法について、医師がしっかり説明をし納得できる治療が選べれば、安心してできると思う。がんに限らず、病気にならないための生活習慣の改善が必要だと思う。
126	60歳代・男性 (その他)	市で実施するがん検診とあるのは、国保対象の健康診断と解して記入しました。前立腺がん検診について説明、容易性情報をもっとほしい。
127	60歳代・女性 (国保)	これからはガンになっているかどうかの検診よりも予防のための検診を無料で簡単に受診できるよう期待したい。
128	60歳代・男性 (国保)	PR不足。1回で複数受診できるように。
129	60歳代・女性 (国保)	自営業をしていると一週間、二週間先の予定が立てられず予約をとることもできません。もう少しその辺のところを考慮していただいて受けやすいようにしていただけたら良いのですが...個人的に受けると費用が高すぎて受けられない。
130	60歳代・女性 (国保)	去年12月市民病院に予約で1年後の甲状腺健診へ行った所、前に見てくれた先生ではなく別の先生が何で来た、よその病院へ行けば良いのと言われて嫌な思いをした。
131	60歳代・女性 (国保)	子宮がん検診のとき午前中で終わってほしいと思います。
132	30歳代・女性 (国保)	無料で受けられる検診をもっと増やして欲しい。
133	40歳代・女性 (その他)	30才過ぎから10年後に無料クーポンが届くが3～5年の周期なら良いと思う。そうでないとなかなか自分から行く気になるのがむずかしい。
134	20歳代・女性 (その他)	子宮がんの検診は、20～23歳の頃東京に住んでいたときは行っていました。先生が女性だったので行きやすかったです。青森に戻ってきて3年間行っておりません。女性の先生がほとんどいなくて正直嫌です。が、いずれ産婦人科に行くこともあるから我慢が必要と思っています。
135	60歳代・女性 (国保)	年齢に関係なく、内科検診～がん検診まで1か所(元気プラザ)で受診できるので助かってます。
136	40歳代・男性 (その他)	バリウム検査は本当に気分が悪い。あんなことをしなければ本当に駄目なのか?カメラが普通の胃の検診になれば良い。年齢が上がるにつれてバリウムを飲むことが、しんどくなってきた。毎年受けるか受けないか悩む。ただただ不快であるからだ。
137	50歳代・男性 (その他)	自分の身体は自分自身で健康管理するものと自覚しているが、それには費用がかかる。安く手軽に診てもらえるよう広報を充実し、市民に喚起するよう願っています。
138	60歳代・女性 (国保)	毎年受けたいとは思っているが、今までに嫌な思いや苦しい思いをしたことがあり、行くのをやめている。一度で全身の検査ができれば多少お金がかかっても受けたいと思う。
139	60歳代・男性 (国保)	青森市のがん検診は、男性の場合、メニューに問題がある。どうせ採血するのだから前立腺がん検診はオプションでもいいから、是非加えてほしい。現状では、男女に不平等があることを認識してほしい。
140	40歳代・女性 (その他)	青森市の検診や無料クーポンがあることで大変助かっています。今まで受けていなかった検診も進んで毎年受けていこうと思っています。
141	50歳代・女性 (国保)	がん発見機「ペット」がありますね。自己負担が少なければ早期発見の方々が増えるのにな。
142	40歳代・女性 (その他)	必要性は十分認識していても、任意での検診となると、仕事等を理由になかなか医療機関に足が向かない。検診を受けた人に商店街のサービス券を配付するなど「おトク感」を打ち出せば、多少は動機づけになるかも。財源が問題になりますが、医療費の削減につながることで、先行投資と考えていかがでしょうか？
143	50歳代・女性 (その他)	乳がん(16年経過)、大腸がん(早期)を今年検診で見つかり、内視鏡で取りました。早期だったため、今は薬も何もなく半年検診のみです。大腸の場合、人工肛門になる率も高かったため、早期で検診を受け、良かったと思い、たくさんの人に受けてほしいと思います。乳がんも自分で見つけ、早期だったので、手術だけで済み、16年経過し、今にいたっています。

144	30歳代・女性 (国保)	発生率を元に 歳以上という検診を設けているのだと思うが、その年齢に達していなくても、検診を受けたいと思う人がいると思う。自費で受けるには金銭的な問題があるので、自己負担を少なく受けることができればいい。健康保険の種類で負担額が変わるのもなくなればいい。予防に力を入れることで、未来の市の負担額が減ればこれ以上素晴らしいことはない。
145	50歳代・男性 (その他)	市で行っているがん検診の費用分を職場で受ける場合、援助ない。負担を軽減できるようにできないものか？
146	50歳代・女性 (国保)	「がん」という言葉を聞くと怖いと思ってしまう。家族に1人でも「がん」を患った人がいると遺伝するので、他人事ではないです。だから「がん」の検診は大切だと思う。今まで忘れて受けなかったことを後悔しています。
147	50歳代・女性 (その他)	がん検診は、年齢、性別に関係なく必要性のあることだと思います。しかし、簡単には、きっかけがなくては行こうとせず、何か身体に不調を受けて初めて行くのが現実。今回市の方から無料検診チケットが届いた時は正直うれしく思い、すぐ検診を受けました。私のように、受けたいが経済的に受けられずにいる人はたくさんいると思います。私の場合、乳がん検診で再検査となり、結局は乳腺の陰で異常はないとのことで済みましたが、その時はやっぱり早期発見...と思ひ、来年も受けます。大腸検診も便だけで済む簡単な検診だったのにはビックリ...もっと多くの人に受けるチャンスがあれば良いことだと思います。
148	50歳代・女性 (その他)	仕事をしているので休みを取ってなかなか検診に行けない。毎年だと費用もかかるので心配なものと気になったものは行こうと思っています。
149	60歳代・男性 (その他)	自己負担が安く(年金生活者)自由に受けられる。
150	50歳代・女性 (その他)	以前に比べ、だいぶ医療機関も多くなり、受診しやすくなってきたと思う。今後も市民が検診に行きやすいように工夫していただければと思う。
151	30歳代・女性 (その他)	女性には女性を。それで行かない人(まわり)は多い。
152	20歳代・女性 (国保)	乳がん検診は30歳以上で受診することが多いかと思いますが、25歳以上などで年齢の引き下げを行って早期発見につなげる必要があるのではないかと。子宮・乳がん検診の際は、女性医師が増えることを希望します。
153	60歳代・男性 (その他)	現在の制度でほぼ満足しています。
154	60歳代・男性 (国保)	早期発見されれば、がんは治る!!だから、検診は必要なだとアピールする。
155	60歳代・女性 (その他)	青森県は短命県ワースト1。がん検診をはじめ、健康指導をもっと充実させる取り組みが必要だと思います。アンケートの結果から見えてくるものがあるのだと思いますが、アンケートをどのように活かしてくれるのかなと期待しています。
156	30歳代・女性 (国保)	ある程度、普通に日常生活を送れていると、がん検診は二の次になってしまうので、数回無料で検診を受けられるのは、とてもありがたいです。
157	60歳代・女性 (国保)	全てのがん検診が半日で受けられたらいい。脳腫瘍、すい臓、胆のうなど全て受けられたらいいのですが(お金が多少かかっても)。ペットなど検診でできたらいいのですが...
158	40歳代・女性 (その他)	自分や家族ががんになってはじめてがんの怖さ、健康の大切さを実感するのだと思う。ある程度の強制がないと健康かつ忙しいという人は受けないのかもしれない。理想だが、「がん検診の日」など強制的につくるのもよいかも。しれない。
159	30歳代・女性 (国保)	定期的に検診を受けられる環境でしたら受診しそびれることはあまりないと思いますが、ライフスタイルの変化によって、そのような可能性が高くなりますので、検診のリマインダー機能を各病院で持てると良いのでは？
160	60歳代・女性 (国保)	検診は過去2度ほど受けたことがありますが、再検査とかになり結果は何ともないことがあり検査その事に不信があり、あまり受けたいとは思わなくなりました。
161	30歳代・女性 (その他)	国保・社保の境界を取り外し、希望者には無料、格安で検診してほしいと思う。市民にある一定年齢になったら送付されるがん検診や健康診断の無料の通知は大変ありがたいが、年齢のしびりが大雑把すぎる気がするので、より細かく頻度を増してほしいと思う。
162	50歳代・男性 (その他)	自己負担が安く(無料)自由に受けられるよう検診機関が増えることが望ましいと思う。
163	30歳代・女性 (国保)	市の子宮がん検診を受けていますが、偶数年齢のときだけでなく、毎年受けられるようにしてほしいと思います。

**保険者区分別  
がん検診受診状況**

**【保険者区分別 がん検診受診状況】**

**問14 あなたは、これまでに何らかのがん検診を受けたことはありますか。**

	ある	ない	わからない	合計
国保 (n=297)	230 (77.4%)	67 (22.6%)	0 (0.0%)	297 (100.0%)
その他 (n=420)	381 (90.7%)	38 (9.0%)	1 (0.2%)	420 (100.0%)
全体 (n=717)	611 (85.2%)	105 (14.6%)	1 (0.1%)	717 (100.0%)

**問15 あなたは昨年度、胃がん検診を受けましたか。**

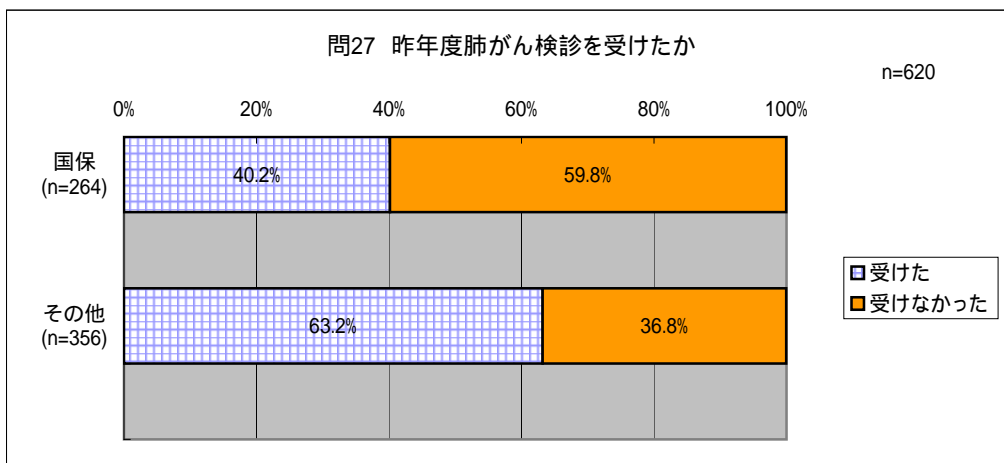
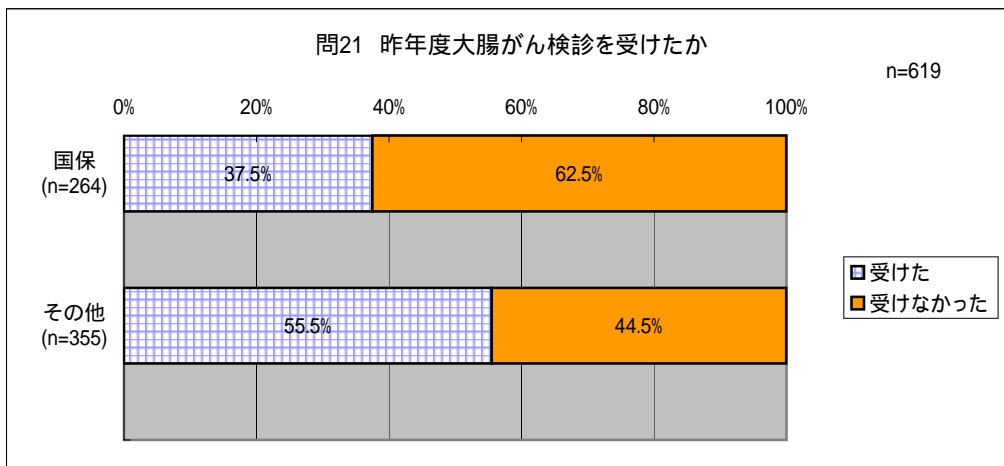
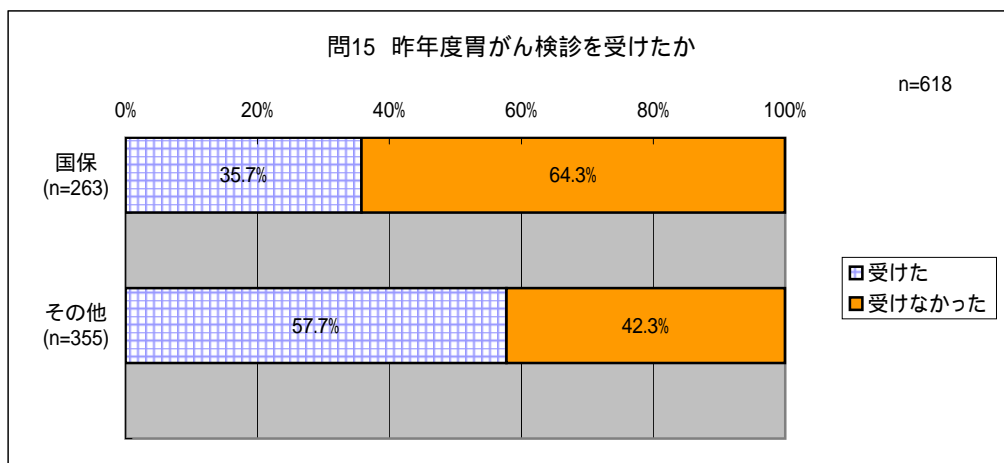
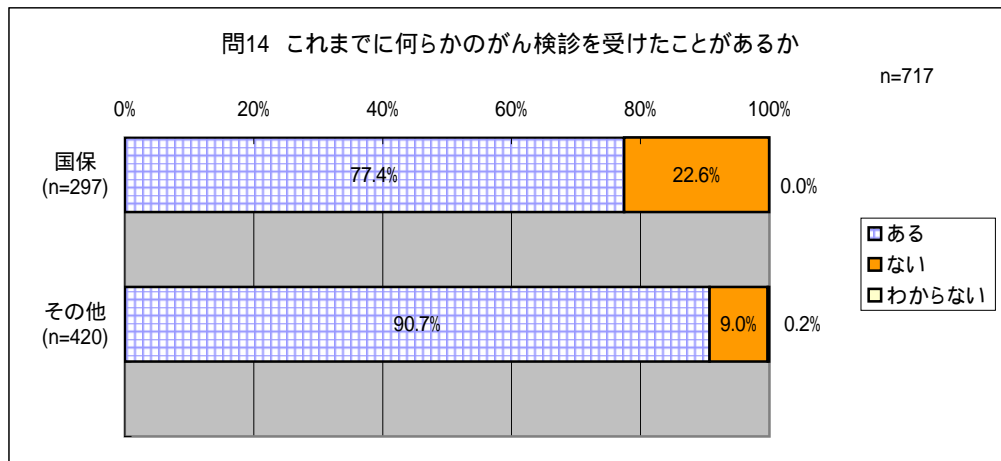
	受けた	受けなかった	合計
国保 (n=263)	94 (35.7%)	169 (64.3%)	263 (100.0%)
その他 (n=355)	205 (57.7%)	150 (42.3%)	355 (100.0%)
全体 (n=618)	299 (48.4%)	319 (51.6%)	618 (100.0%)

**問21 あなたは昨年度、大腸がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
国保 (n=264)	99 (37.5%)	165 (62.5%)	264 (100.0%)
その他 (n=355)	197 (55.5%)	158 (44.5%)	355 (100.0%)
全体 (n=619)	296 (47.8%)	323 (52.2%)	619 (100.0%)

**問27 あなたは昨年度、肺がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
国保 (n=264)	106 (40.2%)	158 (59.8%)	264 (100.0%)
その他 (n=356)	225 (63.2%)	131 (36.8%)	356 (100.0%)
全体 (n=620)	331 (53.4%)	289 (46.6%)	620 (100.0%)

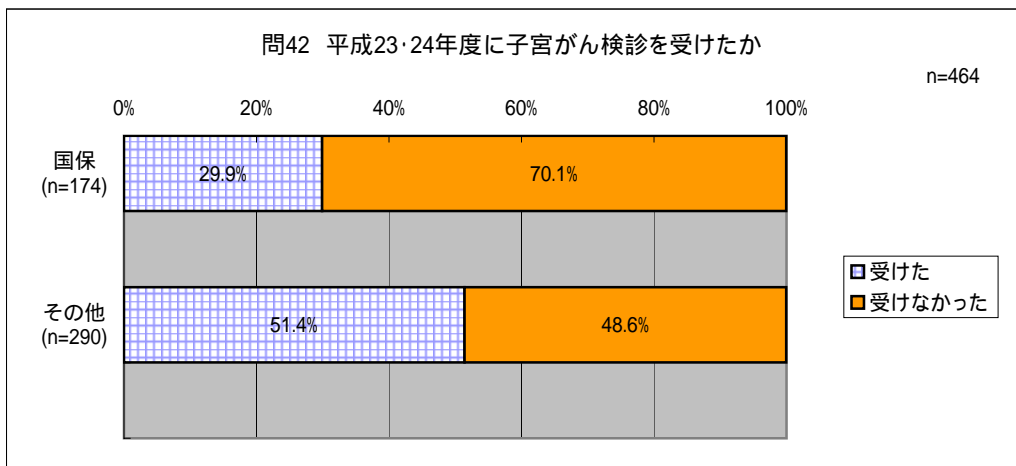
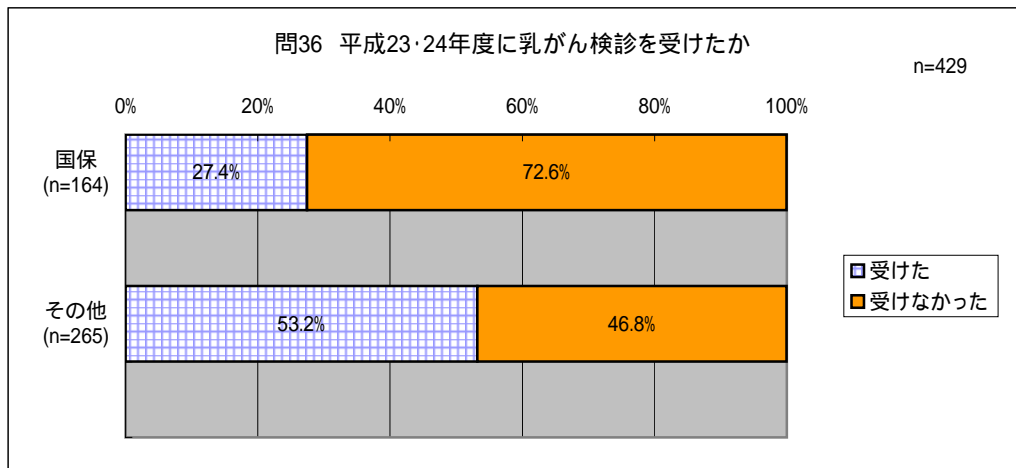


**問36 あなたは平成23年度、24年度に、乳がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
国保 (n=164)	45 (27.4%)	119 (72.6%)	164 (100.0%)
その他 (n=265)	141 (53.2%)	124 (46.8%)	265 (100.0%)
全体 (n=429)	186 (43.4%)	243 (56.6%)	429 (100.0%)

**問42 あなたは平成23年度、24年度に、子宮がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
国保 (n=174)	52 (29.9%)	122 (70.1%)	174 (100.0%)
その他 (n=290)	149 (51.4%)	141 (48.6%)	290 (100.0%)
全体 (n=464)	201 (43.3%)	263 (56.7%)	464 (100.0%)



【保険者区分別 がん検診未受診理由】

問18 問15で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが、昨年度、胃がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【国保】 n=166

複数回答

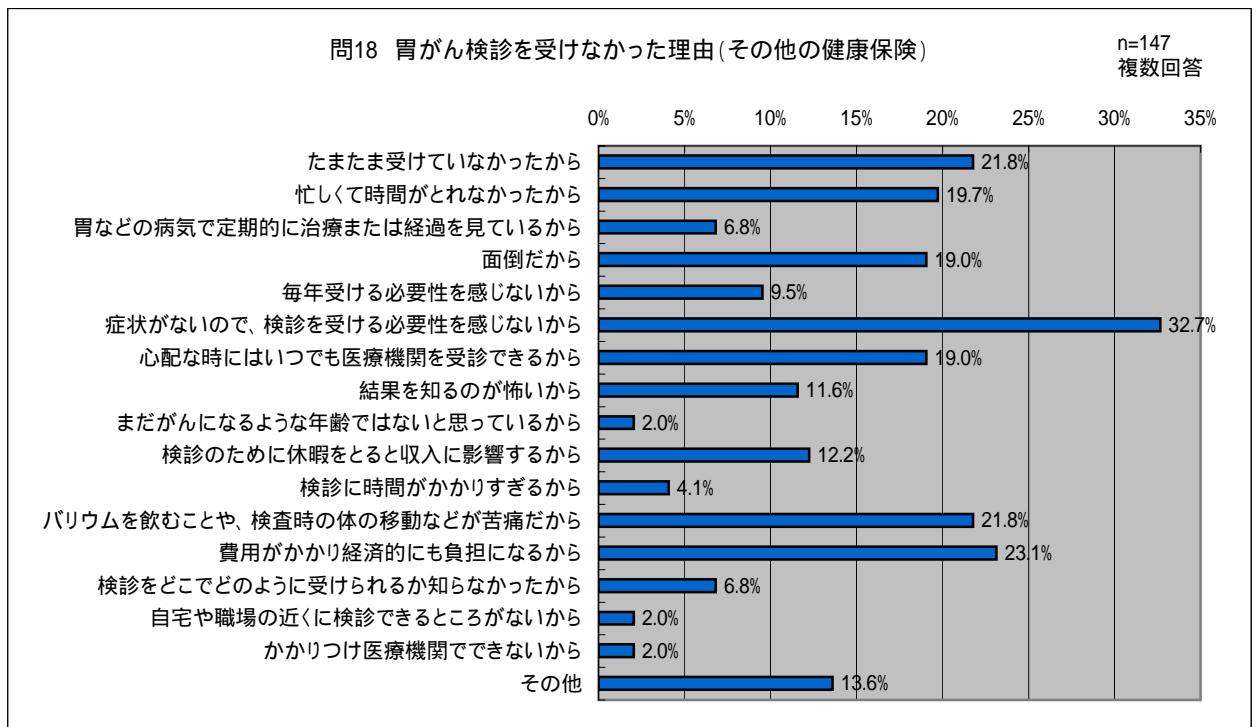
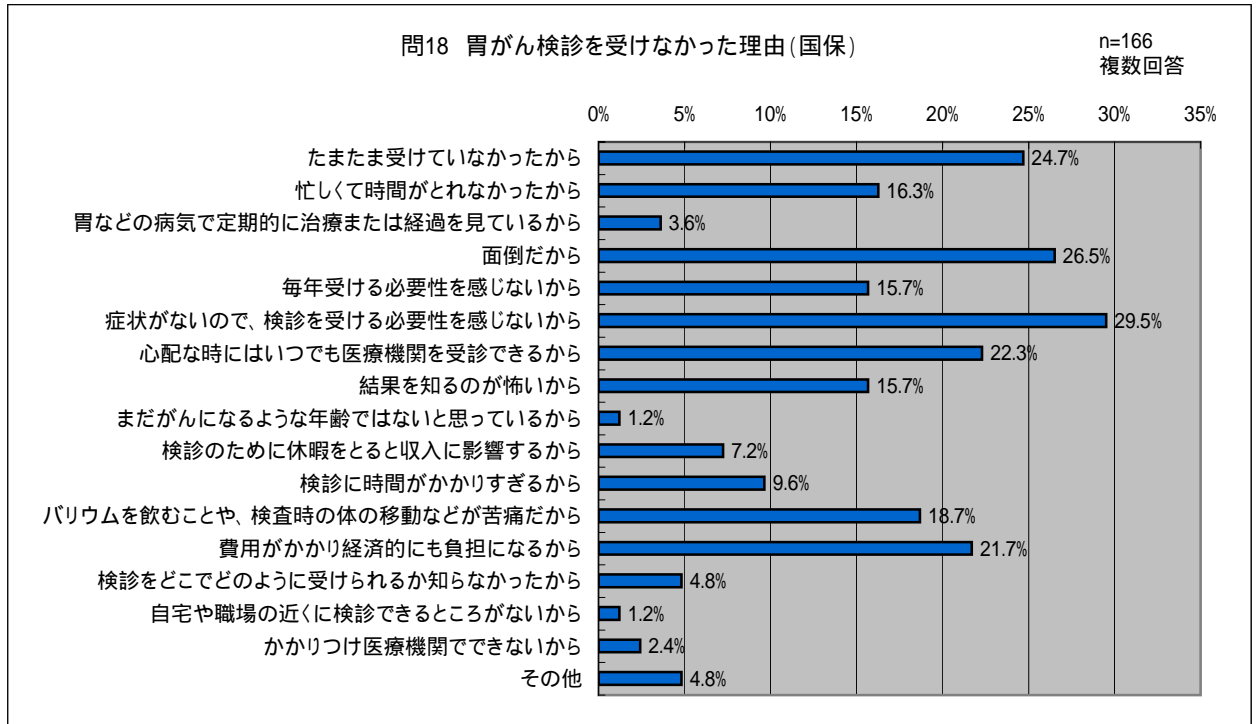
たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	胃などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
41 (24.7%)	27 (16.3%)	6 (3.6%)	44 (26.5%)	26 (15.7%)	49 (29.5%)	37 (22.3%)	26 (15.7%)	2 (1.2%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
12 (7.2%)	16 (9.6%)	31 (18.7%)	36 (21.7%)	8 (4.8%)	2 (1.2%)	4 (2.4%)	8 (4.8%)	

【その他の健康保険】 n=147

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	胃などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
32 (21.8%)	29 (19.7%)	10 (6.8%)	28 (19.0%)	14 (9.5%)	48 (32.7%)	28 (19.0%)	17 (11.6%)	3 (2.0%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
18 (12.2%)	6 (4.1%)	32 (21.8%)	34 (23.1%)	10 (6.8%)	3 (2.0%)	3 (2.0%)	20 (13.6%)	





問24 問21で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
 あなたが、昨年度、大腸がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【国保】 n=159

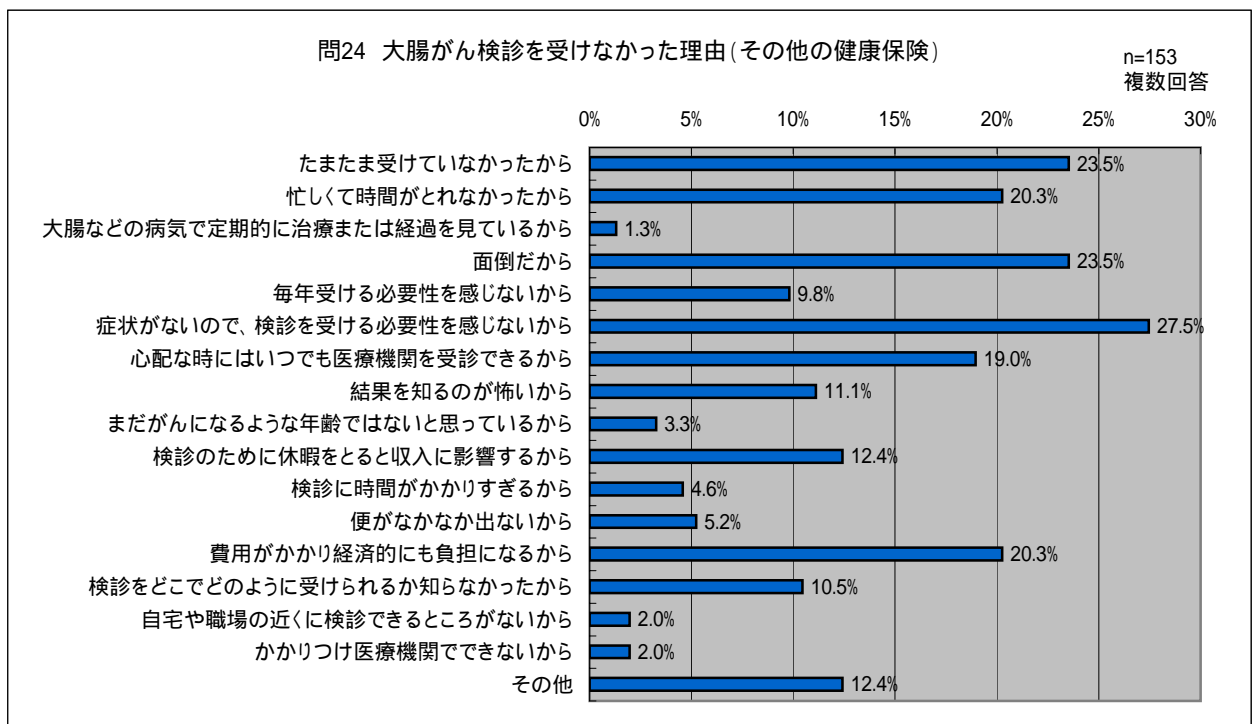
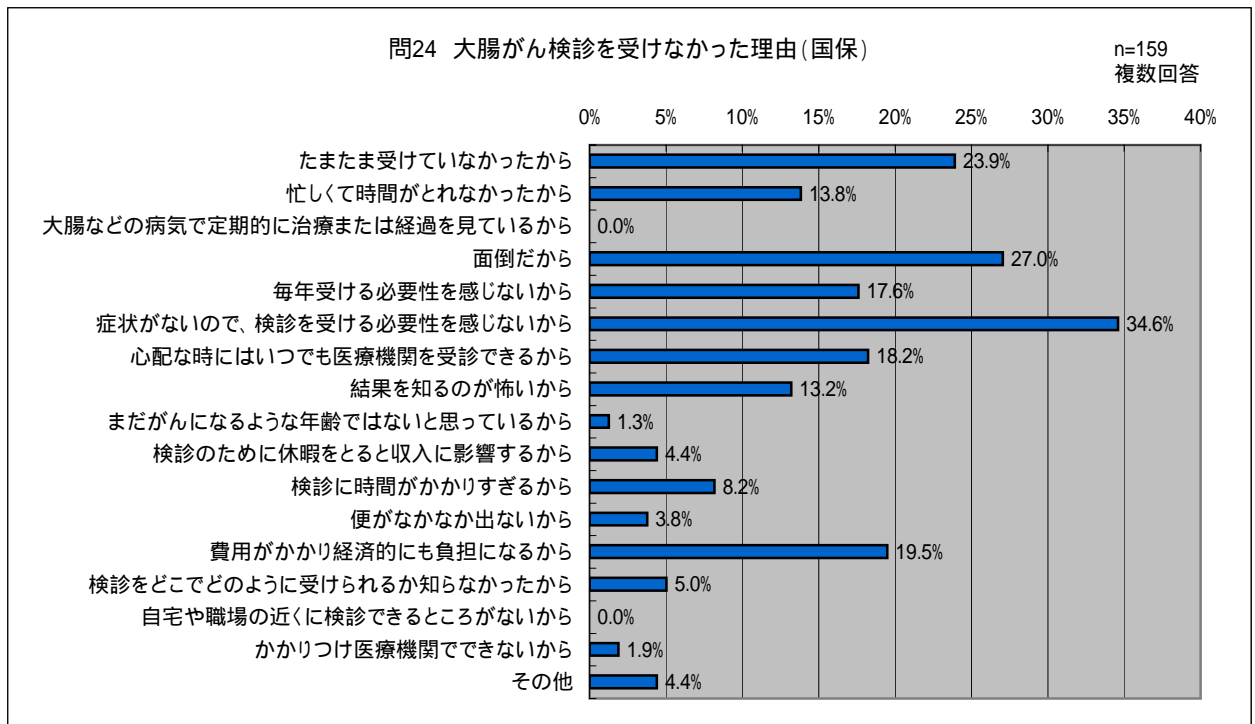
複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
38 (23.9%)	22 (13.8%)	0 (0.0%)	43 (27.0%)	28 (17.6%)	55 (34.6%)	29 (18.2%)	21 (13.2%)	2 (1.3%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
7 (4.4%)	13 (8.2%)	6 (3.8%)	31 (19.5%)	8 (5.0%)	0 (0.0%)	3 (1.9%)	7 (4.4%)	

【その他の健康保険】 n=153

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
36 (23.5%)	31 (20.3%)	2 (1.3%)	36 (23.5%)	15 (9.8%)	42 (27.5%)	29 (19.0%)	17 (11.1%)	5 (3.3%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができる場所がないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
19 (12.4%)	7 (4.6%)	8 (5.2%)	31 (20.3%)	16 (10.5%)	3 (2.0%)	3 (2.0%)	19 (12.4%)	



問30 問27で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが、昨年度、肺がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【国保】 n=155

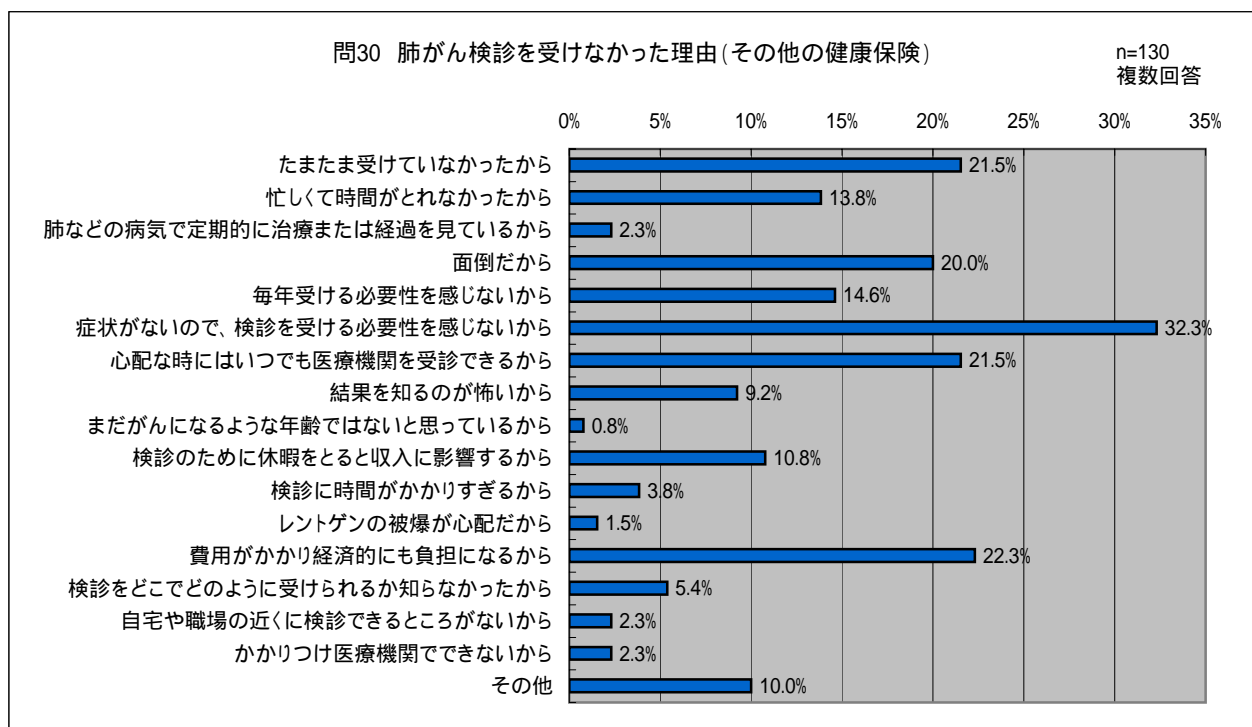
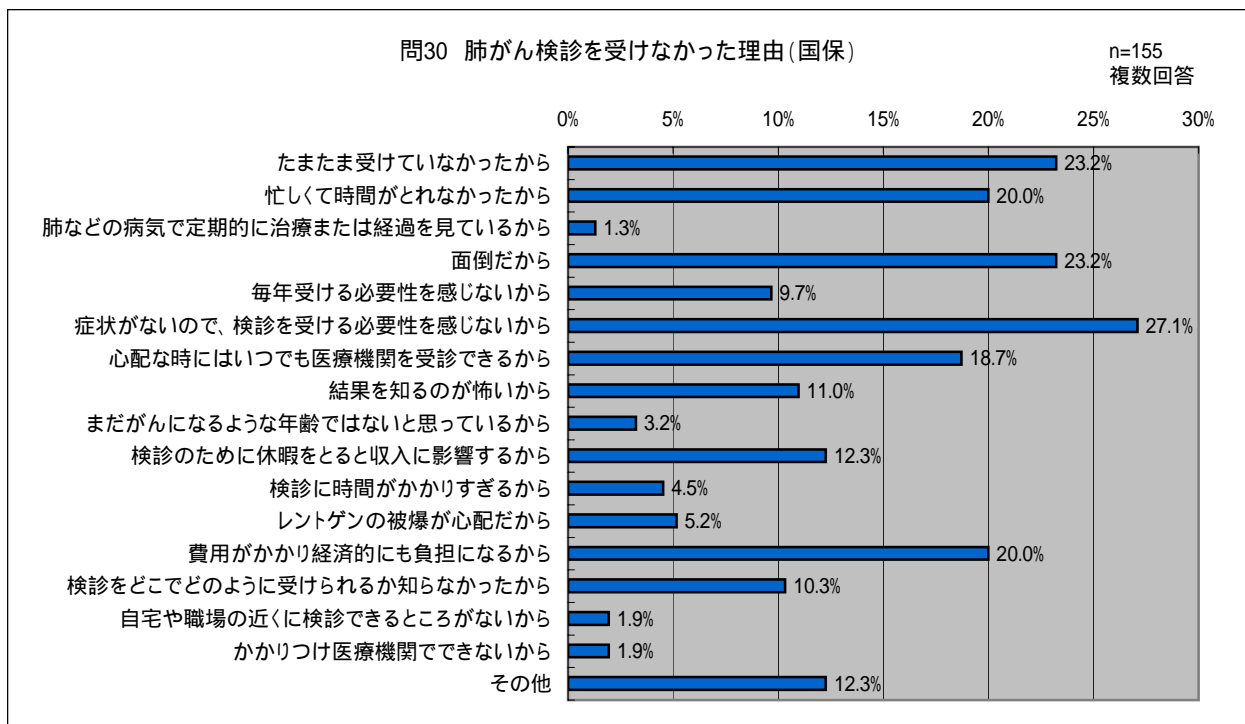
複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	肺などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
36 (23.2%)	31 (20.0%)	2 (1.3%)	36 (23.2%)	15 (9.7%)	42 (27.1%)	29 (18.7%)	17 (11.0%)	5 (3.2%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	レントゲンの被爆が心配だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
19 (12.3%)	7 (4.5%)	8 (5.2%)	31 (20.0%)	16 (10.3%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	19 (12.3%)	

【その他の健康保険】 n=130

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	大腸などの病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから
28 (21.5%)	18 (13.8%)	3 (2.3%)	26 (20.0%)	19 (14.6%)	42 (32.3%)	28 (21.5%)	12 (9.2%)	1 (0.8%)
検診のために休暇をとると収入に影響するから	検診に時間がかかりすぎるから	便がなかなか出ないから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	かかりつけ医療機関でできないから	その他	
14 (10.8%)	5 (3.8%)	2 (1.5%)	29 (22.3%)	7 (5.4%)	3 (2.3%)	3 (2.3%)	13 (10.0%)	



問39 問36で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが乳がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【国保】 n=113

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	乳房に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
34 (30.1%)	18 (15.9%)	0 (0.0%)	23 (20.4%)	22 (19.5%)	31 (27.4%)	20 (17.7%)	6 (5.3%)	0 (0.0%)	6 (5.3%)
検診に時間がかかりすぎるから	マンモグラフィ検査が痛いから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	医師や検査技師などが男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他	
8 (7.1%)	10 (8.8%)	22 (19.5%)	5 (4.4%)	5 (4.4%)	11 (9.7%)	8 (7.1%)	7 (6.2%)	6 (5.3%)	

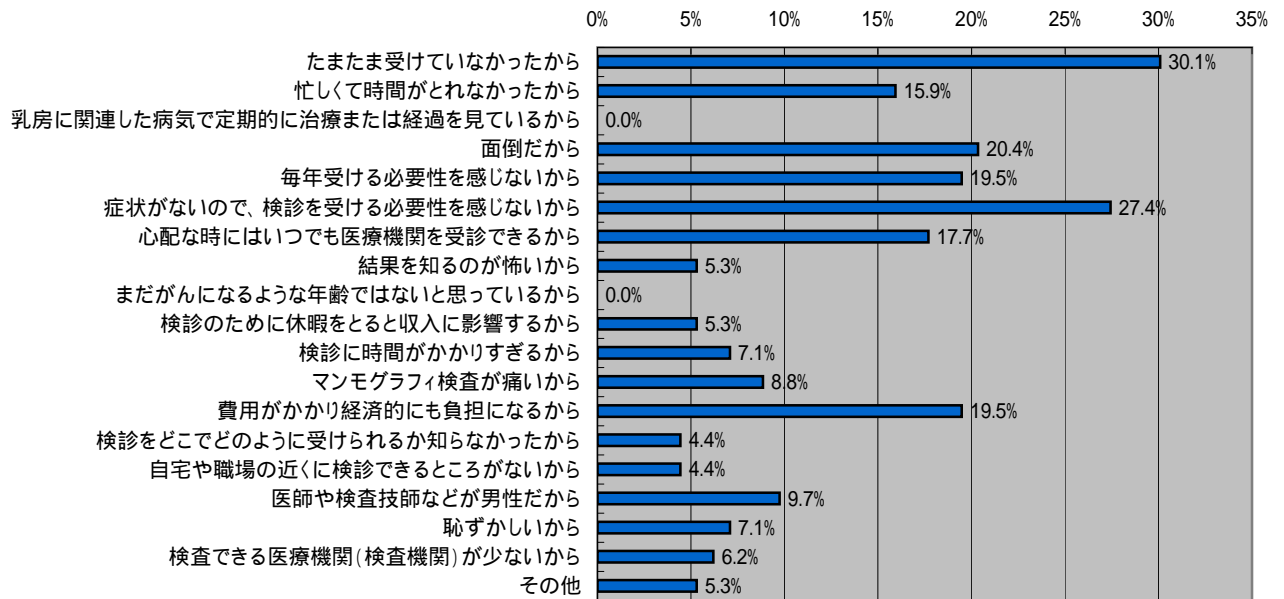
【その他の健康保険】 n=121

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	乳房に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
30 (24.8%)	22 (18.2%)	1 (0.8%)	25 (20.7%)	10 (8.3%)	27 (22.3%)	11 (9.1%)	10 (8.3%)	2 (1.7%)	8 (6.6%)
検診に時間がかかりすぎるから	マンモグラフィ検査が痛いから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができるところがないから	医師や検査技師などが男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他	
8 (6.6%)	23 (19.0%)	20 (16.5%)	13 (10.7%)	5 (4.1%)	19 (15.7%)	23 (19.0%)	7 (5.8%)	16 (13.2%)	

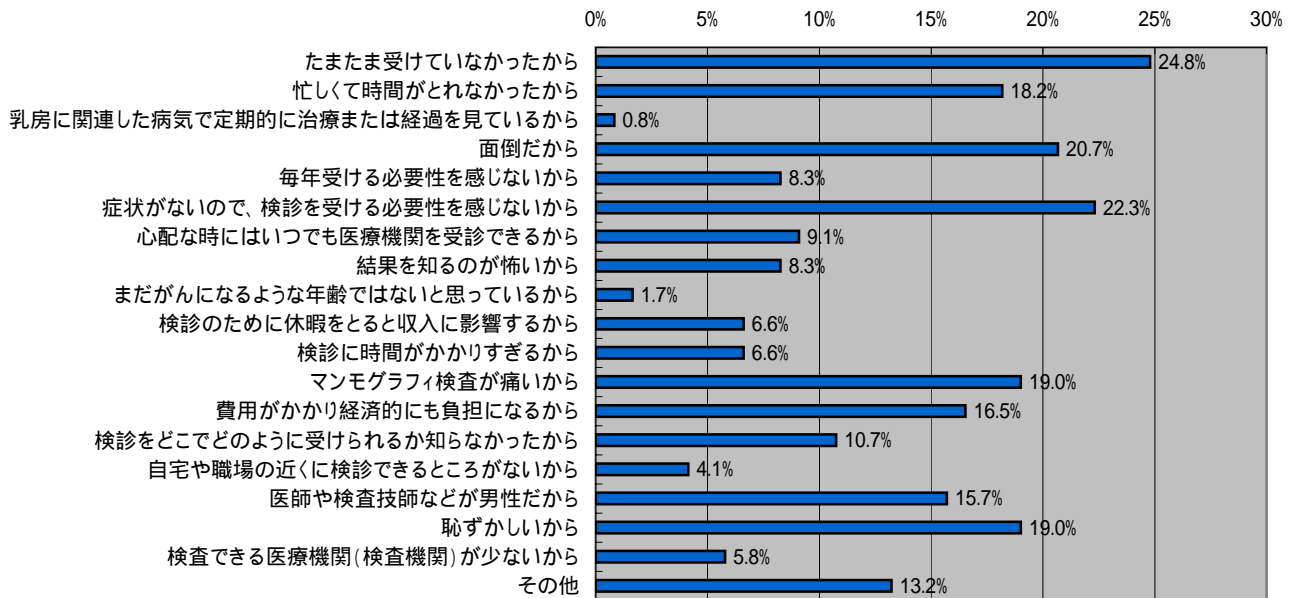
問39 乳がん検診を受けなかった理由(国保)

n=113  
複数回答



問39 乳がん検診を受けなかった理由(その他の健康保険)

n=121  
複数回答



問45 問42で「受けなかった」と回答したかたにうかがいます。  
あなたが子宮がん検診を受けなかった理由は何ですか。

【国保】 n=120

複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	子宮に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
25 (20.8%)	11 (9.2%)	5 (4.2%)	31 (25.8%)	19 (15.8%)	33 (27.5%)	24 (20.0%)	10 (8.3%)	1 (0.8%)	2 (1.7%)
検診に時間がかかりすぎるから	検査方法が不快だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができる場所がないから	医師が男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他	
8 (6.7%)	16 (13.3%)	15 (12.5%)	5 (4.2%)	3 (2.5%)	15 (12.5%)	17 (14.2%)	5 (4.2%)	17 (14.2%)	

【その他の健康保険】 n=139

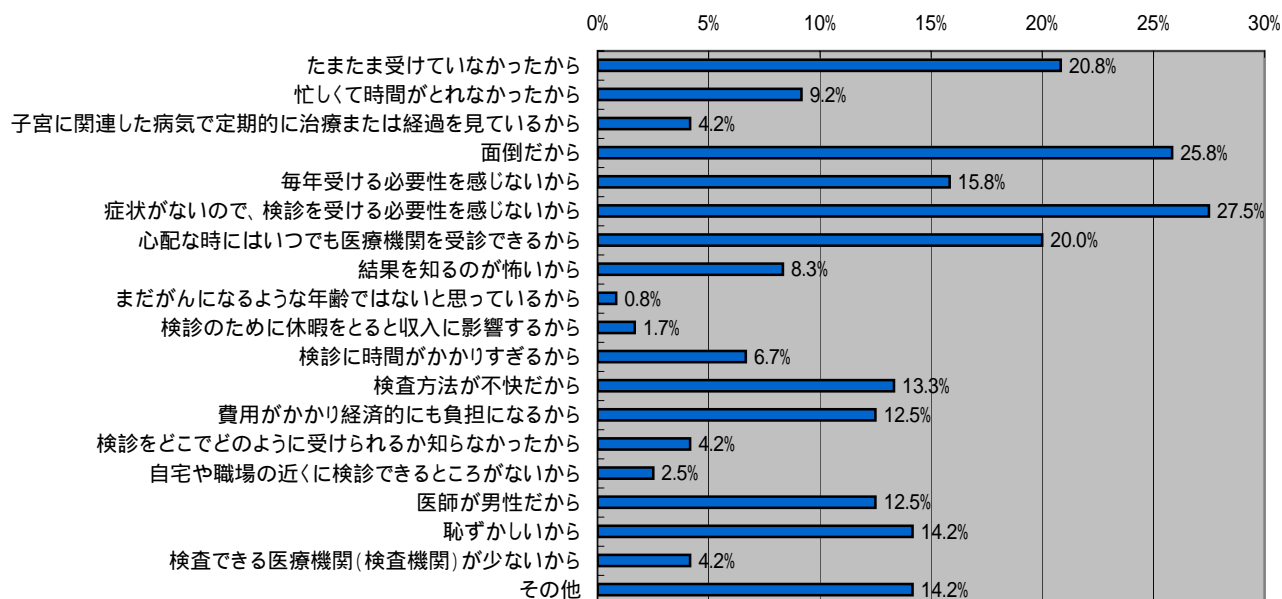
複数回答

たまたま受けていなかったから	忙しくて時間がとれなかったから	子宮に関連した病気で定期的に治療または経過をみているから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	症状がないので、検診を受ける必要性を感じないから	心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから	結果を知るのが怖いから	まだがんになるような年齢ではないと思っているから	検診のために休暇をとると収入に影響するから
37 (26.6%)	21 (15.1%)	3 (2.2%)	29 (20.9%)	18 (12.9%)	31 (22.3%)	12 (8.6%)	11 (7.9%)	2 (1.4%)	5 (3.6%)
検診に時間がかかりすぎるから	検査方法が不快だから	費用がかかり経済的にも負担になるから	検診をどこでどのように受けられるか知らなかったから	自宅や職場の近くに検診ができる場所がないから	医師が男性だから	恥ずかしいから	検査できる医療機関(検査機関)が少ないから	その他	
5 (3.6%)	25 (18.0%)	19 (13.7%)	8 (5.8%)	3 (2.2%)	17 (12.2%)	24 (17.3%)	2 (1.4%)	21 (15.1%)	



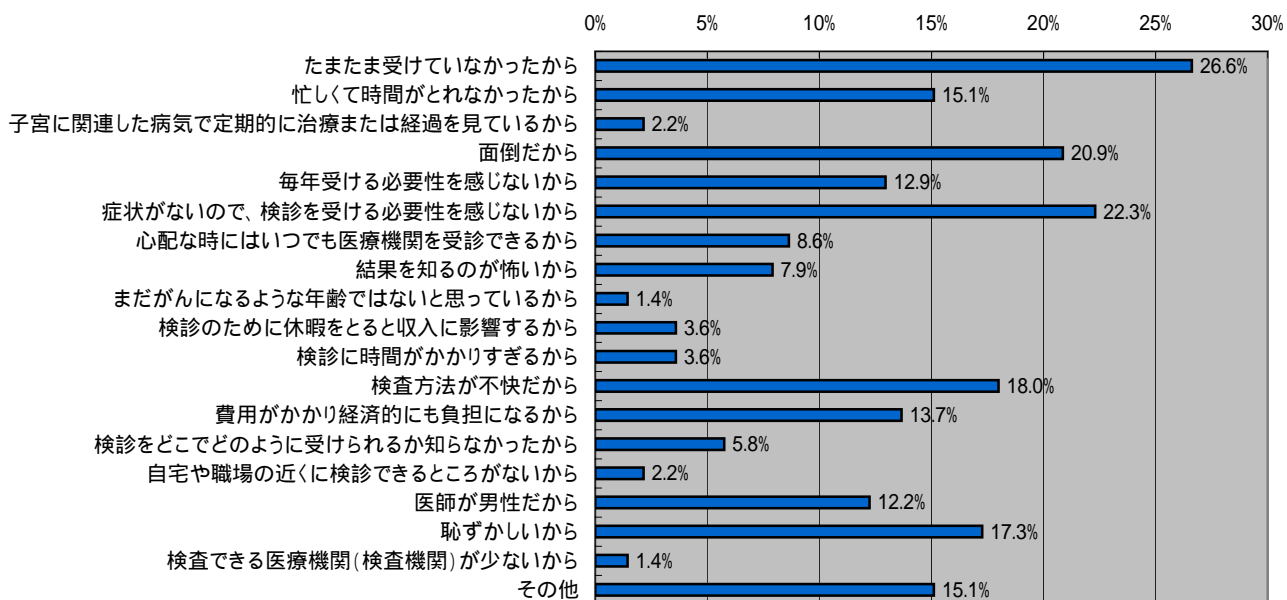
問45 子宮がん検診を受けなかった理由(国保)

n=120  
複数回答



問45 子宮がん検診を受けなかった理由(その他の健康保険)

n=139  
複数回答



【保険者区分別 がん検診受診者数を増やすために必要だと思うこと】

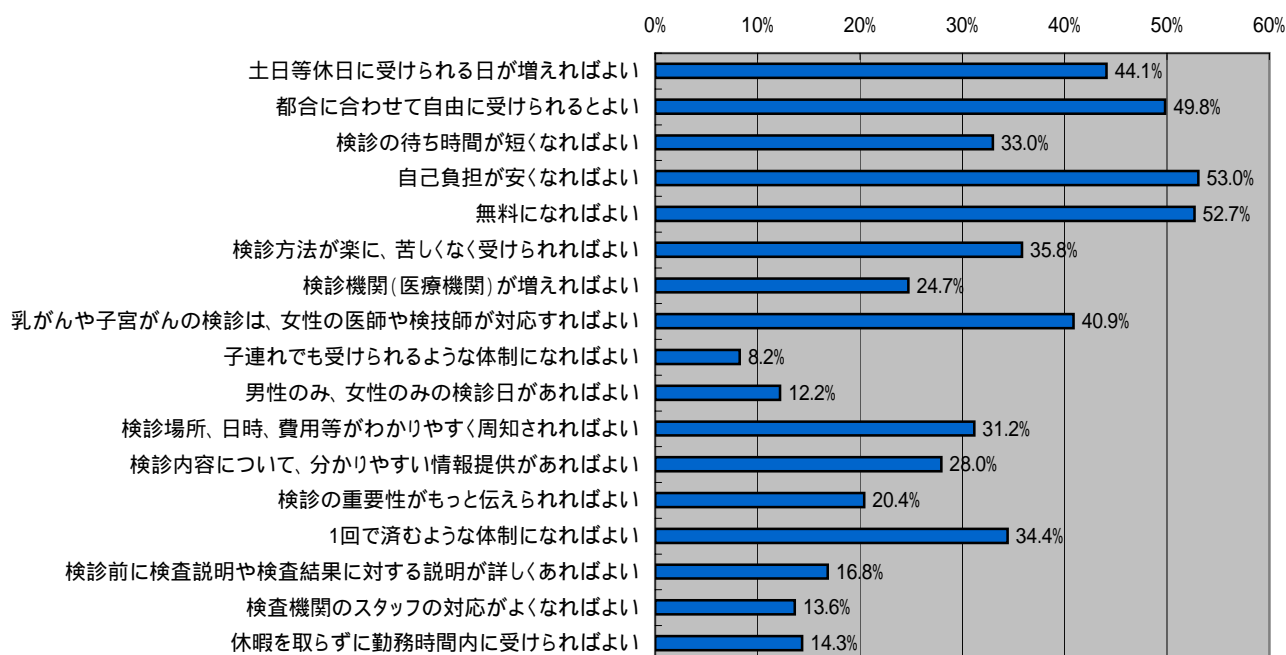
問49 がん検診を受ける市民が増えるためには、どんなことが必要だと思いますか。

【国保】 n=279								複数回答
土日等休日に受けられる日が増えればよい	都合に合わせて自由に受けられるとよい	検診の待ち時間が短くなればよい	自己負担が安くなればよい	無料になればよい	検診方法が楽に、苦しくなく受けられればよい	検診機関(医療機関)が増えればよい	乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や検査技師が対応すればよい	子連れでも受けられるような体制になればよい
123 (44.1%)	139 (49.8%)	92 (33.0%)	148 (53.0%)	147 (52.7%)	100 (35.8%)	69 (24.7%)	114 (40.9%)	23 (8.2%)
男性のみ、女性のみを検診日があればよい	検診場所、日時、費用等がわかりやすく周知されればよい	検診内容について、分かりやすい情報提供があればよい	検診の重要性がもっと伝えられればよい	1回で済むような体制になればよい	検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい	検査機関のスタッフの対応がよくなればよい	休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい	
34 (12.2%)	87 (31.2%)	78 (28.0%)	57 (20.4%)	96 (34.4%)	47 (16.8%)	38 (13.6%)	40 (14.3%)	

【その他の健康保険】 n=416								複数回答
土日等休日に受けられる日が増えればよい	都合に合わせて自由に受けられるとよい	検診の待ち時間が短くなればよい	自己負担が安くなればよい	無料になればよい	検診方法が楽に、苦しくなく受けられればよい	検診機関(医療機関)が増えればよい	乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や検査技師が対応すればよい	子連れでも受けられるような体制になればよい
242 (58.2%)	204 (49.0%)	135 (32.5%)	249 (59.9%)	245 (58.9%)	150 (36.1%)	104 (25.0%)	210 (50.5%)	79 (19.0%)
男性のみ、女性のみを検診日があればよい	検診場所、日時、費用等がわかりやすく周知されればよい	検診内容について、分かりやすい情報提供があればよい	検診の重要性がもっと伝えられればよい	1回で済むような体制になればよい	検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい	検査機関のスタッフの対応がよくなればよい	休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい	
82 (19.7%)	166 (39.9%)	129 (31.0%)	86 (20.7%)	154 (37.0%)	58 (13.9%)	65 (15.6%)	91 (21.9%)	

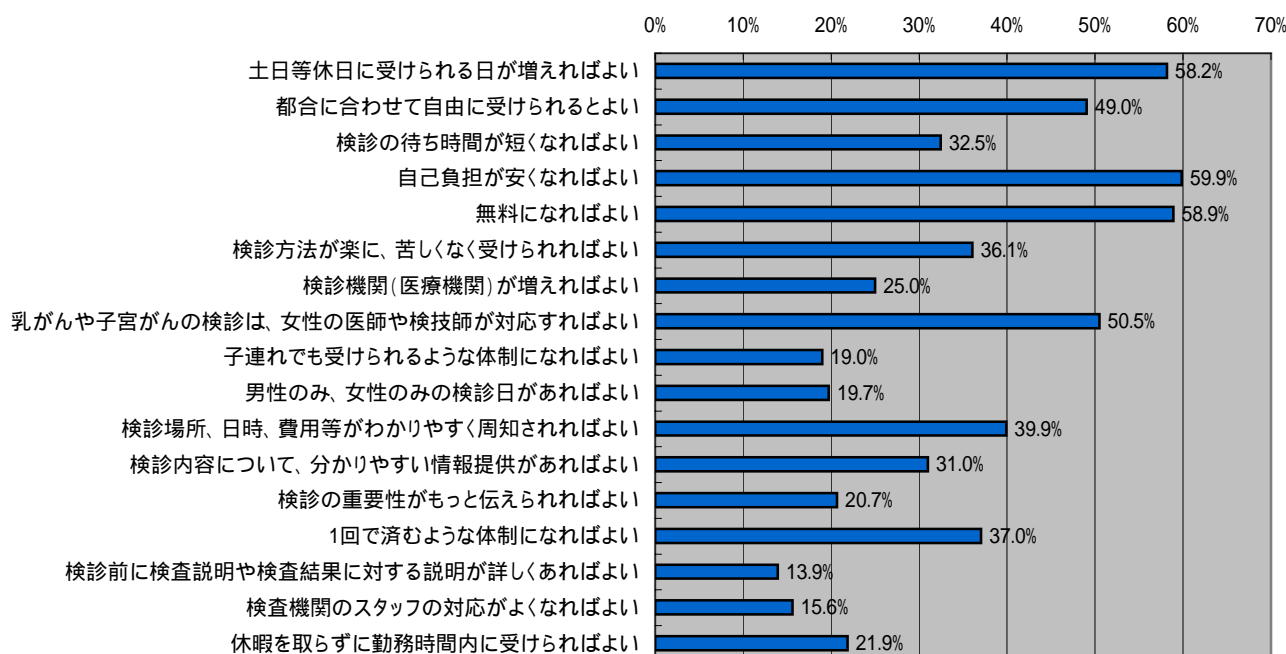
問49 受診者数を増やすために必要だと思うこと(国保)

n=279  
複数回答



問49 受診者数を増やすために必要だと思うこと(その他の保険)

n=416  
複数回答



## 問50 がん検診についての自由記載

【国保】

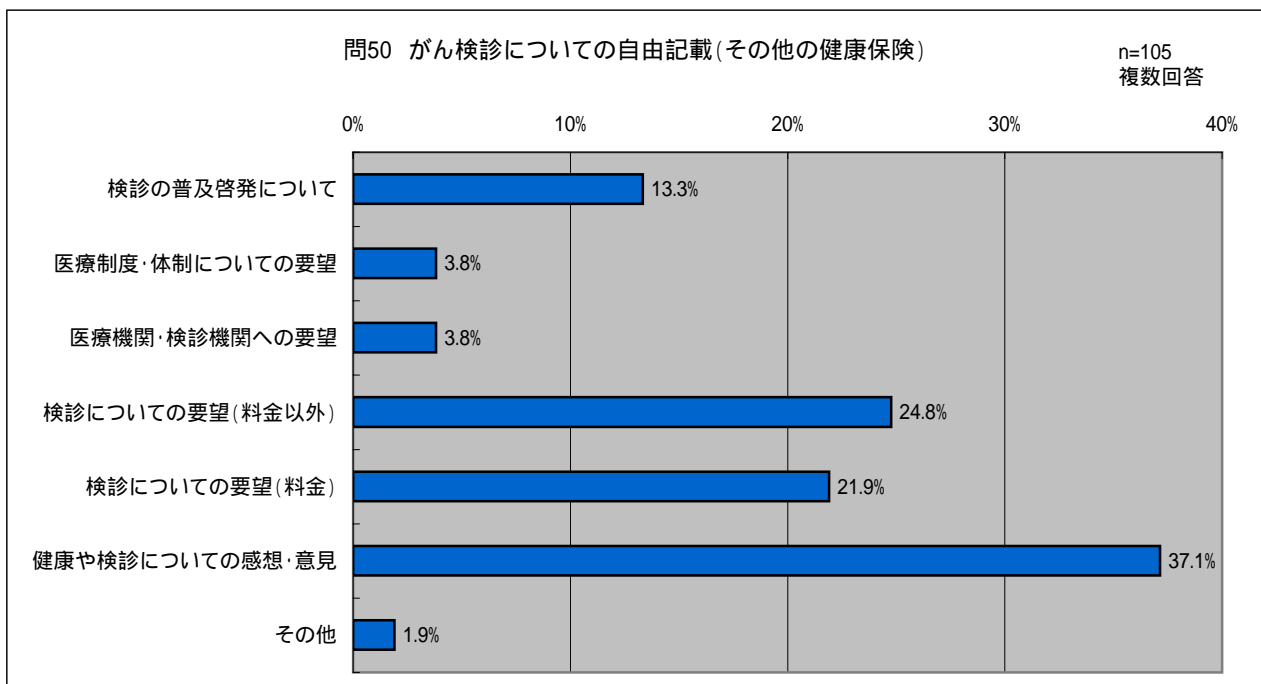
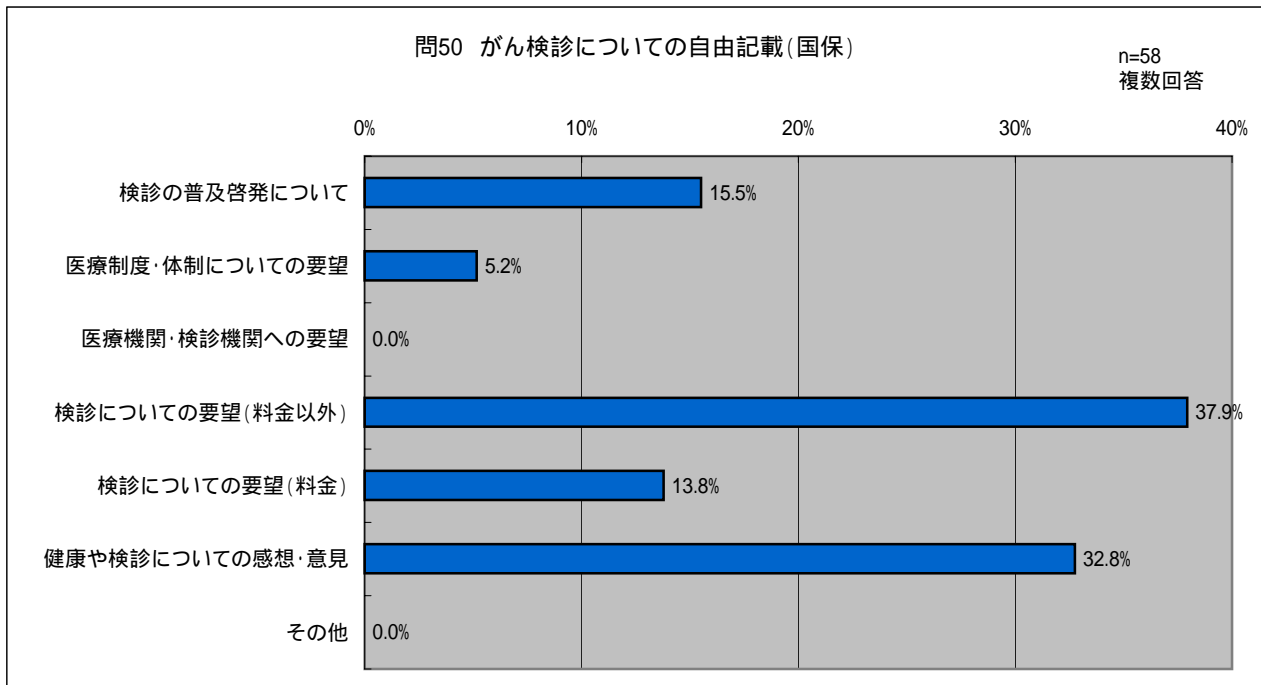
n=58

	件
検診の普及啓発について	9 (15.5%)
医療制度・体制についての要望	3 (5.2%)
医療機関・検診機関への要望	0 (0.0%)
検診についての要望(料金以外)	22 (37.9%)
検診についての要望(料金)	8 (13.8%)
健康や検診についての感想・意見	19 (32.8%)
その他	0 (0.0%)

【その他の健康保険】

n=105

	件
検診の普及啓発について	14 (13.3%)
医療制度・体制についての要望	4 (3.8%)
医療機関・検診機関への要望	4 (3.8%)
検診についての要望(料金以外)	26 (24.8%)
検診についての要望(料金)	23 (21.9%)
健康や検診についての感想・意見	39 (37.1%)
その他	2 (1.9%)



保険者区分別 がん検診受診状況  
〔その他の健康保険  
本人・被扶養者別  
がん検診受診状況〕

**【その他の健康保険 本人・被扶養者別 がん検診受診状況】**

**問14 あなたは、これまでに何らかのがん検診を受けたことはありますか。**

	ある	ない	わからない	合計
本人 (n=283)	256 (90.5%)	26 (9.2%)	1 (0.4%)	283 (100.0%)
被扶養者 (n=130)	119 (91.5%)	11 (8.5%)	0 (0.0%)	130 (100.0%)
全体 (n=413)	375 (90.8%)	37 (9.0%)	1 (0.2%)	413 (100.0%)

**問15 あなたは昨年度、胃がん検診を受けましたか。**

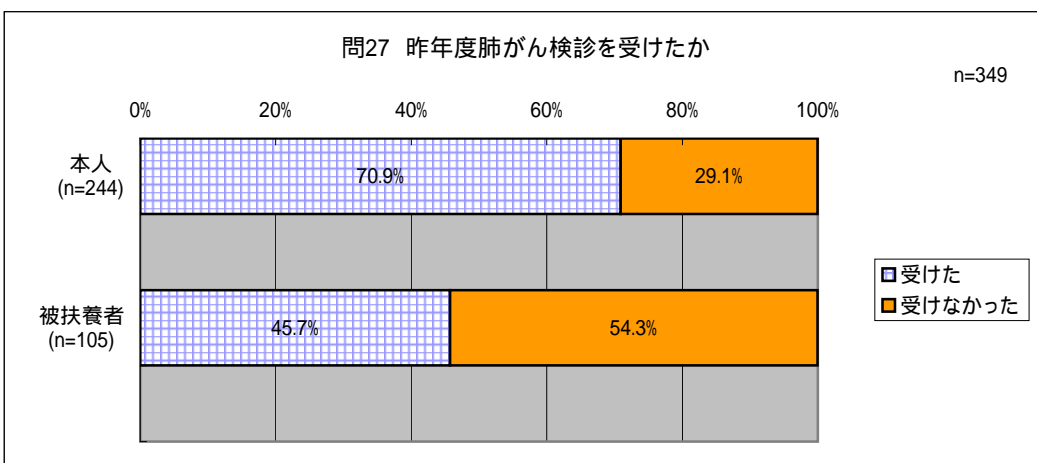
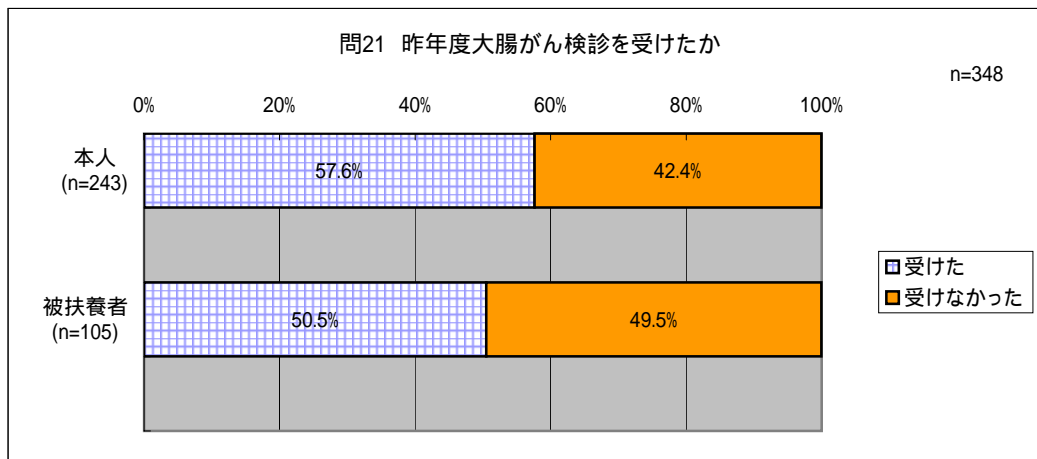
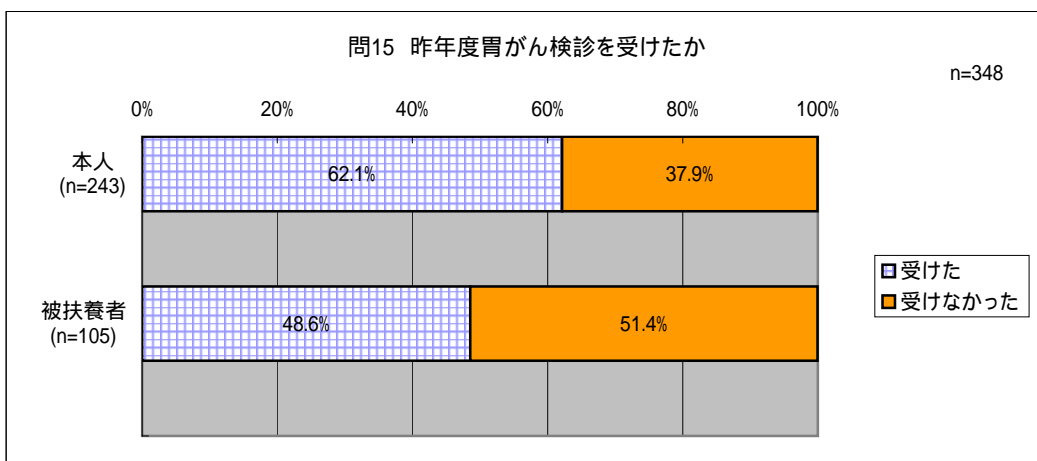
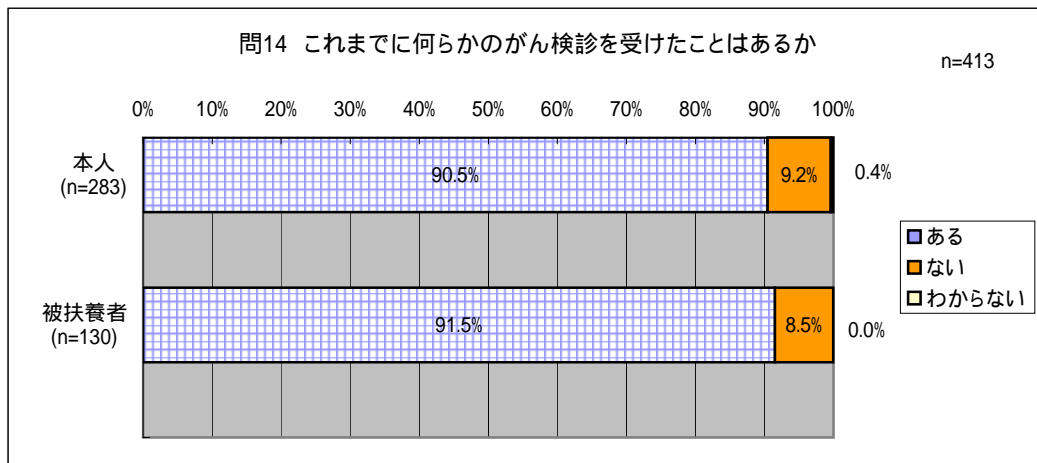
	受けた	受けなかった	合計
本人 (n=243)	151 (62.1%)	92 (37.9%)	243 (100.0%)
被扶養者 (n=105)	51 (48.6%)	54 (51.4%)	105 (100.0%)
全体 (n=348)	202 (58.0%)	146 (42.0%)	348 (100.0%)

**問21 あなたは昨年度、大腸がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
本人 (n=243)	140 (57.6%)	103 (42.4%)	243 (100.0%)
被扶養者 (n=105)	53 (50.5%)	52 (49.5%)	105 (100.0%)
全体 (n=348)	193 (55.5%)	155 (44.5%)	348 (100.0%)

**問27 あなたは昨年度、肺がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
本人 (n=244)	173 (70.9%)	71 (29.1%)	244 (100.0%)
被扶養者 (n=105)	48 (45.7%)	57 (54.3%)	105 (100.0%)
全体 (n=349)	221 (63.3%)	128 (36.7%)	349 (100.0%)



**問36 あなたは平成23年度、24年度に、乳がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
本人 (n=143)	77 (53.8%)	66 (46.2%)	143 (100.0%)
被扶養者 (n=116)	62 (53.4%)	54 (46.6%)	116 (100.0%)
全体 (n=259)	139 (53.7%)	120 (46.3%)	259 (100.0%)

**問42 あなたは平成23年度、24年度に子宮がん検診を受けましたか。**

	受けた	受けなかった	合計
本人 (n=155)	88 (56.8%)	67 (43.2%)	155 (100.0%)
被扶養者 (n=129)	58 (45.0%)	71 (55.0%)	129 (100.0%)
全体 (n=284)	146 (51.4%)	138 (48.6%)	284 (100.0%)



